ケーブルプラスSTB-2

取扱説明書

品番 C02AS5
C02AS5-1

●このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいまして、まことにありがとうございました。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用の前に「安全上のご注意」(☞P6〜8)を必ずお読みください。
●この取扱説明書は大切に保管してください。
●識別表示および電源定格などの情報は、本体およびACアダプターの底面に表示されています。
●取扱説明書は、C02AS5/C02AS5-1共用です。
機種により接続方法が異なりますが操作方法は同一です。
詳しくは P9 をご確認ください。

G-GUIDE®
HDMI™ HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE
dlna™ TECHNOLOGY COMPONENT

目次

はじめに

4 本機の特長
6 安全上のご注意
6 安全にお使いいただくために必ずお読みください
7 ご使用にあたって
8 知的財産権について
8 返却などされる場合の留意事項
8 お客さま情報に関するご注意
9 ご利用の機種について
10 各部の名称とはたらき
10 本機(前面)
10 本機(底面)
11 本体(背面)
13 リモコン
14 本機の設置方法
14 設置方法
15 基本的なリモコンの使い方
15 リモコンの使い方
16 電池の入れかた
16 本機とリモコンをペアリング(登録)する(Bluetooth)
17 本機とリモコンのペアリングを解除する
17 マイクの使い方
18 Google アシスタント
18 Google アシスタント(横断検索)

接続

19 本機とアンテナケーブルの接続
20 本機とテレビの接続
21 本機とネットワーク機器との接続
21 インターネットへの接続について
21 ネットワーク機器(DLNA対応機器など)との接続
23 本機と無線LAN(Wi-Fi®)との接続
24 C-CASカードの挿入

基本画面

25 テレビメニューの操作
25 テレビメニュー
28 本体設定
30 ヘルプ
31 お知らせ

Android TV ホーム

32 Android TV ホーム
32 Android TV ホーム画面を表示するには
32 Android TV ホーム画面
34 Google アカウント
34 Google アカウントでログインする
34 本機からログアウトする

番組を見る

35 テレビ放送を視聴する
35 テレビメニューから番組を見る
35 番組の詳細メニューを見る
35 番組をジャンルで絞り込む
36 テレビ全画面表示中の番組選局
36 チャンネル番号を入力して選局する
37 選局時のチャンネル情報表示
38 現在放送中番組
38 多重音声放送時の音声切換
38 字幕表示
39 データ放送の表示
39 視聴制限の一時解除
40 サブメニューの表示
42 4K映像を見る
43 番組表を使う(EPG)
43 番組表(EPG)の表示
44 番組詳細を確認する／番組を視聴する
44 簡単に録画予約する
44 番組表の日付を変更する
44 番組表の表示を切り換える
45 番組表で録画予約／視聴予約する
45 過去放送番組を視聴する
46 番組詳細から検索する
47 マイチャンネル
48 サブメニュー
49 音声で番組を検索
49 視聴制限一時解除
50 マイチャンネル
50 視聴中のチャンネルをマイチャンネルに登録／削除する
50 マイチャンネルで選局する
51 マイチャンネルを編集する
52 マイチャンネルの表示方法

目次

52 マイチャンネルの登録方法
53 お気に入りワード
53 お気に入りワードから番組を見る
53 お気に入りワードの編集
55 おすすめ・関連番組
55 おすすめ番組
55 関連番組

録画・再生

56 USBハードディスクの設定
56 本機とUSBハードディスクの接続方法
56 本機とUSBハードディスクの接続方法(USBハブ経由)
56 USBハードディスク録画に関するご注意
59 機器登録する
60 登録済みUSBハードディスクの設定
63 LAN録画の準備
63 本機と録画機器の接続
64 番組を即時録画する
64 視聴中の番組を録画する
64 放送中の2番組を同時に録画する
64 録画を停止する
65 録画予約する
65 録画予約時のご注意
65 番組表(EPG)から録画予約する
66 録画予約の詳細設定
68 日時を指定して予約する
70 検索して録画予約する
73 条件指定して自動録画予約する
75 マイ検索
76 タイムシフト
77 録画予約の確認・修正・消去
80 音声で番組を予約
80 予約失敗履歴
81 USBハードディスクの番組を再生・操作する
81 録画番組を再生する
81 サブメニューの表示
82 録画番組の消去
82 フォルダ表示
83 再生中のリモコン操作について
84 録画番組詳細
85 録画番組表示設定
86 複数の録画を操作する
88 フォルダを編集する
90 DLNA(ホームネットワーク)の準備
91 本機で利用できるDLNA対応機器や機能
92 本機で受信した番組や録画済みの番組を、DLNA対応機器で再生する(DMS機能)
93 DMC機器からの操作で、他の機器の番組を再生する(DMR機能)
94 DLNA(ホームネットワーク)について
94 DLNA対応機器の番組を本機で再生する(DMP機能)
95 DLNA対応機器の録画番組の消去
95 DLNA対応機器の録画番組の複数消去

各種設定

96 設定
96 チャンネル設定
98 地域設定
98 OS起動時の表示画面
99 テレビメニューTOP表示チャンネル設定
99 チャンネルマスキング
100 HDMI端子の出力設定
101 緊急警報放送受信設定
102 録画機能設定
104 ネットワーク関連の設定
104 LANの設定
105 ネットワーク接続状態
106 ホームネットワーク(DLNA)設定

便利な機能

108 ダビングする
108 本機と録画機器の接続
110 ダビングする
111 ダビングを中止する
112 ダビングの履歴を見る
113 インターネットをしよう
113 インターネット(ブラウザアプリ)画面
115 YouTube を見よう
115 YouTube 起動方法
115 YouTube 動画を閲覧する
116 Netflixを見よう
116 Netflix起動方法
116 Netflixを閲覧する
116 Amazon Prime Videoを見よう
116 Amazon Prime Video起動方法

116 Amazon Prime Videoを閲覧する
117 アプリをダウンロードしよう
117 アプリのダウンロード方法
117 アプリの起動方法
117 アプリのアンインストール
119 スマートフォン・タブレットでSTBを操作する
119 ケーブルプラスRemoteでできること
119 必要となるアプリケーションについて
120 本機側の設定
121 録画番組を外に持ち出そう
121 スマートフォン／タブレットに録画番組をダビングする
122 家の外から番組を予約しよう
122 外出先から録画予約する
122 予約済みの番組を確認しよう
123 好きな番組を外で見よう
123 必要なアプリ
123 外出先から録画番組を見る
124 キャストしよう
124 キャストとは

外部機器との接続

125 HDMIでの本機とテレビの連動設定
125 HDMI機器制御設定
126 本機とテレビの電源を連動する
126 テレビのリモコンで本機を操作する
127 Bluetooth®対応機器を接続する
127 Bluetooth対応機器を本機にペアリング（登録）する
127 USBハードディスク／ハブ動作確認一覧

必要なとき

128 文字入力について
128 キーボードを使って文字を入力する
128 ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する
130 最新の状態にする
130 システムアップデート
131 アプリアップデート
131 リモコンアップデート
133 便利な設定（テレビ）
133 順送りできるチャンネルを設定する
133 チャンネルの入力方式を設定する
133 文字スーパーを設定する
133 字幕を設定する
134 タイムアウトを設定する
135 便利な設定（リモコン）
135 本機のリモコンにテレビのメーカーを設定する
136 使い方に合わせて利用する
136 録画時の設定を変更する
136 視聴年齢制限を設定する
138 本機のいろいろな情報を確認する
138 ACAS ID（ACAS番号）／C-CASカードの番号などを見る
138 ストレージの残容量を確認する
139 本機を初期化する
139 データの初期化
140 本体設定メニュー
143 アイコン一覧
145 インターネット有害サイトの閲覧を制限する
145 Web脅威対策の設定
145 Webフィルタの設定
146 同時動作と優先動作について
148 本機の表示ランプについて
149 故障かな!?と思ったら
152 メッセージ表示一覧
153 使用上のご注意
156 設置するときのご注意
157 お願い（その他）
158 仕様
158 本体
158 Android™
158 リモコン
159 GPL・LGPLについて
160 登録商標について
161 電波に関する注意事項
162 無線LAN（Wi-Fi）に関する注意事項
162 無線LAN（Wi-Fi）ご使用時における セキュリティのご注意
164 さくいん
166 付属品の確認

本機の特長

本機は、地上デジタル/BSデジタル/BS4K/CATV（JC-HITS）放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。本機に接続したUSBハードディスクを使い、番組の録画／再生することができます。トリプルチューナー搭載により、2番組同時録画中に裏番組を視聴することもできます。
また、本機をインターネットに接続することにより、インターネット閲覧（ブラウザアプリ）、YouTube™、Netflix、Amazon Prime Video等を利用することができます。

- ご加入のケーブルテレビ局により番組内容・サービス内容が異なる場合があります。詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- Netflix、Amazon Prime Videoは有料サービスです。別途、会員登録が必要になります。

デジタル放送の視聴

本機では、地上デジタル/BSデジタル/BS4K/CATV（JC-HITS）放送を視聴することができます。

■地上デジタル
地上波を用いたデジタル放送で、高画質のハイビジョン放送や双方向番組を楽しむことができます。

■BSデジタル
放送衛星（Broadcasting Satellites）を用いたデジタル放送です。
視聴するにはご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要ですが、民放局（BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSテレ東、BSフジなど）では無料放送を行っています。

■BS4K
放送衛星（Broadcasting Satellites）を用いた4K放送です。
視聴するにはご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要ですが、民放局（BS日テレ 4K、BS朝日 4K、BS-TBS 4K、BSテレ東 4K、BSフジ 4Kなど）では無料放送を行っています。
※本機では、8K放送は視聴できません。

■CATV（JC-HITS）
有線のテレビ放送(Cable television)サービスです。
映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの放送は有料です。視聴するにはご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。

番組表を使う（EPG）

地上デジタル/BSデジタル/BS4K/CATV（JC-HITS）放送の各チャンネルを、番組表（EPG）を使って簡単に番組検索、録画予約／視聴予約することができます。
（表示内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なる場合があります。）

- 番組表は、Gガイドを使用しています。

番組を探す

- 「フリーワード」「ジャンル」「人物名」「カテゴリー名」「カテゴリー」の条件でお好みの番組を探し、視聴や予約ができます。
- 付属リモコンのマイクを使い、音声による検索もできます。

番組を録画する

本機とUSBハードディスクを接続することで番組の録画／再生ができます（本機にUSBハードディスクの登録が必要です）。
また、同じホームネットワーク上のDLNA対応録画機器※1（本機と録画機器の両方でネットワーク設定が必要）に録画（LAN録画）することもできます。

- 録画中の録画番組を再生することができます（USBハードディスクによる録画のみ）。
- トリプルチューナー搭載により、2番組同時録画中に裏番組の視聴ができます※2。
- 番組表（EPG）から条件指定（フリーワード、ジャンル、人物名、カテゴリー名、カテゴリー）による自動録画予約ができます。

※1 JLabs SPEC-020（一般社団法人日本ケーブルラボ）に準拠した録画機器
最新情報は、http://www.jlabs.or.jp/judging/judging-dlna/dlna-equipment をご確認ください。
※2 2番組同時録画+番組視聴は録画をUSBハードディスクで行った場合に限ります
（LAN録画のみによる2番組同時録画はできません）。

ダビングする

本機のUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワーク上のDLNA対応録画機器※へダビングすることができます。
※ JLabs SPEC-020（一般社団法人日本ケーブルラボ）に準拠した録画機器

インターネットを使う

インターネットに接続することができます。
※ ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりご利用になれない場合があります。詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

Android TV™（アンドロイド）／アプリ（アプリケーション）

本機ではアプリを利用することができます。
インターネットに接続することでストア（Google Play ストアなど）からアプリケーションやコンテンツをダウンロードすることができます。

Bluetooth®対応機器の接続について

Bluetooth®対応機器（キーボード、ゲームコントローラー等）を使用することができます。

- ご使用の前に、本機とBluetooth対応機器のペアリング（登録）が必要です。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。

本書中のマーク説明

⚠ 警　告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注　意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本機の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本機を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、
この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI－B（VCCI：情報処理装置等電波障害自主規制協議会）

ご使用にあたって

- 本書はケーブルプラスSTB-2の取り扱いに関する注意事項について説明しています。
- ご使用の際は本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本機に搭載されているソフトウェアの取り出し／解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本機（本書、ソフトウェアを含む）は日本国内向け仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。
  This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.
- 本機（ソフトウェア含む）は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は、同法による許可が必要です。
- 本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一、本機に登録された情報内容や本機に接続したUSBハードディスクなどの記憶装置に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失が起きたとしても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
  本機に登録された情報内容は別にメモをとるなどして保管してください。
- 本書掲載の図・画面はイメージであり、実際の表示と異なる場合があります。
- 本機を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合は、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません（推奨機器の記載があるものを除く）。
- 本書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- お客さまは、本機に添付されているプログラム（以下「プログラム」といいます。）の全部または一部の解析、改造、複製、改変、取り出し、第三者への売却、譲渡、その他プログラムに関する著作権等を侵害する行為を行ってはならないものとします。

安全上のご注意

知的財産権について

本機を利用してインターネット上のコンテンツを利用する場合は、著作権法などの法規を守ってお使いください。

返却などされる場合の留意事項

本機は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本機内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本機を返却などされる際には、本書をご覧のうえ、本機内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

お客さま情報に関するご注意

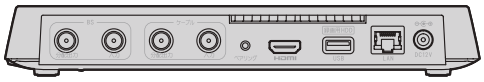
本機は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本機内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがあります。データの管理には十分お気をつけください。

ご利用の機種について

ご利用の機種について

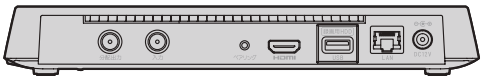
本取扱説明書は、C02AS5/C02AS5-1共用です。
機種により接続方法が異なりますが操作方法は同一です。

本機背面



<C02AS5>

本機背面

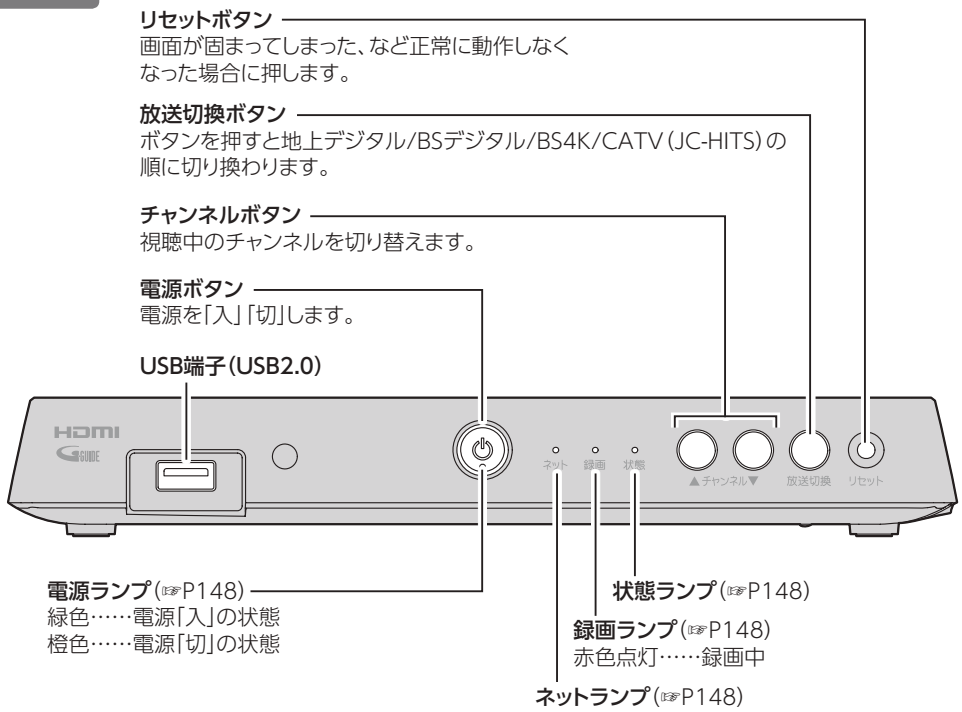


<C02AS5-1>

ご利用の機種がC02AS5/C02AS5-1であるかは本体底面の型番をご確認ください。
以降、本取扱説明書では接続方法を除きC02AS5-1のイラストを使用します。

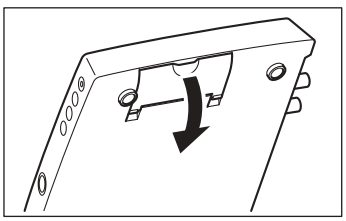
各部の名称とはたらき

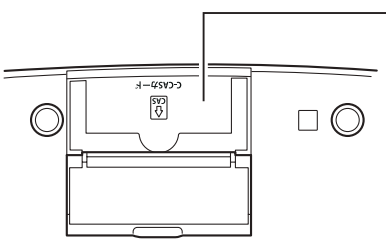
本機（前面）

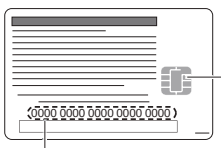


本機（底面）

扉の開けかた







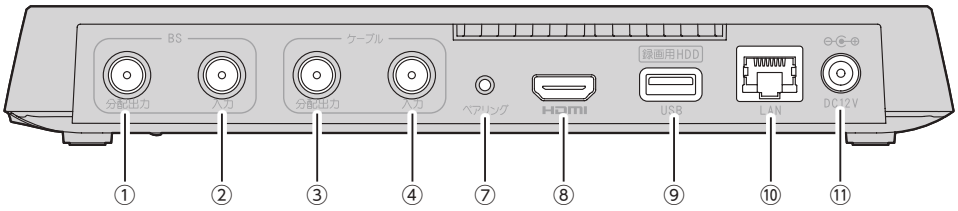
※C-CASカードはカードの矢印表示面が下になるように（ICチップが上になるように）取り付けてください。

お願い

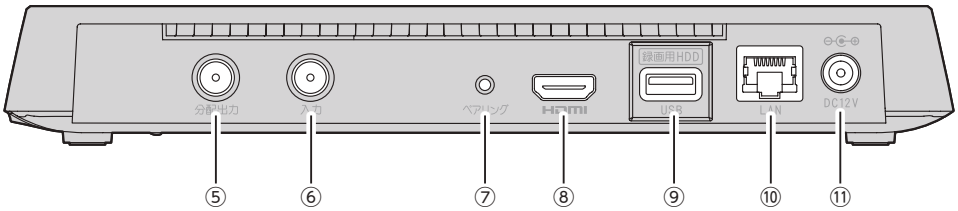
- 電源「切」状態（電源ランプ：橙色点灯）でも、デジタル放送からの情報受信や有料番組の視聴記録の送信を自動的に行っています。本機を最新の状態に保つため、未使用時は電源「切」にしてください。
（※電源「切」状態でも、ACアダプターを電源コンセントから抜かず、そのままの状態でご使用ください。）
- 本機の電源を完全に切る場合は、本機の電源ボタンを電源ランプが消灯するまで長押しし、すべてのランプが消灯したのを確認してからACアダプターを抜いてください。

本体(背面)

C02AS5



C02AS5-1

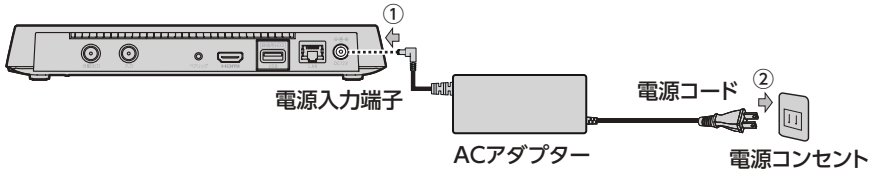


①	**BSアンテナ分配出力端子**	テレビ、レコーダー等のBSアンテナ入力端子へ接続します(☞P19)
②	**BSアンテナ入力端子**	BSアンテナケーブルを接続します(☞P19)
③	**ケーブル分配出力端子**	テレビ、レコーダー等のケーブル入力端子へ接続します(☞P19)
④	**ケーブル入力端子**	アンテナケーブルを接続します(☞P19)
⑤	**BSアンテナ/ケーブル分配出力端子**	テレビ、レコーダー等のケーブル入力端子へ接続します(☞P19)
⑥	**BSアンテナ/ケーブル入力端子**	アンテナケーブルを接続します(☞P19)
⑦	**ペアリングボタン**	本機とリモコンをペアリングする際に使用します(☞P16)
⑧	**HDMI端子**	テレビ(またはAVアンプ等)のHDMI入力端子へ接続(☞P20)
⑨	**USB端子(USB3.0)**	録画用ハードディスクを接続します(☞P56)
⑩	**LAN端子**	ネットワーク機器(ブロードバンドルーターなど)へ接続します(☞P21)
⑪	**電源入力端子**	付属のACアダプターを接続します ※他の機器のACアダプターおよび電源コードを本機に使用しないでください。 また、付属のACアダプターおよび電源コードを、他の機器に使用しないでください。

各部の名称とはたらき

ACアダプターを接続する

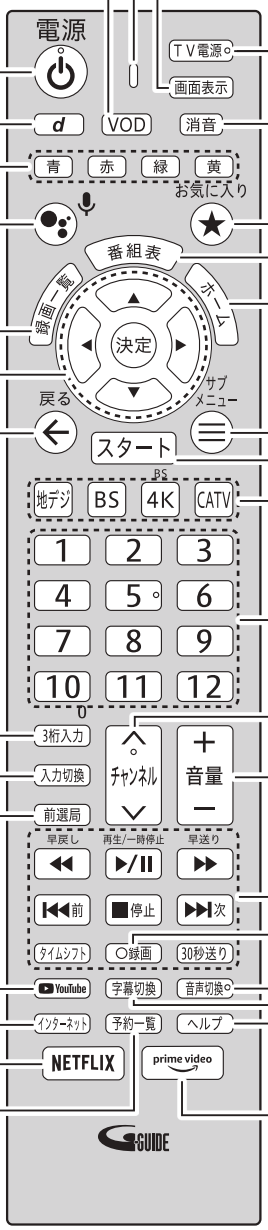
①電源入力端子にACアダプターを接続
②電源コードをACアダプターに取り付け、電源プラグを電源コンセントに差し込む
※長期間使用しないときは電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



お知らせ

- 本機はHDMI入力端子をもたない機器には接続できません。
- HDMI規格に準拠したHDMIロゴのついたケーブルをご使用ください。
- 4K対応テレビに接続するときは、4K対応HDMIケーブルをご利用ください。

リモコン



VOD(ビデオ・オン・デマンド)サービスを起動する
- サービスのご利用には費用がかかる場合があります。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により使用できない場合があります。使用方法についてはご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

本機の電源を「入」「切」にする

データ放送を表示する(☞P39)

カラーボタン
- 画面上で指示が出た色のボタンを押す

Google アシスタント ボタン
- Google アシスタントを使用する(☞P17)

録画番組一覧(☞P81)を表示する

画面上の項目移動・決定
▲▼◀▶(上下左右に移動)、決定(☞P15)

1つ前の画面または状態に戻る

チャンネル番号を入力して選局する(☞P36)

【テレビの操作】テレビの入力を切り換える

1つ前に見ていたチャンネルに切り替える

YouTube を起動する

インターネットブラウザを起動する(☞P113)

Netflixを起動する

予約番組一覧を表示する(☞P77)

マイク集音部(☞P17)

画面に表示される情報の表示/非表示を切り替える

【テレビの操作】
- テレビの電源を「入」「切」する
- テレビの音を消す

お気に入り
- マイチャンネルを表示します。(☞P50)

番組表を表示する(☞P43)

Android TV ホーム画面を表示する(☞P32)

サブメニューを表示する(☞P40)

テレビメニューを表示する(☞P25)

放送を切り替える
- ご加入のケーブルテレビ局によりサービス内容が異なる場合があります。サービスされていない放送には切り替わりません。

選局ボタン(☞P36)/数字ボタン

選局ボタン(☞P36)

【テレビの操作】テレビの音量を操作する

USBハードディスク、DLNA対応機器やYouTube などの再生操作を行う(☞P83)

録画する(☞P64)

音声を切り換える(ステレオ/2ヶ国語放送など)(☞P38)

字幕の表示/非表示を切り換える(☞P38)

ヘルプ画面を表示する

Amazon Prime Videoを起動する

※リモコン機種は出荷時期により異なります

お願い

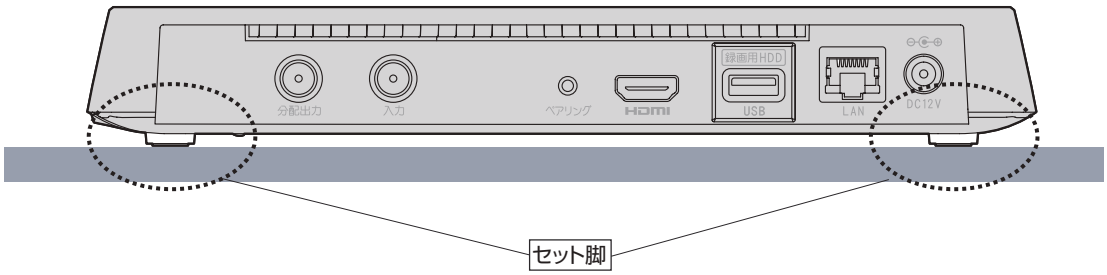
- リモコンを高所から落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- リモコンに液状のものをかけないでください。故障の原因となります。
- 【テレビの操作】と記載されているボタンを使用するにはテレビのメーカー設定が必要です。(☞P135)
- 【テレビの操作】と記載されているボタンは赤外線で動作します。それ以外のボタンはBluetoothで動作します。

本機の設置方法

本機は横置き専用です。縦置きで設置しないでください。
※設置に関するご注意については、「設置するときのご注意（☞P156）」もご参照ください。

設置方法

セット脚を下にして設置する
※本機が水平になるように、安定した場所に設置してください。

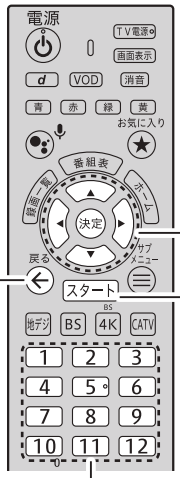


お知らせ

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
- 底面および背面の吸排気口をふさがないでください。
- 周囲に10cm以上の間隔をあけて設置してください。

基本的なリモコンの使い方

リモコンの使い方



1つ前の操作(画面)に戻る

テレビメニューに戻る

■数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字(表示内容)
1 ～ 9	1～9
10 (0)	0

文字入力について(☞P128)

設定を行うとき

スタートを押す

※ご加入のケーブルテレビ局により起動する画面が異なる可能性があります。

▼を押してフォーカスを画面下まで移動
▶で「設定」を選び、
決定ボタンを押す

〈方法1〉

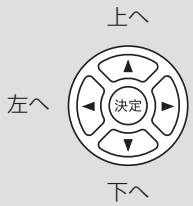
〈方法2〉

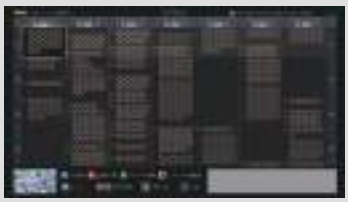
ホームを押す

▲を押してフォーカスを画面上まで移動
▶で「設定」を選び、
決定ボタンを押す

設定の詳細は140ページをご覧ください。

画面上で選ぶとき





▲▼◀▶で選び、決定ボタンを押すと、次の画面に移ります。

※本取扱説明書では

上へ　下へ

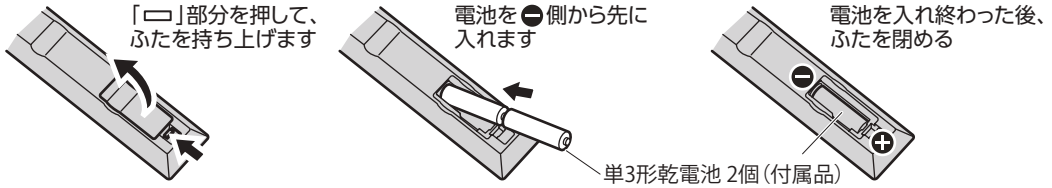
で選択する操作を▲▼で説明しています。

左へ　右へ

で選択する操作を◀▶で説明しています。

基本的なリモコンの使い方

電池の入れかた



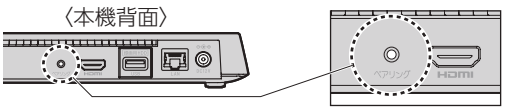
- 付属の乾電池は『試供品』です。電池切れが原因でリモコンの動作が悪くなりましたら、新しい乾電池（単3型）と交換してください。
- リモコンに電池を入れるときは、電池の（+）（−）を間違わないでください。液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 奥側の電池が取り出しにくい場合があります。電池に指の腹を押し当て、ゆっくりと引き出してください。
- 電池を取り出す際にリモコンを手のひらや机に叩きつけないでください。液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 電池を一般のゴミとして廃棄しないでください。お住まいの地域の、自治体の条例に従って破棄してください。

本機とリモコンをペアリング（登録）する（Bluetooth）

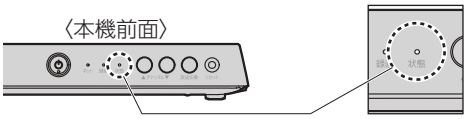
リモコンは、本機とBluetoothで接続しています（初回設置時に設定済み）。何らかの理由で本機とリモコンのペアリングが解除された場合は、以下の手順で再度ペアリングを行ってください。

① 本機背面にあるペアリングボタンを3秒以上押す

- 本機前面の状態ランプが緑点滅します。
- リモコンペアリング画面が表示されます。



ペアリングボタンを
3秒以上押します。



状態ランプが緑点滅
します。

② リモコンの［スタート］、［ d ］を同時に3秒以上長押しする

③ リモコンを本機に近づけ、ペアリングが開始されるのをお待ちください。

［スタート］、
［ d ］を同時に
3秒以上長押し

お知らせ

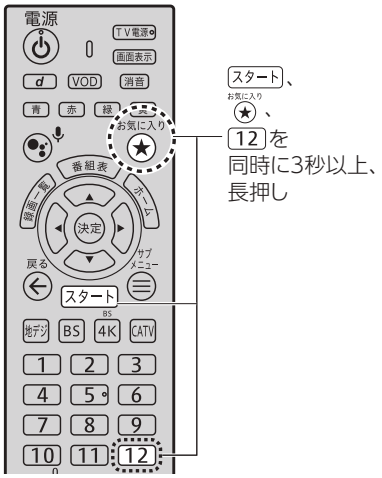
- リモコンのペアリングが解除されたことを本機が検知すると、リモコンペアリング画面が自動で表示される場合があります。

本機とリモコンのペアリングを解除する

本機とリモコンのペアリングを解除したい場合は、以下の手順でアンペアリング（解除）することができます。

① リモコンの［スタート］、［お気に入り］、［12］を同時に3秒以上押し続ける

- 本機とリモコンのペアリングが解除されます。

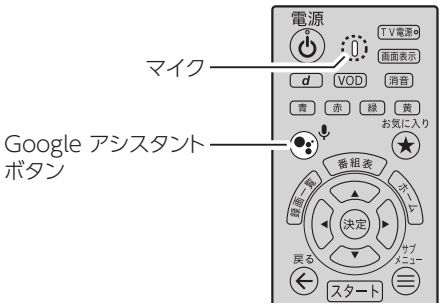


お知らせ

- 上記の手順をおこなうとリモコンから本機の操作ができなくなりますのでご注意ください。
- もう一度リモコンをお使いになる場合は、P16「本機とリモコンをペアリング（登録）する（Bluetooth）」手順より再登録を行ってください。

マイクの使い方

Google アシスタント ボタンを押した後リモコン上部にあるマイクに話しかけると、音声で検索ワードを入力することができます。（☞P18）



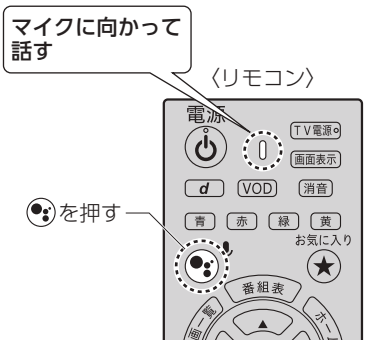
Google アシスタント

本機では、リモコンのマイクやソフトウェアキーボードを使い、放送/録画番組・YouTube/Netflix/Amazon Prime Video等のコンテンツを一括検索する横断検索機能が搭載されています。
※テレビ視聴中や虫眼鏡アイコンの出ている画面で検索できます。

Google アシスタント(横断検索)

リモコンの Google アシスタント ボタンを押して Google に話しかけてみましょう。

① を押す
- マイク受付画面が表示されます



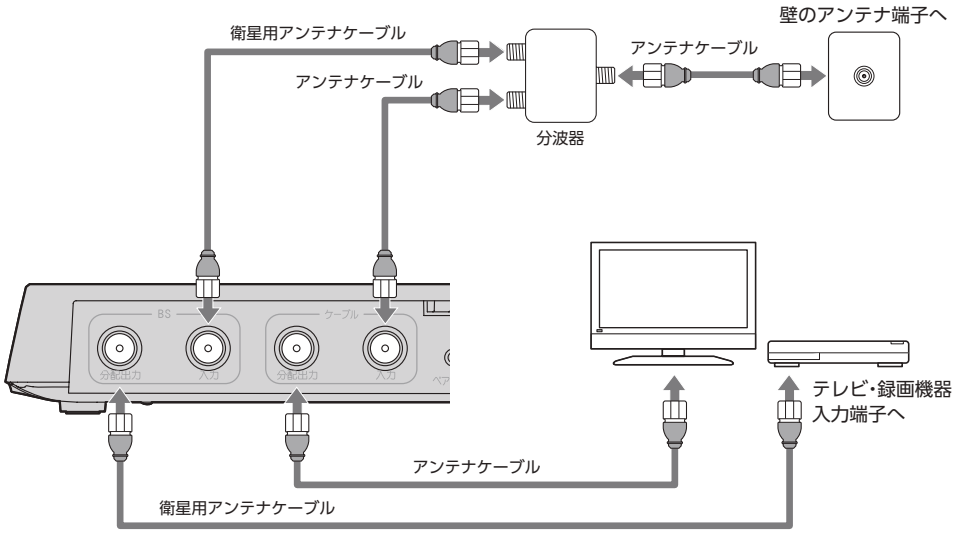
② マイクに向かって検索ワードを話す
- 検索ワードで検索を開始します。

お知らせ

- Google アシスタント ボタンを押すと、Google アカウントでのログインをもとめられる場合があります。「ログインせずにアシスタントを使う」を選択後、再度 Google アシスタント ボタンを押すと、Google アカウントでログインせずに Google アシスタント(横断検索)を使用できます。
- Google アカウントでログインする場合は、☞P34「Google アカウントでログインする」手順よりログインしてください。

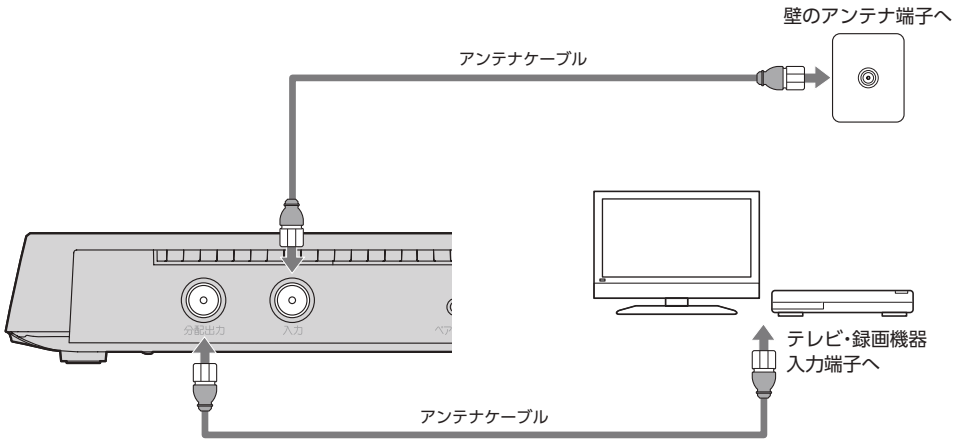
本機とアンテナケーブルの接続

C02AS5



※接続図は一例です。詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合せください。

C02AS5-1



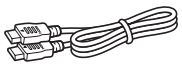
お願い

- BS／ケーブル入力端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、適度に締めつけてください。
  （締めつけ過ぎると本機が破損する場合がありますのでご注意ください。）
- BS／ケーブル入力端子・分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルは接続しないでください。
- アンテナケーブルの接続は本機の電源を完全に切った（ACアダプターを抜いている）状態で行ってください。
- BS入力端子・分配出力端子を使用される場合は、BSデジタルやBS4Kに対応した専用のアンテナ／分波器／アンテナケーブルをご準備ください。

本機とテレビの接続

準備するもの

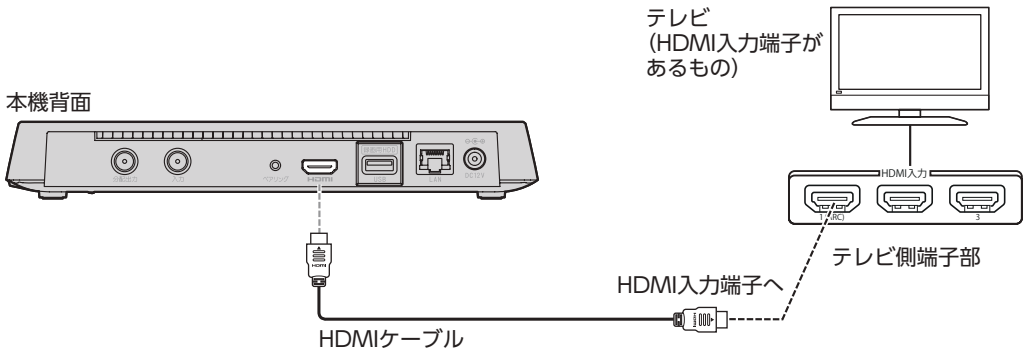
HDMIケーブル



お願い

- HDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください
- 4K対応テレビに接続するときは、4K対応HDMIケーブルをご利用ください。
  (4Kテレビの接続について(☞P42))

本機とテレビの接続方法



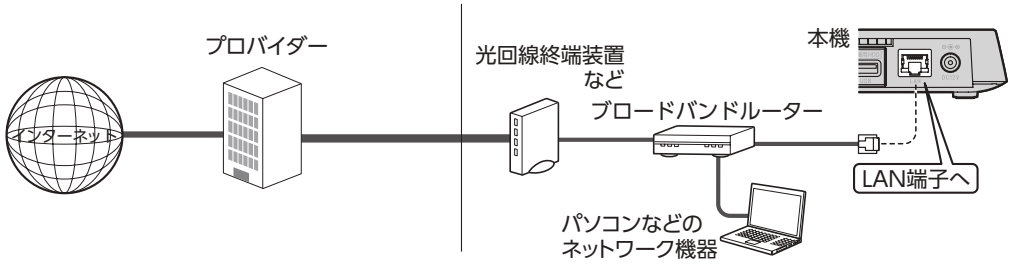
お願い

- HDMIケーブルの接続は本機および接続するテレビの電源を完全に切った(電源ランプが消灯している)状態で行ってください。
- テレビとの接続後、テレビに合わせて「HDMI出力解像度の設定」(☞P100)を行ってください。

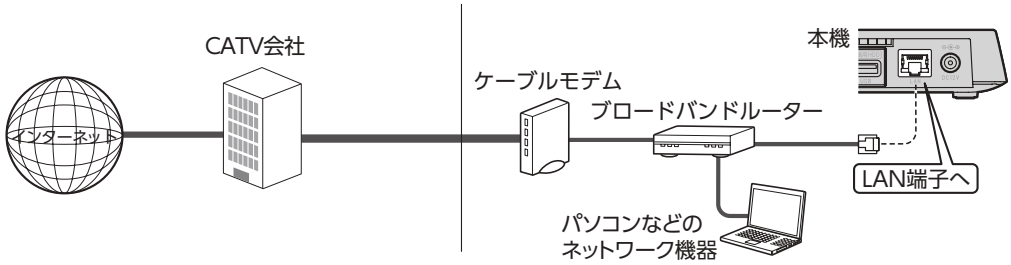
本機とネットワーク機器との接続

インターネットへの接続について

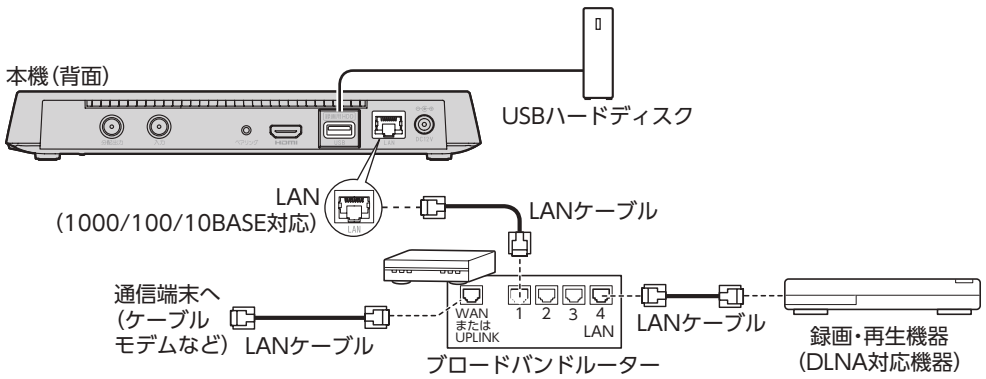
本機をご家庭用のインターネットに接続するとき



本機をCATV経由でインターネットに接続するとき



ネットワーク機器(DLNA対応機器など)との接続



- DLNA機能を実行するには、本機とDLNA対応機器を同じホームネットワークに接続し、各機器の設定をしてください(DLNA対応機器の設定・操作に関しては、DLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください)。また、本機をインターネットに接続していることを確認してください。
- ケーブル接続後、ネットワーク設定を行ってください(「ネットワーク関連の設定」(☞P104))
- 本機を無線LAN(Wi-Fi®)に接続する場合(「接続可能なネットワークに接続する」(☞P23))

本機とネットワーク機器との接続

お願い

- 本機でLAN録画（☞P63、66）を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続を推奨します。
- 本機は有線LANまたは無線LANを同時に使用することはできません。無線LAN接続していても、有線LAN端子に機器接続すると有線LANで動作し、無線LANが切断されます。
  このため無線LAN接続している状態で、DLNA対応の録画機器を直接、有線LANで接続してしまうとインターネット接続ができませんのでご注意ください。

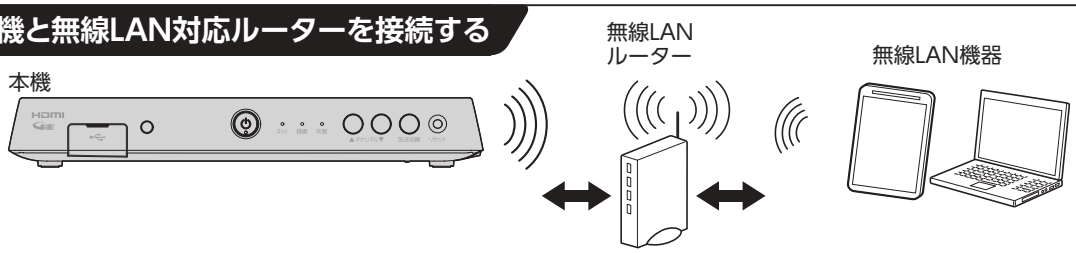
お知らせ

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によってはご利用できない機能や設定できないメニュー項目などがある場合があります。
  詳しくはご加入のケーブルテレビ局にお問い合せください。
- インターネットへの接続は、光ファイバー（FTTH）、CATVなどのブロードバンド環境が必要です。プロバイダーや回線業者と別途ご契約（有料）していただく場合があります。
- ご利用のインターネット環境によっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。接続に関するご質問はご加入のケーブルテレビ局またはプロバイダーにお問い合せください。
- 本機では通信端末（光回線終端装置など）の設定はできません。通信端末の設定に関しては、通信端末の取扱説明書をご参照ください。
- 本機に接続したブロードバンドルーターがDHCPでIPアドレスを割り当てている場合、本機をご使用中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。

本機と無線LAN(Wi-Fi®)との接続

本機は無線LAN (Wi-Fi) を内蔵しています。本機を無線LANルーターのネットワークに接続することができます。

本機と無線LAN対応ルーターを接続する



お知らせ

- 本機はIEEE802.11a/n/ac(5GHz)、IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)の無線LANに対応しています。無線LANルーターがIEEE802.11a/n/ac (5GHz) に対応している場合は、IEEE802.11a/n/ac (5GHz) での設定を推奨いたします。
- 本機は有線LANまたは無線LANを同時に使用することはできません。無線LAN接続していても、有線LAN端子に機器接続すると有線LANで動作し、無線LANが切断されます。このため無線LAN接続している状態で、DLNA対応の録画機器を直接、有線LANで接続してしまうとインターネット接続ができませんのでご注意ください。

接続可能なネットワークに接続する

「利用可能なネットワーク」の下には、本機でスキャンすることができた無線LAN (Wi-Fi) のネットワークが表示されています。

① P28「本体設定」手順③で「ネットワークとインターネット」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で接続したいネットワークを選び、(決定)を押す

③ パスワードを入力する

- 入力するパスワードについては、接続機器の取扱説明書をご覧ください。
  ※ネットワークに設定されている暗号化方式により、入力するパスワードが異なりますので、ご注意ください。
- 接続に成功すると「接続しました」と表示され、設定が完了します。

ネットワークを追加する

③ ▲▼で「新しいネットワークを追加」を選び、(決定)を押す

- 接続する無線LANルーターのネットワークの名前(SSID)、セキュリティのタイプ(暗号化方式)、パスワードを入力してください。入力内容が無線LANルーターと違う場合は、接続できません。
  ※「パスワード」は、機器によっては「パスフレーズ」「暗号化キー」と表示されていることがあります。
- 接続に成功すると「接続しました」と表示され、設定が完了します。

C-CASカードの挿入

CATV（JC-HITS）放送の視聴のためにはC-CASカードが必要です。

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、C-CASカードがない場合があります。
- カード裏面下部にC-CASカード番号が記載されています。有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際に必要となりますので、「ご利用にあたっての注意事項」の「メモ」欄に記入しておいてください。

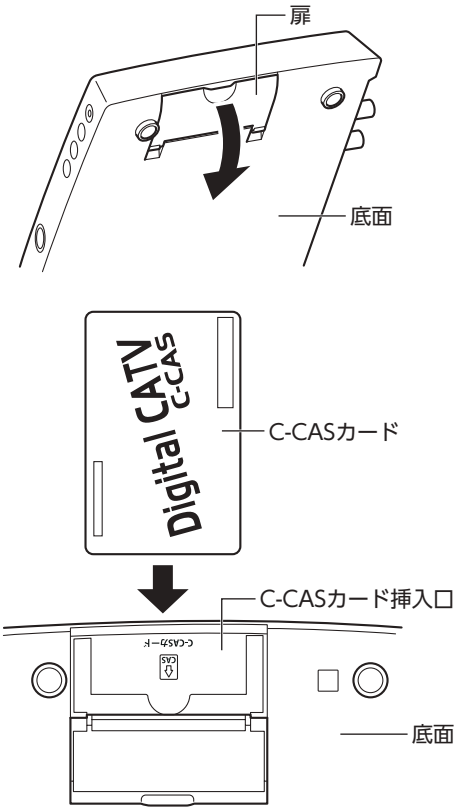
■本機にC-CASカードを挿入する

① 本機の電源を完全に切る

- 電源を完全に落とし、電源入力端子からACアダプターを抜いてください。
  ※本機の電源が「入」の状態でC-CASカードを抜き差ししないでください。
  本機やC-CASカードが破損し、番組がご視聴できなくなる場合があります。

② 本機底面にある扉を開け、C-CASカードを（ICチップが上になるように）挿入し、扉を閉める

- C-CASカードの向き（ICチップが上）にご注意ください。



■C-CASカードのテスト

（☞P138）

■C-CASカードを抜くとき

①本機の電源を完全に切る（電源ランプが消灯している状態にする）
②ゆっくりとC-CASカードを抜く

C-CASカードの抜き差しは、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき、指示に従って操作してください。

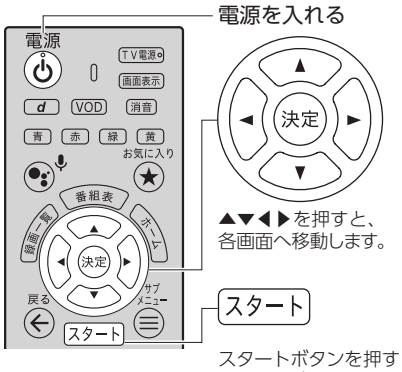
お願い

- C-CASカードを折り曲げたり、踏みつけたりしないでください。変形により、C-CASカードが読み取れなくなる可能性があります。
- C-CASカードを水にぬらしたりしないでください。また、IC（集積回路）部分は手でさわらないようご注意ください。カード破損によりC-CASカードが読み取れなくなる可能性があります。
- 本機専用のC-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障の原因となります。
- 挿入時はC-CASカードの向きにご注意ください（ICチップが上）。挿入方向が違う場合、C-CASカードは機能しません。

テレビメニューの操作

テレビメニュー

本機の起動後、テレビメニューが表示されます。
- ケーブルテレビ局ポータルサイトが表示される場合があります。
- 起動時に表示できる画面は変更できます(☞P98)。



※ご加入のケーブルテレビ局により起動する画面が異なる可能性があります。

〈テレビメニューTOP〉

通知バー
(☞P31)

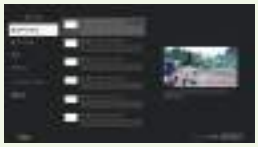
プレビュー画面
最後に視聴していたチャンネルの現在放送中の番組が中央に表示されます。

テレビメニューの操作

テレビメニュー内の移動のしかた

〈テレビメニュー内のアイコン〉

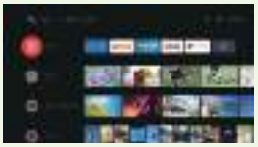
●放送一覧



●録画番組一覧

●予約番組一覧

●Android TV™ ホーム画面



〈テレビメニュー〉

下へスクロール

〈おすすめ番組 / マイチャンネル〉

下へスクロール

〈お気に入りワード番組 / 番組検索・設定〉

※画面レイアウトや表示内容は、各ケーブルテレビ局により異なる場合があります。

テレビメニュー

※画面レイアウトや表示内容は、各ケーブルテレビ局により異なる場合があります。

- テレビメニュー内アイコン
  - 現在放送中番組
  - 放送一覧(☞P35)
  - Netflix(☞P116)
  - Prime Video(☞P116)
  - 録画一覧(☞P81)
  - 予約番組一覧
  - 検索(☞P18)
  - Android TV(☞P32)
- おすすめ番組
  ご視聴の番組から、あなたへのおすすめ番組を表示します。
- マイチャンネル(☞P50)
- お気に入りワード(☞P53)
- 検索・設定・ヘルプ
  - カテゴリーから番組を探す(☞P72)
  - キーワードから番組を探す(☞P70)
  - 設定(☞P28)
  - ヘルプ(☞P30)

テレビメニューの操作

本体設定

本体設定メニューを表示する

① **テレビメニューより▼を押してフォーカスを画面下まで移動**

② **▶を押して「設定」を選び、決定を押す**

〈テレビメニュー〉

▼で移動
(画面がスクロールします)

▶で選択

本体設定メニューの操作

③ **▲▼で設定メニューを選び、決定を押す**

④ **▲▼で設定内容を選び、決定を押す**
・ 画面の内容に従い、設定してください。

〈本体設定メニュー画面〉

本体設定メニューの内容

詳細はP140「本体設定メニュー」をご参照ください。

ネットワークとインターネット

Wi-Fi
すべて表示
新しいネットワークを追加
常にスキャン
接続状況
プロキシ設定
IP設定
IPv6設定

アカウントとログイン

アカウントを追加

アプリ

アプリをすべて表示
アプリの権限
特別なアプリアクセス
セキュリティと制限

デバイス設定

放送・システム

視聴設定
録画機能設定
録画用ハードディスク一覧
制御項目設定
設置設定
緊急警報放送受信設定
情報表示

ネットワーク関連設定

ネットワーク接続状態
ホームネットワーク(DLNA)設定
ダビング設定
リモート設定
ハイブリッドキャスト設定

機器設定

HDMI設定
スマホ・タブレット連携

端末

端末情報
日付と時刻
言語
キーボード
ディスプレイと音
ストレージ
ホーム画面
Google アシスタント
Chromecast built-in
スクリーンセーバー
省エネツール
位置情報
使用状況と診断
ユーザー補助
すべて初期化

リモコンとアクセサリ

リモコンアップデート
アクセサリを追加
ペアリング要求の通知

ユーザー設定

アプリアップデート
ログ関連機能利用設定

テレビメニューの操作

ヘルプ

表示している画面でできることが分からない、ネットワークに繋がらない、録画が失敗する、録画番組が視聴できない等、お困りのときはヘルプを呼び出します。

① テレビメニューより▼を押してフォーカスを画面下まで移動する

② ▶を押して「ヘルプ」を選び、(決定)を押す

※リモコンの〔ヘルプ〕を押してヘルプを表示することもできます。

〈テレビメニュー〉

▼で移動
(画面がスクロールします)

▶で選択

お知らせ

本機のアップデート情報、通知、事業者、各アプリからのお知らせ、録画予約の失敗履歴を表示します。

① テレビメニューで、(サブメニュー)を押す
- お知らせ画面が表示されます。
- ◀▶でお知らせが絞り込み表示されます。

② ▲▼で確認したいお知らせにカーソルを合わせる
- カーソルを合わせたお知らせの内容が表示されます。

③ お知らせ確認後、すべてのお知らせを削除したい場合は 黄 を押す
- 選択しているタブに表示されているお知らせが削除されます。

④ お知らせ画面で(サブメニュー)または、(戻る)を押す
- テレビメニューに戻ります。

〈テレビメニュー〉

〈お知らせ画面〉

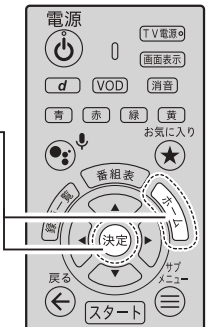
Android TV ホーム

Android TV ホーム画面を表示するには

- ▲▼◀▶でテレビメニュー内のアイコンから Android TV を選び、決定を押します。

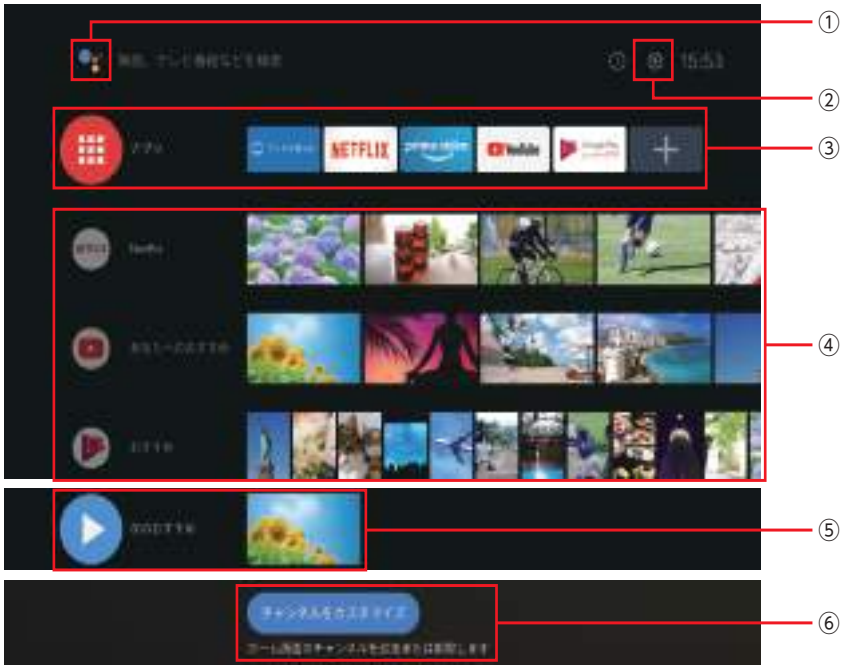
※リモコンのホームを押すと Android TV ホーム画面をワンタッチ表示します。

テレビメニュー内
「Android TV」を選んで
決定を押すか、
リモコンのホームを押します。



Android TV ホーム画面

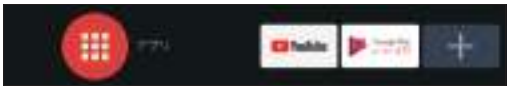
Android TV ホーム画面にはさまざまなアプリケーションが登録されています。



①	Google アシスタント(横断検索)	音声による操作、検索を行います。(☞P18)
②	本体設定	各種本体設定を行います。(☞P28)
③	アプリ(お気に入りのアプリ)	お気に入りのアプリを登録できます。
④	チャンネル(各種アプリのおすすめなど)	各アプリのおすすめなどを表示します。
⑤	次のおすすめ	映画やテレビ番組が自動的に表示します。 ※使用状況により表示されない場合があります。
⑥	チャンネルをカスタマイズ	「次のおすすめ」の表示内容や、各チャンネルの表示/非表示をカスタマイズできます。

アプリを移動する

① ▲▼◀▶で「アプリ」のアイコンを選び、(決定)を押す



② ▲▼◀▶で移動したいアプリのアイコンを選び、(決定)を長押しする

③ ▲▼で「移動」を選び、(決定)を押す

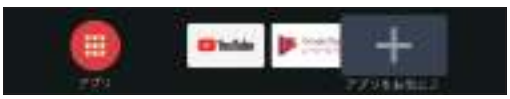
※アプリの起動やアンインストールもここから選択できます。

④ ▲▼◀▶でアプリのアイコンを移動し、(決定)を押す

⑤ (戻る)を押す

アプリ(お気に入りのアプリ)にアプリケーションを追加する

① ▲▼◀▶で「アプリ」の「+」を選び、(決定)を押す

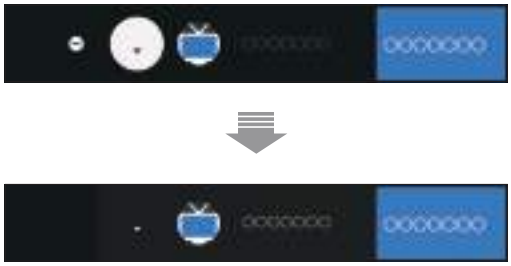


② ▲▼で「アプリ」に追加したいアプリを選び、(決定)を押す

チャンネルの位置を移動する

① ▲▼◀▶で位置を移動したい「チャンネル」のアイコンを選び、◀を押す

② (決定)を押す



③ ▲▼で変更したい位置に移動し、(決定)を押す

- チャンネルの位置が移動します。

チャンネルを非表示にする

① ▲▼◀▶で非表示にしたい「チャンネル」のアイコンを選び、左端まで◀を押す

② (決定)を押す

- チャンネルが非表示になります。

※「チャンネルをカスタマイズ」からもチャンネルの表示/非表示を設定できます。

チャンネルをカスタマイズする

① 画面下まで▼を押して「チャンネルをカスタマイズ」のアイコンを選び、(決定)を押す

- 「次のおすすめ」に表示する内容を変更できます。
- チャンネルの表示／非表示を選択できます。

アプリケーションを追加する

- Google Play ストアでアプリケーションをダウンロードできます。(☞P117)

※Google アカウントでログインする必要があります。

Google アカウント

Google アカウントで本機にログインすると、Google Play ストアからさまざまなアプリをダウンロードできます。
また一部のアプリが、自動で最新の状態にアップデートされます。
本機を快適にご使用いただくためにも、Google アカウントへのログインを推奨します。

Google アカウントでログインする

① P28「本体設定」手順③で「アカウントとログイン」を▲▼で選び、決定を押す

※本機にログインしている Google アカウントがない場合は、Google アカウントのログイン画面が表示されます。

② ▲▼で「アカウントを追加」を選び、決定を押す

• Google アカウントのログイン画面が表示されます。

③ Google アカウントでログインする

※Google アカウントをお持ちでない方は、「ログイン」→「リモコンを使用」を選択し、Google アカウントのログイン画面で「アカウントを作成」からGoogle アカウントを作成してください。または、パソコンやスマートフォンにて、Google のホームページ（https://www.google.co.jp/）からアカウントを作成してください。

本機からログアウトする

① P28「本体設定」手順③で「アカウントとログイン」を▲▼で選び、決定を押す

② ログインしている Google アカウントを▲▼で選び、決定を押す

③ ▲▼で「アカウントの削除」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「OK」を選び、決定を押す

• ログアウトされます。

※Google アカウント自体は削除されません。

※ログアウトすると、Google Play ストアからアプリをダウンロードできなくなります。アプリをダウンロードしたい場合は、再度 Google アカウントでログインしてください。

お知らせ

• アプリのダウンロード、アップデート時は本機の動作が遅くなる場合があります。

テレビ放送を視聴する

テレビメニューから番組を見る

① **スタートを押す**

※地デジ BS 4K CATVを押しても、テレビ放送を見ることができます(番組表表示中は除く)。

※決定を押すと、プレビュー中の番組が全画面で表示されます。

② **◀▶で放送一覧を選び、決定を押す**

・テレビエリアが表示されます。

③ **▲▼で視聴したい番組を選び、決定を押す**

・選択した番組が全画面表示されます。

お知らせ

・全画面表示中にリモコンの再生/一時停止 ▶/II を押すと、録画番組の再生が開始されます。再生される録画番組は現在録画中の録画番組、または最後に再生した録画番組です。

番組の詳細メニューを見る

① **スタートを押す**

② **◀▶で放送一覧を選び、決定を押す**

・テレビエリアが表示されます。

③ **▲▼で視聴したい番組を選び、サブメニュー ☰ を押す**

④ **「番組詳細を見る」を選び、決定を押す**

・選択した番組の詳細情報が表示されます。

詳細メニュー

■番組詳細
番組詳細文が表示されます。詳細文が長い場合は、▲▼で文をスクロールします。

■選局する
視聴中の番組を全画面表示します。

■録画する
視聴中の番組を録画します。

■マイチャンネル登録
マイチャンネルの登録／削除ができます。
(☞P50)

番組をジャンルで絞り込む

① **スタートを押す**

② **◀▶で放送一覧を選び、決定を押す**

・テレビエリアが表示されます。

③ **サブメニュー ☰ を押す**

④ **「番組をジャンルで絞り込む」を選び、決定を押す**

⑤ **▲▼で絞り込みを行うジャンルを選び、決定を押す**

・CATV (JC-HITS) の現在放送中の番組をジャンルから絞り込んで表示します。

テレビ放送を視聴する

ジャンルで絞り込んだ番組を視聴する

⑥ 表示された現在放送中の番組を選び、(決定)を押す

- テレビ全画面表示になります。
- テレビエリアのCATV（JC-HITS）もジャンルで絞り込まれます。

※ ジャンルの絞り込みを解除する場合は、手順④でジャンル「すべて」を選んでください。

テレビエリアをジャンルで絞り込む

⑥ (サブメニュー)を押す

- テレビエリアが表示されます。

⑦ ▲▼で「CATV（JC-HITS）」を選ぶ

- CATV（JC-HITS）の現在放送中の番組が、ジャンルで絞り込んで表示されます。

※ ジャンルの絞り込みを解除する場合は、手順④でジャンル「すべて」を選んでください。

テレビ全画面表示中の番組選局

① テレビ全画面表示（放送視聴）にする

② 本体の「放送切換」ボタンを押し、放送を切り換える

- リモコンの放送切換ボタンからも放送を切り換えられます。

■放送切換ボタン

- 地デジ 地上デジタル放送
- BS BSデジタル放送
- 4K BS4K放送
- CATV CATV（JC-HITS）放送
  （CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに放送が切り換わります）

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。

③ チャンネルを切り換える

■ワンタッチ選局する

1 ～ 12 数字ボタンでチャンネルを選ぶ

- 選局入力方式が「ワンタッチ選局」の場合、数字ボタンを押して放送局を選局できます。

■順送りで選局する

∧ チャンネル ∨ 順送りで選ぶ

- 押すたびに、チャンネルを順番に選局します。
- 「選局対象」で設定されている対象チャンネルを「チャンネルアップダウン」で指定している方法で選局をします。(☞P133)

チャンネル番号を入力して選局する

① テレビ全画面表示（放送視聴）にする

② 3桁入力を押す

③ 1 ～ 10(0)で3桁のチャンネル番号を入力する

- 選局入力方式が「3桁入力」の場合は3桁入力を押さずに数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力できます。
- 画面右上に3桁番号入力画面が表示されます。
- 数字ボタンの3桁目を押すと同時に選局されます。
- 入力したチャンネル番号と同じ番号の放送局が複数ある場合は、選択画面が表示されます。
- この場合は、さらに▲▼で見たいチャンネルを選び、(決定)を押すと、選んだチャンネルが選局されます。
- 入力途中一定時間操作がないと自動で選局されます。

※ タイムアウト設定について(☞P134)
※ 前選局を押すと、1つ前に選局したチャンネルに戻ります。
※ 選局入力方式について(☞P133)

お知らせ

- 番組表（EPG）からも選局できます(☞P44)
- 数字ボタン（1～12）に対応するチャンネルを変更することもできます(☞P96)
- 同じチャンネル番号の放送局が複数受信可能な場合、末尾に枝番号が追加されます
  (サブメニュー)を押し、▲▼で枝番選局を選び、視聴したいチャンネルを選んでください。

※ ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により選択できない場合があります。

選局時のチャンネル情報表示

チャンネル選局時、番組名などが表示されます。
チャンネル情報表示は「大」、「小」の2種類があり、チャンネル選局時に「大」が表示され、一定時間たつと「小」表示に切り替わります。さらに一定時間たつと表示が消えます。
画面表示を押してチャンネル情報を表示した場合は、「大」表示が選局操作や視聴画面から抜ける操作をするまで常に表示されます。画面表示を押すごとに、「大」表示／「小」表示／表示消去を繰り返します。

チャンネル情報表示（大）

- チャンネル選局時に表示されます（表示は一定時間たつと消えます）。
- 画面表示を押してチャンネル情報表示を行うと、表示されます（常に表示されます）。

チャンネル情報表示（小）

- 画面表示を押してチャンネル情報表示を行い、チャンネル情報表示（大）が表示された後、さらに画面表示を押すと表示されます（常に表示されます）。
  ※表示を消したい場合は再度画面表示を押すと消えます。

テレビ放送を視聴する

現在放送中番組

① **テレビ全画面表示中に(サブメニュー)を押す**
- サブメニューが表示されます。(☞P40)

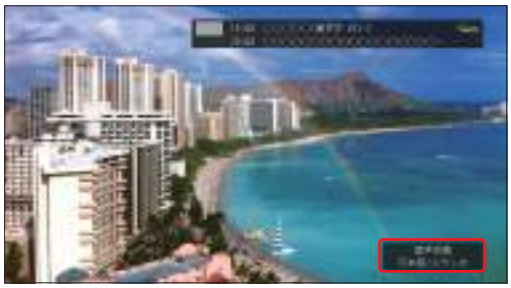
② **▲▼で「現在放送中番組」を選び、(決定)を押す**
- 画面下に「現在放送中番組」が表示されます

③ **◀▶で見たいチャンネルを選び、(決定)を押す**
- 選択したチャンネルに切り替わります。
- ▲▼を押すと、地デジ→BS→BS4K→CATV(JC-HITS)→マイチャンネルの順に切り替わります。

サブメニュー

多重音声放送時の音声切換

視聴している番組が多重音声放送のときは、音声を切り換えることができます。
(音声切換)を押すたびに、音声が切り換わります。



※切り換わる順番はサブメニューから信号切換で、▶を押した場合と同じです。(☞P40)

字幕表示

字幕付き番組のときは、字幕の表示／非表示を切り換えることができます。

(字幕切換)
- 押すたびに、字幕の表示／非表示を繰り返します。
- 字幕言語が複数ある場合、字幕の第一言語／第二言語／非表示を繰り返します。

※「字幕や文字スーパーを設定する」(☞P133)

データ放送の表示

データ放送とは、地上デジタル放送、BSデジタル放送やBS4K放送で実施しているサービスで、番組に関連した情報のほか、お住まいの地域の気象情報や地域情報をリアルタイムに閲覧したり、ショッピングや双方向（インタラクティブ）サービスによる視聴者参加番組などを利用できるサービスです。

① デジタル放送視聴中
[d]を押す
- 視聴中の画面にデータ放送画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で画面内の項目を選び、(決定)を押す
- (決定)以外のボタン（カラーボタンなど）を使うことがあります。画面の指示に従い、指定のボタンを押してください。

■通常の視聴に戻るとき
[d]を押す

お知らせ

- ハイブリッドキャストについて
  データ放送の新サービス「ハイブリッドキャスト」に対応しています。
  本機をインターネットに接続し、ハイブリッドキャスト対応の番組を視聴中にリモコンの[d]を押すと、ハイブリッドキャストを起動します。

視聴制限の一時解除

視聴年齢制限のある番組は、本機の「視聴可能年齢」（☞P137）で設定した年齢を超えると、番組が表示されず、暗証番号入力画面が表示されます。

[1]～[10]（0）で暗証番号を入力することで制限が一時的に解除され、番組が視聴可能になります。
- ◀を押すと、1文字削除されます。
- (戻る)を押すと、全文字削除されます。

テレビ放送を視聴する

サブメニューの表示

テレビ全画面表示中にサブメニューを表示し、各種設定/操作を行うことができます。

① テレビ全画面表示中に(サブメニュー)を押す
- サブメニューが表示されます。

② ▲▼で項目を選び、(決定)を押す
- 各操作項目が表示されます。

サブメニュー

番組視聴中

番組視聴中のサブメニュー項目は、以下のとおりです。

サブメニュー項目	参照ページ
番組詳細	下記
マイチャンネル登録/削除	下記
現在放送中番組	P38
信号切換	下記
受信状況	下記
枝番選局	P36
オフタイマー	下記

番組詳細

- 番組の詳細が表示されます((戻る)を押すと表示が消えます)。

マイチャンネル登録／削除

- 現在、視聴しているチャンネルをマイチャンネルに登録します。
  登録済みの場合はマイチャンネルから削除します。
  ※マイチャンネルについて(☞P50)

信号切換

- 1つの番組に複数の映像や音声がある場合、映像/音声を切り替えることができます。
  「信号切換」を選び、(決定)を押すと、信号の選択画面になります。

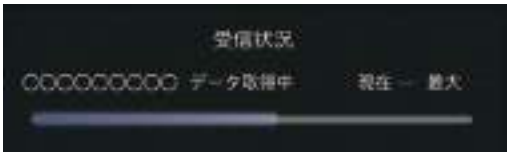
項目	値
映像	映像1⇔映像2
音声	日本語／ステレオ ⇔英語／ステレオ、 日本語／ステレオ1 ⇔日本語／ステレオ2 など
二重音声	主⇒副⇒主+副
字幕	オフ⇔オン
字幕言語	第一言語⇔第二言語

- ▲▼で項目を選び、◀▶で値が順次、切り換わります。

お知らせ
- 信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。

受信状況

- 受信している信号の強さを表示します。



※強さの目安を示す簡易表示です。

オフタイマー

- 設定した時間に本機の電源を自動で切る機能です。
  ▲▼で設定時間を選び、決定を押すとオフタイマーが設定されます。

4K映像を見る

■4Kとは?

フルハイビジョンの4倍もの解像度を持つ、次世代のテレビ規格のことです。
横3840（水平画素）×縦2160（垂直画素）で合計829万4400画素の極め細やかな画像で、フルハイビジョンでは表現しきれなかった細部の再現まで楽しむことができます。

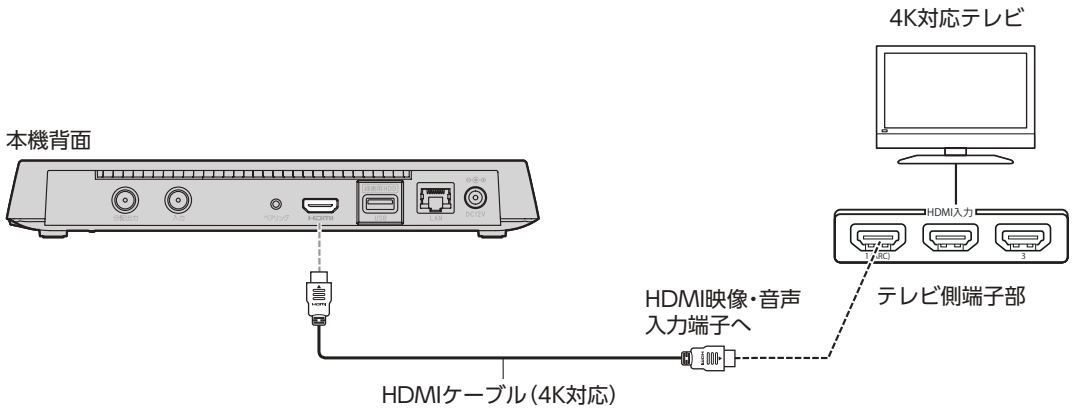
■4K映像を楽しむには?

4K対応テレビ、および4K対応HDMIケーブル（HDMI2.0）をご用意いただき、本機と接続してください。

※ご加入のケーブルテレビ局によってはBS4KやCATV（JC-HITS）の4K放送が視聴できない場合があります。

■接続方法

4K対応テレビと接続する場合



お知らせ

- VOD（ビデオ・オン・デマンド）の4Kコンテンツを視聴するには、契約が必要となる場合があります。
- ケーブルテレビ局が配信する4K放送の視聴、契約に関するご質問は、各ケーブルテレビ局へお問い合わせください。

番組表を使う(EPG)

番組表(EPG)を使って簡単に番組検索、録画予約／視聴予約することができます。
画面上に8日分※の番組表、および番組情報が表示されます。
(表示内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なる場合があります。)
※本機をインターネットに接続することにより、チャンネルによっては1ヶ月分の番組表を表示することや配信作品の一覧から過去番組を選択してVODアプリにて視聴することができます。

番組表(EPG)の表示

以下の操作により、番組表を表示します。

■リモコンから

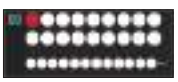
① 番組表 **を押す**

■テレビメニューから

① **◀▶で放送一覧を選び、決定を押す**
・テレビエリアが表示されます。

② **▲▼◀▶で「番組表」を選び、決定を押す**

番組表(EPG)の説明



予約中の番組には●マークが表示されます。
録画予約：赤色
視聴予約：緑色

番組表ご利用の際の注意事項
本機は電源「切」時も、定期的に番組情報などを更新しています。電源を切るときはACアダプターを電源コンセントから抜かず、本機またはリモコンの電源ボタンを使い電源を「切」にしてください。

お知らせ

- 数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力した場合、指定したチャンネルの番組表が表示されます。
- 視聴年齢制限(☞P137)を設定している場合、年齢の制限を超える番組は「・・・」で表示されます。

番組表を使う(EPG)

番組詳細を確認する／番組を視聴する

① **番組表を表示中に、▲▼◀▶で現在放送中の番組から視聴したい番組を選び、(決定)を押す**
- 番組詳細画面が表示されます。

② **◀▶で「視聴する」を選び、(決定)を押す**
- 選択した番組が全画面表示されます。

簡単に録画予約する

① **番組表より、▲▼◀▶で録画したい番組を選び、[赤]または[○録画]を押す**

番組表の日付を変更する

① **番組表を表示中に、[青]を押す**

② **▲▼◀▶で日付を選び、(決定)を押す**

お知らせ
- [⏮前]、[⏭次]を押すと1日単位で日付が切り替わります。

番組表の表示を切り換える

放送を切り換える

① **番組表を表示中に、[地デジ][BS][4K][CATV]を押す**
- 各種放送単位でチャンネルが切り換わります。

全チャンネル番組表

全チャンネルの番組表を表示します。

① **番組表を表示中に(サブメニュー)を押す**
- サブメニューが表示されます。

② **▲▼で「番組表」を選び、(決定)を押す**

③ **▲▼で「全チャンネル番組表」を選び、(決定)を押す**
- 番組表が全チャンネル表示に切り換わります。

1チャンネル番組表

番組表の表示を1チャンネル(1週間)表示に切り換えます。

③ **▲▼で「1チャンネル番組表」を選び、(決定)を押す**
- 番組表が1チャンネル(1週間)表示に切り換わります。
- 画面左のチャンネル変更バーを選び、▲▼でチャンネルを切り換えることができます。

マイチャンネル番組表

番組表を登録済みのマイチャンネル(☞P47)表示に切り換えます。

③ **▲▼で「マイチャンネル番組表」を選び、(決定)を押す**
- 番組表がマイチャンネル番組表の表示に切り換わります。

番組表で録画予約／視聴予約する

番組表で録画予約／視聴予約ができます。

① 番組表より、▲▼◀▶で録画予約／視聴予約したい番組を選び、(決定)を押す
- 番組詳細画面が表示されます。

② ◀▶で「録画予約」、「録画予約設定へ」、「視聴予約」を選び、(決定)を押す
- 録画予約：そのまま録画予約を実行します。
- 録画予約設定へ：録画予約画面を表示します。
- 視聴予約：視聴予約画面を表示します。

※放送中の番組を指定した場合、録画予約は「録画する」となります。同様に視聴予約は「視聴する」となり、テレビ全画面表示となります。

録画予約の場合

③ ▲▼◀▶で「録画機器」「繰り返し録画」「時間指定予約へ」「録画時間」「録画モード(画質)」「持ち出し番組」を設定し、「この内容で録画予約」を選び、(決定)を押す
- 「録画機器」でUSBハードディスクまたはLAN録画のDLNA対応録画機器を選択してください。(☞P66)
- 「録画モード(画質)」について(☞P67)
- 「持ち出し番組」について(☞P67)

視聴予約の場合

③ ▲▼◀▶で「繰り返し予約」「時間指定予約へ」「視聴時間」を設定し、「この内容で視聴予約」を選び、(決定)を押す

過去放送番組を視聴する

① (番組表)を押す

② ▲▼◀▶ボタンで「過去放送へ」を選び、(決定)を押す

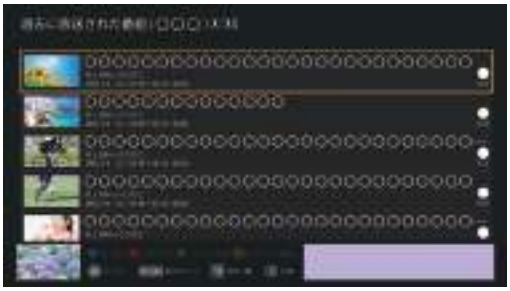
※過去放送番組がある場合は「過去放送へ」の左側に番組件数が表示されます。

③ 視聴したい番組が表示されている日付を選び、(決定)を押す

※画面下のチャンネルロゴを◀▶で切り替え、(決定)を押すことでチャンネルを切り換えることができます。

番組表を使う(EPG)

④ **▲▼で視聴したい番組を選び、決定を押す**



⑤ **視聴するVODアプリを選び、決定を押す**

※決定を押すとVODアプリが起動され番組が再生されます。

※選んだVODアプリがインストールされていない場合、アプリのインストール画面が表示されます。「はい」を選び、VODアプリをインストールしてください。

番組詳細から検索する

選択した番組に関連する番組を検索できます。

① **▲▼◀▶で番組を選び、決定を押す**
- 番組詳細画面が表示されます。

② **◀で「人物一覧」/「関連番組」/「関連シリーズ/VOD」を選ぶ**
- 人物一覧：選択した番組に関連する人物から関連番組を検索できます。
- 関連番組：選択した番組と同じ放送局の番組を検索できます。
- 関連シリーズ/VOD：選択した番組の関連シリーズ番組を放送番組と配信作品から検索できます。
- 人物一覧/関連番組/関連シリーズ/VODはインターネット接続が必要です。

③ **人物一覧の場合:▲▼◀▶で対象の人物一覧を選び、決定を押す**
- 人物一覧に関連する関連番組が、一覧に表示されます。
- 人物一覧はマイ検索(☞P75)に登録することができます。

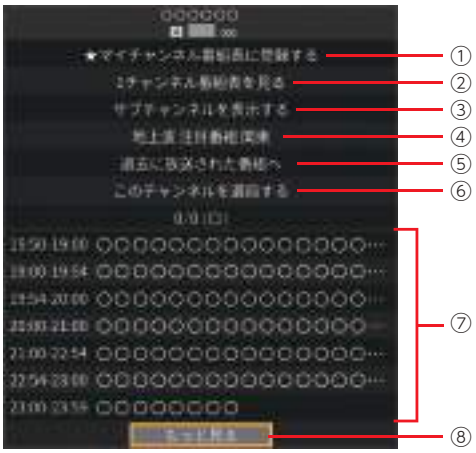
マイチャンネル

お好みのチャンネルを、マイチャンネルとして登録できます。
登録したマイチャンネルは、「マイチャンネル番組表」(☞P44)で表示することができます。

マイチャンネル番組表の登録

① 番組表より、◀▶でお好みのチャンネルを選ぶ

② ▲で最上部(チャンネル名)まで移動し、(決定)を押す
- 拡張チャンネルビューが表示されます。



①★マイチャンネル番組表に登録する
マイチャンネル番組表の登録／削除
②1チャンネル番組表を見る
選択チャンネルで1チャンネル番組表の表示
③サブチャンネルを表示する
選択チャンネルでサブチャンネルの表示
④注目・特集番組
「おすすめ番組」画面を表示
⑤過去に放送された番組へ
選択チャンネルで過去放送番組一覧を表示
⑥このチャンネルを選局する
選択チャンネルをテレビ全画面表示
⑦番組一覧
選択チャンネルの当日番組一覧を表示
⑧「もっと見る」
翌日以降の番組一覧を表示

③ ▲▼で「★マイチャンネル番組表に登録する」を選び、(決定)を押す
- マイチャンネルの登録が完了します(最大50件)。
- マイチャンネル番組表に登録されたチャンネルには★が表示されます。
- 登録したチャンネルの拡張チャンネルビューを開き、「マイチャンネル番組表から外す」を選び(決定)を押すと、登録が解除されます。

マイチャンネルの編集

① 番組表を表示中に(サブメニュー)を押す
- サブメニューが表示されます。

② ▲▼で「番組表設定」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で「マイチャンネル設定」を選び、(決定)を押す
- マイチャンネル設定画面が表示されます。

登録済みのマイチャンネルを解除

④ 対象のマイチャンネルのプルダウンメニューを選択する

⑤ ▲▼で「登録を解除する」を選び、(決定)を押す
- マイチャンネルが削除されます。

並び替え

④ 対象のマイチャンネルで「並び替え」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で対象のマイチャンネルを並び替える行まで移動し、(決定)を押す
- マイチャンネルの並び替えが完了します。

番組表を使う(EPG)

サブメニュー

番組表の各種操作／設定をサブメニューより行います。

① 番組表を表示中に(サブメニュー)を押す

• サブメニューが表示されます。

①現在放送中番組
- 現在放送中の番組を一覧表示します

②番組表
- 番組表の表示を変更できます
  - 全チャンネル番組表
  - 1チャンネル番組表
  - マイチャンネル番組表(☞P44)

③マイ検索(☞P75)
④音声検索(☞P49)
⑤番組検索(☞P70)
⑥おすすめ・特集
⑦見逃し視聴一覧(☞下記)
⑧予約番組一覧
⑨番組表設定(☞P49)
⑩閉じる
- サブメニューを閉じます

見逃し視聴一覧

② ▲▼で「見逃し視聴一覧」を選び、(決定)を押す

• 見逃し視聴一覧が表示されます。

※画面上のチャンネルロゴを◀▶で切り替え、(決定)を押すことでチャンネルを切り換えることができます。

③ ▲▼◀▶で視聴したい番組を選び、(決定)を押す

④ 視聴するVODアプリを選び、(決定)を押す

※(決定)を押すとVODアプリが起動され番組が再生されます。

※選んだVODアプリがインストールされていない場合、アプリのインストール画面が表示されます。「はい」を選び、VODアプリをインストールしてください。

番組表設定

② ▲▼で「番組表設定」を選び、決定を押す
- 下記の設定項目が表示されます。

マイチャンネル設定

- 最大50件までお好みのチャンネルを登録できます。

ジャンルカラー設定

- 番組表のジャンルカラーをオン／オフできます。

表示色設定

- 番組表の表示色を黒背景/白背景に変更できます。(表示色1:黒背景、表示色2:白背景)

チャンネル表示設定

■サブチャンネル設定
番組表のサブチャンネル表示をオン／オフできます。

■表示チャンネル数設定
番組表の表示チャンネル数を4種類の中から選べます。
(5チャンネル、7チャンネル、9チャンネル、11チャンネル)

■チャンネル並び順設定
チャンネル並び順を、「3桁番号順」にオン／オフで切り替えます。

■番組表示枠設定
選択している番組枠の拡大表示をオン／オフできます。

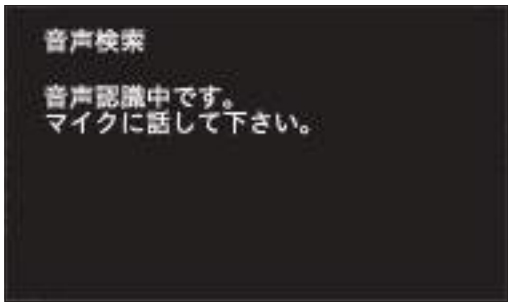
音声で番組を検索

番組検索を、マイクを使って検索する機能です。

① 番組表を表示中にサブメニューを押す
- サブメニューが表示されます。

② ▲▼で「音声検索」を選び、決定を押す

③ (受付画面中) マイクに向かい、検索ワード(番組名など)を話す
- 検索ワードを元に、検索が実行されます。



視聴制限一時解除

本機の「視聴可能年齢」(☞P137)の設定を超える視聴制限番組は表示されません(「・・・」で表示されます)。

■以下の画面より 1 ～ 10(0) で暗証番号を入力し、決定を押すと一時的に番組表の制限を解除することができます。

マイチャンネル

お気に入りのチャンネルを「マイチャンネル」として登録しておけば、番組表でマイチャンネルだけを表示・検索することができます。

視聴中のチャンネルをマイチャンネルに登録／削除する

① **放送視聴（全画面表示）中に（サブメニュー）を押す**
- サブメニューが表示されます。

② **▲▼で「マイチャンネル登録／削除」を選び、（決定）を押す**
- 視聴中のチャンネルがマイチャンネルに登録されます。
  ※チャンネルが既にマイチャンネルに登録済みの場合は、マイチャンネルから削除されます

マイチャンネルで選局する

以下の手順で選局を行うと、「マイチャンネル選局モード」に切り替わり、（チャンネル）での選局はマイチャンネルに登録したチャンネルのみになります。

※（チャンネル）以外で選局（3桁入力などで選局）すると、マイチャンネル選局モードは削除されます。

① **テレビメニューから◀▶で放送一覧を選び、（決定）を押す**
- テレビエリアが表示されます。

② **▲▼◀▶で「マイチャンネル」を選び、▶を押す**
- 登録済みのマイチャンネルが表示されます。

③ **▲▼でチャンネルを選び、（決定）を押す**
- 選局したチャンネルの現在放送中番組が全画面で表示されます。

マイチャンネル

マイチャンネルを編集する

① **テレビメニューから◀▶で放送一覧を選び、決定を押す**
- テレビエリアが表示されます。

② **サブメニューを押す**

③ **「マイチャンネルを編集する」を選び、決定を押す**
- マイチャンネルメニューが表示されます。

追加・削除

複数のチャンネルをまとめてマイチャンネル登録／削除できます。

④ **▲▼で「新規追加・削除」を選び、決定を押す**
- 放送種別（地デジ／BS／BS4K／CATV（JC-HITS））、チャンネルリストが表示されます。

⑤ **▲▼で放送種別を選び、決定を押す**

⑥ **▲▼でマイチャンネルに登録／削除したいチャンネルを選び、決定を押す**

⑦ **▲▼◀▶で「決定」を選び、決定を押す**

全件削除

マイチャンネルのすべてを削除します。

④ **▲▼で「全件削除」を選び、決定を押す**

⑤ **確認画面より◀▶で「はい」を選び、決定を押す**

並び替え

登録済みマイチャンネルの順番を並び替えます。

④ **▲▼で「並び替え」を選び、決定を押す**

⑤ **▲▼で対象チャンネルを選び、決定を押す**

⑥ **▲▼で並び替える位置まで移動し、決定を押す**

⑦ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**

マイチャンネル

マイチャンネルの表示方法

① 番組視聴中または録画番組視聴中、お気に入り(★)を押す

- 画面下部に登録済みのマイチャンネルが表示されます。

② ◀▶で見たいチャンネルを選び、(決定)を押す

- 選択したチャンネルに切り替わります。
- ▲▼を押すと、マイチャンネル→地デジ→BS→BS4K→CATV(JC-HITS)の順に切り替わります。

マイチャンネルの登録方法

② ◀▶で「追加・編集」を選び、(決定)を押す

- マイチャンネルメニューが表示されます。
- マイチャンネルの編集方法(☞P51)

※マイチャンネルが0件の場合は「追加・編集」ではなく、「お気に入りを追加する」が表示されます。

お気に入りワード

見たい番組を登録した「お気に入りワード」から検索し、検索結果から番組を視聴することができます。

お気に入りワードから番組を見る

<お気に入りワード>

① テレビメニューより▼を押し「お気に入りワード番組」まで移動し、◀▶でお気に入りワードを選び、(決定)を押す

- お気に入りワード検索結果画面が表示されます。

〈「お気に入りワード」検索結果〉

② ▲▼◀▶で見たい番組を選び、(決定)を押す

- 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。
- 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。

お気に入りワードの編集

① テレビメニューより▼を押し「お気に入りワード番組」まで移動し、◀▶で「お気に入りワード編集」を選び、(決定)を押す

- お気に入りワード編集画面が表示されます。

ワード追加

お気に入りワードは最大30件まで登録可能です。

② ▲▼で「ワード追加」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で「ワード入力」を選び、(決定)を押す

好きな言葉を入力する

④ ▲▼で「好きな言葉を入力する」を選び、(決定)を押す

- お気に入りワード編集画面が表示されます。

⑤ ソフトウェアキーボードより、キーワードを入力する

- 文字の入力について(☞P128)

⑥ ▲▼◀▶で「決定」を選び、(決定)を押す

- ジャンルを指定しない場合は、下記の手順⑨へ

お気に入りワード

よく使う言葉から選ぶ

④ **▲▼で「よく使う言葉から選ぶ」を選び、(決定)を押す**

⑤ **▲▼◀▶で言葉を選び、(決定)を押す**
- 番組表でフリーワード検索 (☞P70) した言葉が表示されます。

※ ご利用状況によっては、よく使う言葉が表示されない場合があります。

⑥ **「決定」を選び、(決定)を押す**
- ジャンルを指定しない場合は、下記の手順⑨へ

ジャンルを選択する

⑦ **▲▼で「ジャンル選択」を選び、(決定)を押す**
- ジャンル選択の画面が表示されます。

⑧ **▲▼で大ジャンルを選び、(決定)を押し、次に小ジャンルを選び、(決定)を押す 続けて「決定」にて(決定)を押す**

⑨ **「登録」を選び、(決定)を押す**
- お気に入りワードが登録されます。

※ お気に入りワードは、ワードのみ、ジャンルのみでも登録できます。

削除

② **▲▼で「削除」を選び、(決定)を押す**
- 削除画面が表示されます。

③ **▲▼で削除したいワードを選び、(決定)を押す**
- 選んだワードに“✔”が付きます。

④ **▲▼◀▶で「決定」を選び、(決定)を押す**
- ワードが削除されます。

並び替え

② **▲▼で「並び替え」を選び、(決定)を押す**
- 並び替え画面が表示されます。

③ **▲▼で並び替えたいワードを選び、(決定)を押す**

④ **▲▼で移動先へワードを動かし、(決定)を押す**
- 並び替えが完了します。

⑤ **「決定」を選び、(決定)を押す**

おすすめ・関連番組

本機では、お客さまの視聴状況に応じておすすめの番組を表示します。

おすすめ番組

放送や録画番組の視聴履歴を元に、お客さまにおすすめの番組を表示します。

① **テレビメニューより▼を押し、おすすめ番組の行にフォーカスを合わせる**

② **番組を選び、(決定)を押す**

- 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。
- 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。

関連番組

録画した番組と関連する現在放送中の番組や放送予定の番組を元に、お客さまにおすすめの番組を表示します。

再生中の画面から表示する

■リモコンから

① **(録画一覧)を押す**

② **▲▼で再生したい番組を選び、(決定)を押し、録画番組を再生する**

③ **録画番組を再生中に▼もしくは[■停止]を押す**

※最後まで再生した場合も関連番組が表示されます。

④ **◀▶で番組を選び、(決定)を押す**

- 放送中の番組を選択した場合は、テレビ全画面表示となります。
- 放送予定の番組を選択した場合は、番組表の詳細画面が表示されます。

お知らせ

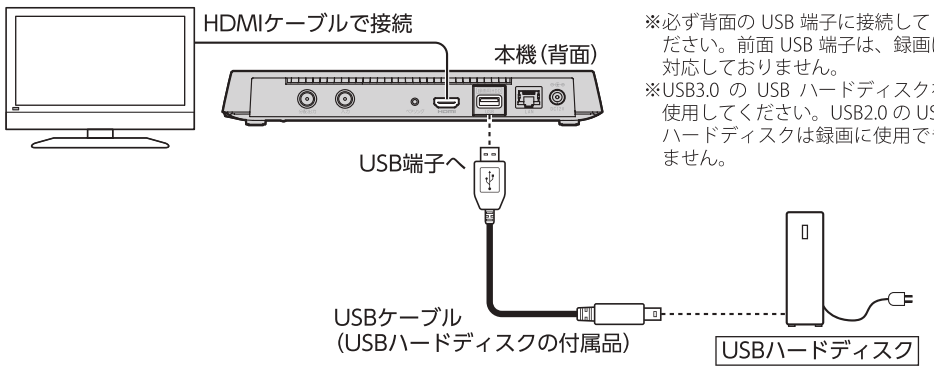
- この機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- この機能はケーブルテレビ局によってはご利用できない場合があります。

※本体設定メニュー内の「ログ関連機能利用設定」の「おすすめ番組情報のカスタマイズ」の設定で「利用しない」を選択している場合はお客さまの視聴履歴を利用しません。

USBハードディスクの設定

本機とUSBハードディスクの接続方法

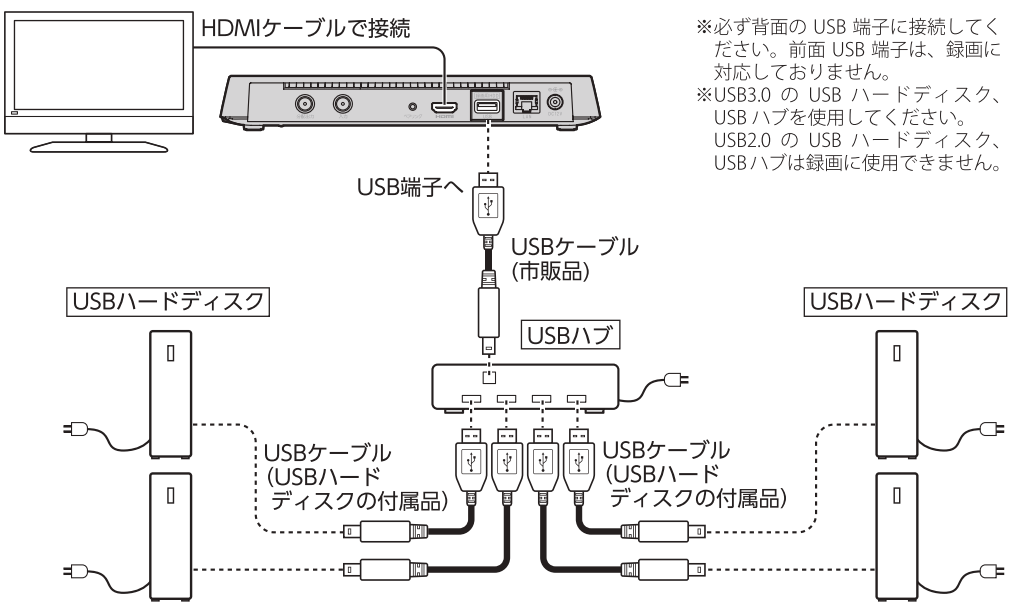
本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。



※必ず背面の USB 端子に接続してください。前面 USB 端子は、録画に対応しておりません。
※USB3.0 の USB ハードディスクを使用してください。USB2.0 の USB ハードディスクは録画に使用できません。

本機とUSBハードディスクの接続方法(USBハブ経由)

本機とUSBハードディスクをUSBケーブルでUSBハブに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。
最大4台のUSBハードディスクを接続できます。



※必ず背面の USB 端子に接続してください。前面 USB 端子は、録画に対応しておりません。
※USB3.0 の USB ハードディスク、USB ハブを使用してください。
USB2.0 の USB ハードディスク、USB ハブは録画に使用できません。

お知らせ

- 本機との接続を推奨するUSBハードディスクに関しては、
  http://www.kddi.com/catv-service/stb-2/recommendation/ をご参照ください。
- USBハブはセルフパワー(電源供給タイプ)のものをお使いください。
- USBハードディスク、USBハブはUSB3.0のものをお使いください。USB3.0ではないUSBハードディスクは、録画用ハードディスクとして認識しませんのでご注意ください。
- USBハードディスク、USBハブは必ず本機背面のUSB端子に接続してください。

USBハードディスク録画に関するご注意

- お引越し等により本機を交換した場合、お客さまが登録された情報内容や番組録画データなどのデータは移し替えることができません。移し替えできないことによる損害および遺失利益につきましては、当社は一切責任を負いません。
- 本機はお客さまが映像を楽しむことを目的とした商品です。本機に接続したUSBハードディスク以外への録画方法や録画時のトラブルについては、当社サービスのサポート外となりますので、ご了承ください。
- 本機で録画したものは、著作権法上、個人または家庭内などで楽しむ以外には、権利者に無断で使用できません。なお、著作権法違反に基づく民事および刑事上の責任に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に接続したUSBハードディスクへ、以下の番組は録画できません。
  - 8K放送
  - 録画禁止の番組
  - VODサービス

  また、本機でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー/移動することはできません。
- 本機でご利用いただけるUSBハードディスクは、当社が動作確認を行った、USB3.0規格に対応した電源供給タイプのUSBハードディスクです。
  動作確認済みのUSBハードディスクは
  http://www.kddi.com/catv-service/stb-2/recommendation/ をご参照ください。
  動作確認済みのUSBハードディスクについては、同一メーカー、同一型番であっても動作を保証するものではありません。万一、動作確認済みのUSBハードディスクを利用できなかった場合でも、USBハードディスクの交換、買い取りなどには応じられませんのでご注意ください（ただし、ケーブルテレビ局から提供されたUSBハードディスクにつきましては、提供元のケーブルテレビ局へお問い合わせください）。
- 当社が動作確認を行ったUSBハードディスクを利用して録画できなかった場合、USBハードディスク内部のデータが削除された場合、USBハードディスクが壊れた場合、およびその他USBハードディスクに係るいかなる問題が発生した場合でも、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機にUSBハードディスクを接続してご利用される場合は、はじめに本機にて初期化する必要があります。
  初期化を実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されるため、必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。
- USBハードディスクがパソコンなど他の機器でご利用いただけない状態の場合は、本機を用いて初期化を実行できないことがあります。
- 本機にUSBハードディスクを接続し、初期化を実行する場合は、本機が認識したUSBハードディスクの最大領域が初期化されます。
- 本機で初期化を実行したUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本機専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。
  録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器に接続した場合は、録画した番組が再生できなくなる可能性があります。また、録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器で利用した場合は、利用後は、録画した番組の再生ができなくなりますのでご注意ください。

USBハードディスクの設定

- 録画に使用するUSBハードディスクは、必ず本機の背面USB端子に接続してください。前面USB端子は、録画に対応しておりません。
- 本機に同時に接続できるUSBハードディスクは、最大4台までです。
- 本機では、暗号化機能、および、認証機能を有したUSBハードディスクはご利用いただけません。これらの機能を停止しても、本機ではご利用いただけないことがあります。
- 本機では、RAID機能を有したUSBハードディスクはご利用できません。また、機能を停止しても、本機ではご利用いただけないことがあります。
- 大切な番組を録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。
- 録画中、録画した番組の再生中、または録画予約中に、停電、もしくはACアダプターを電源コンセントから抜くなどにより、本機への通電が断たれると、USBハードディスクに録画した番組が損なわれることがあります。
- 停電などにより、本機への通電が断たれたため生じた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

機器登録する

USBハードディスクを本機に接続して使用するために、機器登録が必要です。

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「放送・システム」行の「録画用ハードディスク一覧」を選び、(決定)を押す

- 接続されているUSBハードディスクの一覧が表示されます。

③ ▲▼で未登録のUSBハードディスクを選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「機器登録」を選び、(決定)を押す

- 「機器登録」画面が表示されます。

⑤ ▲▼で「登録する」を選び、(決定)を押す

- ハードディスク初期化の確認画面が表示されます。

⑥ ▲▼で「初期化する」を選び、(決定)を押す

- USBハードディスクの初期化が始まります。

お知らせ

- 初期化を行うと、USBハードディスク内のすべてのデータが消去されます。
- 初期化中にUSBケーブル、ACアダプターを抜くと故障の原因となりますので、絶対におやめください。

⑦ ※初期化完了後、画面に表示するUSBハードディスクの名称を変更する場合は

▲▼で「表示名を変更する」を選び、(決定)を押す

USBハードディスクの設定

⑧ 表示名を入力する
- USBハードディスクの登録が完了します。
- 文字入力について(☞P128)

登録済みUSBハードディスクの設定

③ ▲▼で確認したいUSBハードディスクを選び、(決定)を押す
- 選択したUSBハードディスクの詳細／各種設定用画面が表示されます。

デフォルト録画先の変更

④ ▲▼で「デフォルト録画先に変更」を選び、(決定)を押す
- 選択したUSBハードディスクが「デフォルト録画先」となります。

USBハードディスクの取り外し

④ ▲▼で「安全な取り外し」を選び、(決定)を押す
- USBハードディスクの取り外しを開始します。

- 上記のメッセージが表示されてから取り外してください。

詳細情報の表示

USBハードディスクの詳細情報が表示されます。

④ ▲▼で「詳細」を選び、決定を押す

・選択したUSBハードディスクの詳細が表示されます。

機器登録の削除

USBハードディスクの機器登録を削除します。

お知らせ

・登録削除すると、そのUSBハードディスクに録画済みの番組は再生ができなくなります。

④ ▲▼で「登録を削除」を選び、決定を押す

⑤ ▲▼で「削除する」を選び、決定を押す

・機器登録が削除されます。

表示名の変更

USBハードディスクの表示名を変更します。

④ ▲▼で「表示名変更」を選び、決定を押す

⑤ ▲▼で「表示名を変更する」を選び、決定を押す

⑥ 表示名を入力する

・文字入力について(☞P128)

USBハードディスクの設定

USBハードディスクの初期化

USBハードディスクを初期化します。録画された番組など、USBハードディスクに保存されたデータはすべて消去されます。

④ ▲▼で「初期化する」を選び、決定を押す

⑤ ▲▼で「初期化する」を選び、決定を押す

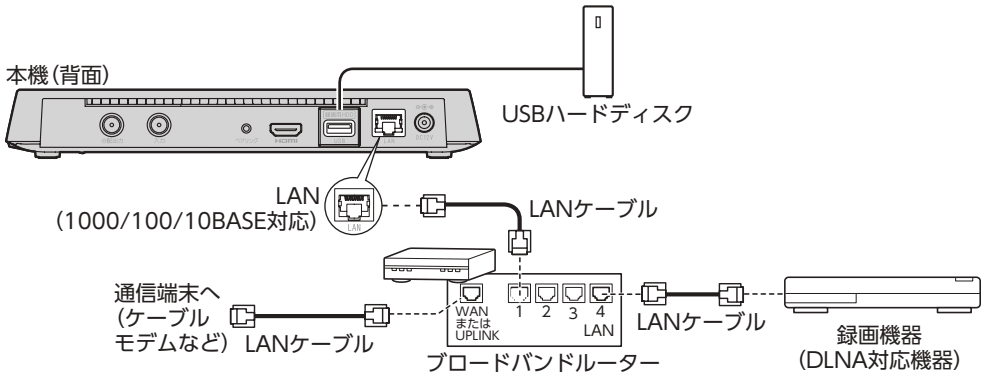
・初期化を開始します。

LAN録画の準備

本機と同じネットワーク上に接続した録画機器(DLNA対応録画機器)に録画することができます。
(☞P65～80)
録画をするためには、録画機器側の設定が必要となる場合があります。
※本機と録画機器の接続状況はホームネットワーク(DLNA)設定のサーバー機器一覧(☞P106)でご確認ください。

本機と録画機器の接続

本機とDLNA対応録画機器を、ブロードバンドルーターを経由して接続する方法です。



お願い

- 本機とブロードバンドルーター間、録画機器とブロードバンドルーター間は有線LAN接続することを推奨します。
- ご利用のホームネットワーク環境により、録画が正常に実行されない場合があります。

お知らせ

- 本機とDLNA対応録画機器を直接、有線LAN端子で有線接続した場合、本機からインターネット接続ができなくなり、一部の録画機能によっては正しく動作しないため推奨いたしません。
  やむなく直接接続された場合はLAN録画が終了しましたら、必ず有線LAN端子から外してください。
- 録画中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 無線LAN接続の場合、ホームネットワーク環境によりLAN録画できない場合があります。録画ができなかった場合にはホームネットワーク環境をご確認ください。なお、改善されない場合は有線LAN接続にてお試しください。
- DLNA対応録画機器への録画は、ホームネットワークのトラフィック状況により正常に行えない場合があります。正常に行えない場合は、ホームネットワーク上の他の機器で大容量のファイルを転送などしていないかご確認ください。
- LAN録画のみによる2番組同時録画はできません。2番組同時録画をご要望の場合、USBハードディスク(別売り)をご利用ください。
- 「ホームネットワーク中に録画機器が見つかりませんでした。」が表示された場合、接続を確認してから再度お試しください。
- ブロードバンドルーターのDHCP機能は「有効」(IPアドレスを自動で割り当てる)に設定することを推奨します。
  (ブロードバンドルーターのDHCP機能を「無効:IPアドレスを固定にしている」に設定している場合は、本機側もIP設定を「静的」に設定してください。)
- 4K放送のLAN録画は行えません。また、一部のご加入のケーブルテレビ局の運用により、CATV(JC-HITS)放送のLAN録画は行えない場合があります。
- DLNA対応録画機器はJLabs SPEC-020に準拠した機器をご使用ください。録画機器の仕様によってはLAN録画できない場合もあります。
  ご使用のDLNA対応録画機器がJLabs SPEC-020に準拠した機器かどうかは
  http://www.jlabs.or.jp/judging/judging-dlna/dlna-equipment をご確認ください。

番組を即時録画する

視聴中の番組を録画する

視聴中の番組（テレビ全画面表示中）を即時録画します。

① ○録画 を押す

② 「番組終了まで」または「最大3時間まで」を選び、「はい」を選び、決定 を押す

- 録画を開始します。
  ※本機前面の録画ランプが赤色点灯します。
- 録画モードは「デフォルト録画モード」の設定になります。
- 「デフォルト録画先」（☞P102）で設定したUSBハードディスクに録画されます。
- 「録画ボタン設定」（☞P136）で録画終了時間の設定ができます。
- 番組終了間近の場合、「番組終了まで」を選択できません。

放送中の2番組を同時に録画する

現在放送中の2つの番組を同時に録画できます。

① 録画する番組を選局する（全画面表示）

② ○録画 を押す
→録画がスタートし、本機前面の録画ランプが赤色点灯します。

③ 手順①、②を繰り返して、2つ目の番組を録画する

録画を停止する

（番組を全画面表示）

① ■停止 を押す

② ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

2番組同時録画中

- 2番組同時録画実行中は、以下の選択画面が表示されます。

② ▲▼で録画を停止する番組を選び、決定 を押す

③ ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

- 選択した番組の録画を停止します。

お知らせ

- 電源「切」状態での録画の停止は、本機の電源を「入」にして視聴状態（テレビ全画面表示）に戻してから、「停止」ボタンを押してください。
- 動作状態（再生中など）により、即時録画できない場合があります。
- USBハードディスクに録画中でも、録画済みの番組や録画中の番組を再生することができます。（☞P81）
- 録画中は本機の電源を「切」にしても録画は継続します。
- USBハードディスクが休止状態の場合は、録画・再生の立ち上り動作に時間がかかります。
- 番組によっては、録画できない番組もあります。
- 録画中は他の機能との同時動作に制限が生じる場合があります。（☞P146）

録画予約する

録画予約時のご注意

- デジタル放送には、著作権保護のために録画を制限している番組があり、録画禁止番組は録画することができません。
- 視聴制限のある番組を録画する時、視聴可能年齢を設定していると、暗証番号を入力する必要があります(☞P137)
- LAN録画では複数の番組を同時に録画できません。
- LAN録画を行う場合、外部録画機器がLAN録画に対応している必要があります。対応機器かどうか確認してください。
- LAN録画は、本機とDLNA対応録画機器(☞P90)を同じホームネットワークに接続し、両方で設定する必要があります。(☞P21、63)
- 録画予約時に、USBハードディスクに録画可能な時間が残っているか確認してください。録画可能時間が十分でない場合は録画番組一覧画面より不要な録画番組を消去してください。(☞P84)
- USBハードディスクへの録画は、一度「標準」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますので、ご注意ください。
- 4K放送や一部の2K放送は録画モードを変換できません。

番組表(EPG)から録画予約する

番組表(EPG)を表示する

■リモコンから

① 番組表 を押す

番組表で簡単予約する

■リモコンから

② ▲▼◀▶で録画したい番組にフォーカスを合わせ、赤 または ○録画 を押す
→録画予約が完了します。

■番組詳細画面から

② ▲▼◀▶で録画したい番組にフォーカスを合わせ、決定 を押す

③ ◀▶で「録画予約」を選び、決定 を押す
→録画予約が完了します。

※簡単予約した番組は、デフォルト録画先に指定したUSBハードディスクに録画されます。(☞P102)
※未契約の番組は予約できません。
※放送中の番組を指定した場合、「録画予約」は「録画する」となります。

番組表で録画予約する

② ▲▼◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す

③ ◀▶で「録画予約設定へ」を選び、決定 を押す
・ 録画予約画面が表示されます。

④ 設定項目を確認し、「この内容で録画予約」を選び、決定 を押す

録画予約する

録画予約の詳細設定

① 番組表を押す

② ▲▼◀▶で録画したい番組を選び、決定を押す

③ ◀▶で「録画予約設定へ」を選び、決定を押す
- 録画予約画面が表示されます。

繰り返し録画

④ ▲▼で「繰り返し録画」を選び、決定を押す
- 以下、繰り返し録画リストを表示します。
  - しない
  - 毎週X曜日　※Xは録画番組の放送曜日
  - 毎日
  - 毎週月曜日～金曜日
  - 毎週月曜日～土曜日
  - 毎週火曜日～土曜日
  - 好きな曜日を複数指定する

⑤ 以下の方法で、曜日を指定する

<「しない」を選んだ場合>

「しない」を選び、決定を押す
- 繰り返しなしで設定が完了します。

〈「しない」「好きな曜日を複数指定する」以外を選んだ場合〉

リストより録画したい曜日を選び、決定を押す
- 設定が完了します。

<「好きな曜日を複数指定する」を選んだ場合>

a.「好きな曜日を複数指定する」を選び、決定を押す
- 曜日指定画面が表示されます。

b. ◀▶で録画予約する曜日を選び、決定を押す（複数選択可）
- 選択した曜日に"✔"が付きます。

c. ▲▼で「決定」を選び、決定を押す
- 設定が完了します。
- 繰り返し録画が設定されます。
- 設定後、録画時間が自動で設定（同じ時間で毎週録画）されます。
- 上記以外で録画日時を設定する場合は、次の「録画時間を指定する」で録画日時を変更します。

※本機がインターネットに接続されていない場合、繰り返し録画が行われない場合があります。

※録画予約の開始時、録画先に設定されているUSBハードディスクの接続がなく、異なるUSBハードディスクが接続されている場合には、自動で録画先を変更します。

録画機器を変更する

④ ▲▼で「録画機器」を選び、決定を押す
- 登録済みのUSBハードディスク／DLNA対応録画機器を一覧で表示します。

⑤ ▲▼で録画先の機器を選び、決定を押す
- 録画する機器が設定されます。

録画時間を指定する

④ ▲▼で「時間指定予約へ」を選ぶ

⑤ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

⑥ ▲▼で「録画時間」を選び、決定を押す
- 時間指定予約画面が表示されます。

⑦ ◀▶で「録画開始: 」「録画終了: 」時間を選び、時間を変更する

（時間の入力はリモコンボタンの 1 ～ 10/0 で行います）

⑧ ▲▼で「決定」を選び、決定を押す
- 設定が完了します。

録画モードを変更する

④ ▲▼で「録画モード(画質)」を選び、決定を押す

- 録画モードを選択するリストが表示されます。
  - 標準　容量を多く必要としますが、放送品質から劣化なく録画できます。
  - 長時間1　標準より画質は劣りますが、低容量で録画できます。
  - 長時間2　長時間1より低画質ですが、容量をコンパクトに録画できます。
- USBハードディスク(3TB)の場合、録画モードを「標準」、持ち出し番組を「高画質」とした場合、HD番組であれば約270時間録画可能です。BS4K番組では、録画モードは「標準」、持ち出し番組は「作成しない」となり、約220時間録画可能です。

※USBハードディスクへの録画は、一度「標準」の録画モードで録画したのち、設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで録画する場合は、一時的に録画時間以上の空き容量が必要になりますので、ご注意ください。

※一部の番組は録画モードを「標準」から変更できません。

⑤ ▲▼で録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードが設定されます。

お知らせ

- 一部の番組は録画モードを「標準」から変更できない、または変更できるが反映されない場合があります。反映されたかどうかは録画一覧画面からご確認ください。

持ち出し番組の設定

スマートフォン・タブレットへダビングするデータを、事前に作成することができます。
「録画番組を外に持ち出そう(☞P121)」

④ ▲▼で「持ち出し番組」を選び、決定を押す

- 持ち出し番組を選択するリストが表示されます。
  - 作成しない　持ち出し番組を作成しません。
  - 高画質　モバイル用の高画質で、持ち出し番組を作成します。
  - 標準画質　高画質より画質は落ちるが、低容量で作成します。

※持ち出し番組作成には録画番組の他に持ち出し用の番組を作成するため、一時的に多くのハードディスク容量が必要になります。

※一部の番組は持ち出し番組を作成できません。

⑤ ▲▼で作成内容を選び、決定を押す

録画予約の詳細設定完了後

④ ▲▼◀▶で「この内容で変更」を選び、決定を押す

- 録画予約が完了します。

録画予約する

日時を指定して予約する

録画したいチャンネル、日時を指定して、録画予約することができます。

① **P65「番組表（EPG）を表示する」手順①にて番組表を表示する**

② **(サブメニュー)を押す**
- サブメニューが表示されます。

③ **▲▼で「予約番組一覧」を選び、(決定)を押す**

④ **▲▼で「新規予約」を選び、(決定)を押す**

- 録画予約の詳細設定で日時を指定して予約することもできます。(☞P66)

録画するチャンネルを指定する

⑤ **▲▼で「地上デジタル」を選び、(決定)を押す**
- 放送種別がリストで表示されます。

⑥ **▲▼で録画予約したい放送種別を選び、(決定)を押す**

3桁入力で指定する

⑦ **◀▶で「3桁入力」を選び、(決定)を押す**

⑧ **録画予約したいチャンネルの3桁番号を 1 ～ 10(0) で入力する**
- 入力した3桁番号に該当するチャンネルが、録画するチャンネルに設定されます。該当するチャンネルがない場合は、設定変更されません。

リストからチャンネルを指定する

⑦ **▲▼◀▶でチャンネルのリストを選び、(決定)を押す**
- 手順⑥で指定した放送種別のチャンネルがリストで表示されます。

⑧ **録画予約したいチャンネルを選び、(決定)を押す**

録画機器を変更する

録画機器の変更について(☞P66)

繰り返し録画を指定する

繰り返し録画について(☞P66)

録画日時を指定する

⑤ ▲▼で「録画時間」を選び、(決定)を押す

時刻を指定する

⑥ ◀▶で「録画開始: 」「録画終了: 」時間を選び、時間を変更する
(時間の入力はリモコンボタンの 1 ～ 10(0) で行います)

日付を変更する

⑥ ▲▼で「日付変更」を選び、(決定)を押す

⑦ ▲▼◀▶で録画する日付を選び、(決定)を押す

⑧ ▲▼で「決定」を選び、(決定)を押す

録画モードを指定する

録画モードの変更について(☞P67)

持ち出し番組を指定する

持ち出し番組について(☞P67)

⑨ ▲▼で「この内容で録画予約」を選び、(決定)を押す
・ 録画予約が登録されます。

録画予約する

検索して録画予約する

録画したい番組を検索して、録画予約することができます。

① P65「番組表（EPG）を表示する」手順①にて番組表を表示する

② (サブメニュー)を押しサブメニューを表示する

③ ▲▼で「番組検索」を選び、(決定)を押す

番組検索は、以下、さまざまな方法があります。

フリーワード検索

④ ▲▼で「フリーワード検索」を選び、(決定)を押す
- フリーワード検索画面が表示されます。

⑤ (決定)を押して、検索キーワードを入力する
- 文字入力について（☞P128）
- 検索条件を「マイ検索」（☞P75）に登録することができます。
- 「自動録画予約」について。（☞P73）

※⑧の手順へ

ジャンル検索

④ ▲▼で「ジャンル検索」を選び、(決定)を押す
- ジャンル検索画面が表示されます。

⑤ ▲▼で「ジャンル」を選び、(決定)を押す

⑥ ▲▼で検索したいジャンルを選び、(決定)を押す
- 検索結果が表示されます。

⑦ さらにジャンルを絞りたい場合は、▲▼でサブジャンルを選び、(決定)を押す
- さらに絞りこまれた検索結果を表示します。
- 検索条件を「マイ検索」（☞P75）に登録することができます。
- 「自動録画予約」について。（☞P73）

※⑧の手順へ

人物名検索

④ ▲▼で「人物名検索」を選び、(決定)を押す

- 人物名検索画面が表示されます。

⑤ 文字入力欄(8文字)で(決定)を押し、▲▼◀▶で文字を選び、(決定)を押す

- 検索ワードにあった人物名が検索結果欄に表示されます。

⑥ ▲▼◀▶で検索した人物を選び、(決定)を押す

- 検索した人物の出演番組が一覧で表示されます。
- 検索条件を「マイ検索」(☞P75)に登録することができます。
- 「自動録画予約」について。(☞P73)

※⑧の手順へ

カテゴリー名検索

④ ▲▼で「カテゴリー名検索」を選び、(決定)を押す

- カテゴリー名検索画面が表示されます。

⑤ 文字入力欄(8文字)で(決定)を押し、▲▼◀▶で文字を選び、(決定)を押す

- 検索ワードにあったカテゴリーが検索結果欄に表示されます。

⑦ ▲▼で検索結果の中から録画したいカテゴリーを選び、(決定)を押す

- 検索したカテゴリー名の番組が一覧で表示されます。
- 検索条件を「マイ検索」(☞P75)に登録することができます。
- 「自動録画予約」について。(☞P73)

※⑧の手順へ

録画予約する

カテゴリー検索

④ **▲▼で「カテゴリー検索」を選び、決定を押す**
- カテゴリー検索画面が表示されます。

⑤ **◀▶で検索したいカテゴリーを選び、決定を押す**

⑥ **検索結果から▲▼でサブカテゴリーを選び、決定を押す**
- 検索条件を「マイ検索」(☞P75) に登録することができます。
- 「自動録画予約」について。(☞P73)

※⑧の手順へ

⑦ **▲▼◀▶で検索結果の中から録画したい番組を選び、決定を押す**
- 番組詳細画面が表示されます。

⑧ **◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す**
- 録画予約画面が表示されます(設定方法: (☞P66)
- 「視聴予約」を選ぶと、「視聴予約画面」となります。

検索結果の並び替え(日時／チャンネル)

「フリーワード検索」、「ジャンル検索」のとき、検索結果を日時順／チャンネル順に並び替えることができます。

① **上記の検索結果画面のとき、▲▼◀▶で「放送日時順」を選び、決定を押す**

② **▲▼で「チャンネル番号順」を選び、決定を押す**
- チャンネル番号順に検索結果が切り替わります。

検索結果の絞り込み(放送種別)

「フリーワード検索」、「ジャンル検索」「カテゴリー検索」のとき、検索結果を放送種別で絞り込むことができます。

① **上記の検索結果画面のとき、▲▼◀▶で「放送波で絞る」を選び、決定を押す**

② **◀▶で検索対象から外す放送種別を選び、決定を押す**
- 再度押すと検索対象に設定されます。

③ **▲▼◀▶で「絞り込む」を選び、決定を押す**
- 検索対象に設定した放送種別の番組のみが検索結果に表示されます。

条件指定して自動録画予約する

自動録画予約の登録

「番組名」、「カテゴリー」、「ジャンル」、「人物」などの条件指定を設定し、検索された番組を自動録画予約する機能です。

① P45「番組表で録画予約／視聴予約する」手順①で番組詳細画面を表示する

② ▲▼◀▶で「各種自動録画予約」を選び、(決定)を押す

・各種自動録画予約画面を表示します。

③ 各種自動録画予約画面より、▲▼で、検索条件を選び、(決定)を押す

<検索条件>

- 「番組名」
- 「カテゴリー」
- 「ジャンル」
- 「人物」

・各検索条件で(決定)を押すと、検索条件画面が表示されます。

〈各種自動録画予約画面〉

〈検索条件画面〉

④ 検索結果画面より、▲▼で「自動録画の登録」を選び、(決定)を押す

⑤ ◀▶で「この内容で録画予約」を選び、(決定)を押す

・自動録画予約の登録が完了します。

※自動録画の最大登録件数は32件です。33件以上の登録は行えません。

※本機がインターネットに接続されていない場合、自動録画が行われない場合があります。

録画予約する

自動録画予約の削除

① **P65「番組表（EPG）を表示する」手順①にて番組表を表示する**

② **(サブメニュー)を押してサブメニューを表示する**

③ **▲▼で「予約番組一覧」を選び、(決定)を押す**
- 予約番組一覧が表示されます。

④ **▲▼◀▶で「自動録画別」を選び、(決定)を押す**

⑤ **▲▼で削除する自動録画予約を選び、(決定)を押す**

⑥ **▲▼◀▶で「自動録画の変更/削除」を選び、(決定)を押す**

⑦ **◀▶で「録画予約を取消」を選び、(決定)を押す**

⑧ **◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す**
- 録画予約が削除されます。

マイ検索

「検索して録画予約する」(☞P70〜73) で検索した内容 (フリーワード、ジャンル、人物名、カテゴリー名、カテゴリー)を登録しておくことで、次回より「マイ検索」画面から簡単に検索／自動録画予約(☞P73)することができます。

「マイ検索」画面の表示

① 番組表を表示中に(サブメニュー)を押す
- サブメニューが表示されます。

② ▲▼で「マイ検索」を選び、(決定)を押す
- マイ検索画面が表示されます。

マイ検索の並び替え

登録済みマイ検索の並び替えをおこないます。

③ ▲▼◀▶で「並び替え」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で移動させたいマイ検索を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で移動先へマイ検索を動かし、(決定)を押す
- 移動が完了します。

マイ検索の登録解除

③ ▲▼で登録を解除するマイ検索を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「マイ検索から削除」を選び、(決定)を押す
- マイ検索の登録を解除します。

録画予約する

タイムシフト

タイムシフトとは

一時的に番組を録画する機能です。リモコンの(タイムシフト)を押すと、視聴中の番組を一時停止させ、一時停止した時点から時間を遅らせて(=タイムシフト)番組視聴ができます。

※デフォルト録画先に設定した録画用ハードディスクを接続していない場合はタイムシフトを使用できません。
※録画用ハードディスクの残容量が3時間未満の場合はタイムシフトを使用できません。
※タイムシフトした番組は、録画番組としては残りません。
※タイムシフトで視聴できるのは(タイムシフト)を押してから最長3時間以内の番組です。
※3時間以内に同時間帯の録画/視聴予約が2つ設定されている場合には、どちらかの録画/視聴予約を削除しないと、タイムシフトを使用できません。

タイムシフトの使い方

① **テレビ全画面表示中に(タイムシフト)を押す**
- タイムシフトを開始します。
- 番組視聴が一時停止されます。

② **一時停止中に(再生/一時停止 ▶/II)を押す**
- 停止した所から視聴を再開します

タイムシフト中の動作

■一時停止／再生
(再生/一時停止 ▶/II)**または**(決定)

■早送り／早戻し
(早戻し ◀◀)(早送り ▶▶)**または◀▶**

■タイムジャンプ
(タイムシフト) 操作方法は「再生中のリモコン操作について(☞P83)」参照

■スキップ
(30秒送り)**または▲**
1回押すごとに約30秒先に飛んで再生します。
長押しすると、約10秒前に飛んで再生します。

■スロー再生
一時停止中に(早送り ▶▶)

タイムシフトを終了する

① **(■停止)を押す**

② **◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す**
- タイムシフトを終了し、通常視聴に戻ります。

録画予約の確認・修正・消去

録画予約を確認する

① P65「番組表（EPG）を表示する」手順①で番組表を表示する

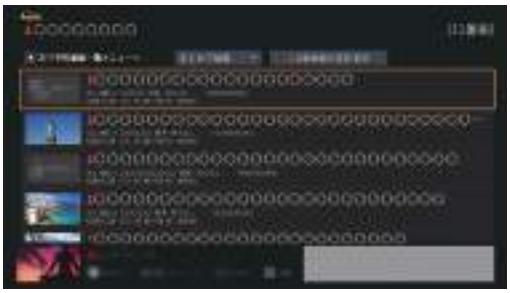
② (サブメニュー)を押す
- サブメニューが表示されます。

③ ▲▼で「予約番組一覧」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼◀▶で一覧内のフォルダを選び、(決定)を押す
- 録画予約が表示されます。

〈日付別〉

〈自動録画別〉



〈繰り返し別〉

⑤ 予約番組一覧より、確認したい録画予約を選び、(決定)を押す
- 番組詳細画面を開きます。

⑥ 「録画予約変更／取消」を選び、(決定)を押す
- 録画予約画面を開きます。

録画予約する

録画予約を修正する

① **上記「録画予約を確認する」手順⑥で録画予約画面を開く**
- 各編集手順はP66「録画予約の詳細設定」をご参照ください。

② **修正後、▲▼◀▶で「この内容で変更」を選び、決定を押す**
- 録画予約の修正が完了します。

録画予約を削除する

① **上記「録画予約を確認する」手順⑥で録画予約画面を開く**

② **▲▼◀▶で「録画予約を取消」を選び、決定を押す**
- 録画予約が削除されます。

録画予約を選んで削除する

① **P77「録画予約を確認する」手順④で予約番組一覧を開く**

② **「日付別」で一覧内のフォルダを選び、決定を押す**

③ **▲▼◀▶で「まとめて編集」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で「削除／停止する」を選び、決定を押す**

⑤ **▲▼で削除したい録画予約を選び、決定を押す**
- 選択した録画予約には“✔”が付きます。

⑥ **▲▼◀▶で「削除／停止する」を選び、決定を押す**

⑦ **◀▶で「削除／停止」を選び、決定を押す**
- 録画予約が削除されます。

録画予約をまとめて削除する

① **上記「録画予約を選んで削除する」手順③で「まとめて編集」画面を開く**

② **▲▼◀▶で「まとめて選択（上位100件）」を選び、(決定)を押す**
- 先頭100件の録画予約に“✔”が付きます。

③ **▲▼◀▶で「削除／停止する」を選び、(決定)を押す**

④ **◀▶で「削除／停止」を選び、(決定)を押す**
- 録画予約が削除されます。

繰り返し番組指定予約の削除

① **P65「番組表（EPG）を表示する」手順①にて番組表を表示する**

② **(サブメニュー)を押してサブメニューを表示する**

③ **▲▼で「予約番組一覧」を選び、(決定)を押す**
- 予約番組一覧が表示されます

④ **▲▼◀▶で「繰り返し別」を選び、(決定)を押す**

⑤ **▲▼で削除する繰り返し予約を選び、(決定)を押す**

⑥ **▲▼◀▶で「予約条件の削除」を選び、(決定)を押す**

⑦ **◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す**
- 録画予約が削除されます。

録画予約する

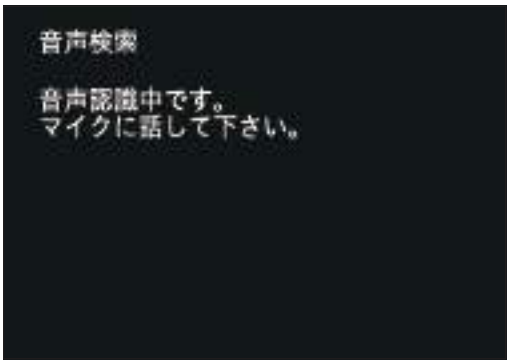
音声で番組を予約

① **P65「番組表（EPG）を表示する」手順①で番組表を表示する**

② **(サブメニュー)を押す**
- サブメニューが表示されます。

③ **▲▼で「音声検索」を選び、(決定)を押す**

④ **（受付画面中）マイクに向かい、検索ワード（番組名など）を話す**
- 検索ワードを元に、検索が実行されます。



⑤ **音声認識の候補一覧から、▲▼で希望する候補を選び、(決定)を押す**
- 選択した候補を元に、再検索され、該当する番組が表示されます。

※希望する候補一覧が表示されなかった場合は、再度やり直してください。

⑥ **▲▼◀▶で番組を選び、録画する（☞P65）**

お知らせ

- その他にもマイクを使い以下のことができます。
  - 「○○（チャンネル名）」のみや、「○○を視聴する」、「○○を見る」と音声入力すると、
    例：○○テレビを見る、○○テレビを視聴する
    →「○○テレビを視聴します」を選ぶと、○○テレビを選局します
    →「○○テレビに移動します」を選ぶと、番組表で○○テレビの現在番組表にフォーカスが当たります
  - 「○○に移動」（○○は曜日、日付等に関するワード）
    例：3日後に移動（→現在の日付より3日後の番組表に移動します）
    例：土曜日に移動（→現在の日付より直近の土曜日に移動します）

予約失敗履歴

録画予約が失敗した場合、お知らせ画面の「予約失敗履歴」に通知されます。（☞P31）

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組一覧画面では録画した番組の再生(録画中の番組も可能)、消去などを行うことができます。

録画番組を再生する

■リモコンから

① 録画一覧 を押す
- 右記の手順②へ

■テレビメニューから

① ◀▶で録画一覧を選び、決定を押す
- 録画番組一覧画面が表示されます。

② ▲▼でUSBハードディスクを選び、決定を押す

③ ▲▼◀▶で再生したい番組を選び、決定を押す
- 未視聴番組は、最初から再生します。
- 一度再生された録画番組は、続きから再生できます。

■一度再生された録画番組を選ぶと、途中から再生するかどうかの確認画面が表示されます。

《確認画面より》
(◀▶で選び、決定を押す)
- 「はい」を選択:続きから再生します。
- 「最初から見る」を選択:最初から再生します。

お知らせ
- USBハードディスクに録画中の番組も再生することができます。
- 録画用ハードディスクが接続されていない場合、該当の録画用ハードディスクおよび保存されている番組は表示されません。

サブメニューの表示

録画番組再生中にサブメニューを表示し、各操作を行うことができます。

④ 録画番組再生中にサブメニュー を押す
- サブメニューが表示されます。

⑤ ▲▼で項目を選び、決定を押す
- 各操作項目が表示されます。

録画番組再生中

録画番組再生中のサブメニュー項目は、以下のとおりです。

サブメニュー項目	参照ページ
停止	下記
番組詳細	P40
信号切換	P40
消去	下記

停止

- 再生中の録画番組を停止します。

消去

- 録画番組を消去します。
  ◀▶で「はい」を選び、決定を押すと、消去が完了します。

お知らせ
- タイムシフト(☞P76)実行中、録画中の録画番組再生中、また保護された録画番組は消去できません。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組の消去

① 録画番組一覧(前ページ手順①)で、▲▼◀▶で消去したい録画番組を選び、黄を押す

② ◀▶で「はい」を選び、決定を押す
- 録画番組が消去されます。
- 録画中、DMS配信中 (☞P92)、ダビング中の録画番組は消去できません。

フォルダ表示

録画番組一覧の表示を、フォルダ表示に切り換えることができます。

フォルダ表示を切り換える

① 録画一覧画面で画面表示を押す
- 押すごとにフォルダ表示が以下の順で切り替わります。
  - 通常
    フォルダと番組で表示します
  - 番組
    すべて番組で表示します
  - 日付別
    日付別にフォルダで表示します
  - チャンネル別
    チャンネル別にフォルダで表示します

フォルダ表示

フォルダ内の番組を再生する

② ▲▼でフォルダ(🗀)を選び、決定を押す
- フォルダ内の録画番組が一覧表示されます。

③ ▲▼で見たい録画番組を選び、決定を押す
- 再生を開始します。

フォルダ展開時

再生中のリモコン操作について

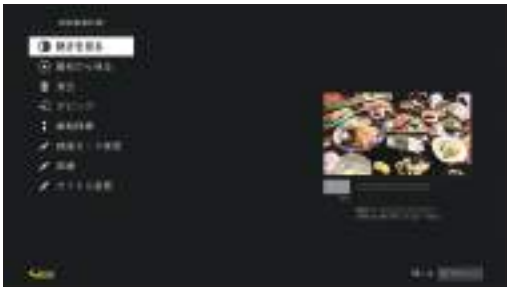
操作内容	操作ボタン
一時停止	再生/一時停止 ▶/II または 決定 • 再生を一時停止します。 • 再度押すと再生を再開します。
停止	■停止 または ▼ • 再生を停止します。 • 録画再生画面を閉じたい場合には再度[停止]を押してください。 戻る ← • 再生を停止し、録画再生画面を閉じます。
早送り	(再生中に) 早送り ▶▶ または ▶ • 押すたびに、再生速度が速くなります。 • 再生/一時停止 ▶/II を押すと通常の再生速度に戻ります。
早戻し	(再生中に) 早戻し ◀◀ または ◀ • 押すたびに、早戻し速度が速くなります。 • 再生/一時停止 ▶/II を押すと通常の再生速度に戻ります。
スキップ再生	(再生中または一時停止中に) ⏮前 ⏭次 • チャプターがある場合、1つ前または次のチャプターへ移動します。
スロー再生	(一時停止中に) 早送り ▶▶ • スローで再生します。
タイムジャンプ	(再生中に) タイムシフト タイムジャンプ 〈 +1分 〉 • ◀▶で再生開始位置(タイムジャンプ)を設定し、決定を押してください。設定した位置から再生を開始します。 • タイムシフト を押すとタイムジャンプが終了します。 • ◀▶を長押しすると5分単位で切り換わります。
30秒送り	30秒送り または ▲ • 1回押すごとに、約30秒先に飛んで再生します。 • 長押しすると、約10秒前に飛んで再生します。
サブメニュー	サブメニュー ☰ • 視聴メニューを表示します。 ▲▼で項目を選び、決定を押す。 – 「停止」: 録画番組の再生を停止します。 – 「番組詳細」: (☞P84) – 「信号切換」: (☞P40) – 「消去」: (☞P82)

USBハードディスクの番組を再生・操作する

録画番組詳細

① **P81「■テレビメニューから」手順③で、決定の代わりにサブメニューを押す**

② **▲▼で「録画番組詳細」を選び、決定を押す**
- 録画番組の詳細メニューが表示されます。



録画番組を再生する（最初から／続きから）

③ **▲▼で「続きを見る」または「最初から見る」を選び、決定を押す**

録画番組を消去する

③ **▲▼で「消去」を選び、決定を押す**

④ **◀▶で「はい」を選び、決定を押す**
- 録画番組が消去されます。

録画番組をダビングする

録画番組をDLNA対応録画機器へダビングします。
- 録画機器との接続について（☞P108）
- ダビング方法について（☞P110）
- 一部の番組はダビングできません。
- DLNA転送設定について（☞P107）

録画番組の詳細情報を表示する

③ **▲▼で「番組詳細」を選び、決定を押す**
- 録画番組の詳細情報が表示されます。
- ▲▼で詳細情報の表示をスクロールできます。

録画モードを変更する

録画番組の録画モードを後から変更します。
※「標準」から「長時間1」または「長時間2」にのみ変更できます。

③ **▲▼で「録画モード変更」を選び、決定を押す**
- 録画モード選択画面が表示されます。

④ **▲▼で録画モードを選び、決定を押す**

⑤ **◀▶で「はい」を選び、決定を押す**
- 録画モードによって、録画可能な時間が異なります。
- 録画モードについて（☞P67）
- 一部の番組は録画モードを「標準」から変更できません。

録画番組を保護する

③ ▲▼で「保護」を選び、決定を押す
- 保護に設定すると、プレビュー画面の下にある日付の横に「🔒」アイコンが表示され、録画番組の消去が禁止になります。

録画番組を保護解除する

③ ▲▼で「保護解除」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「はい」を選び、決定を押す
- 保護を解除すると「🔒」アイコンが消え、消去可能になります。

タイトルを変更する

③ ▲▼で「タイトル変更」を選び、決定を押す

④ 新しいタイトルを入力し、「決定」を選んで決定を押す
- 文字入力について(☞P128)

録画番組表示設定

① P81「■テレビメニューから」手順②で、決定の代わりにサブメニューを押す

② ▲▼で「録画番組表示設定」を選び、決定を押す
- 録画番組の表示設定メニューが表示されます。

絞り込み

③ ▲▼で「絞り込み」を選び、決定を押す

④ ▲▼で絞り込みを行うジャンルを選び、決定を押す

⑤ ▲▼で絞り込みを行うサブジャンルを選び、決定を押す

⑥ ◀▶で「決定」を選び、決定を押す
- 録画番組一覧に選択したジャンルの録画番組が表示されます。

※ジャンルの絞り込みを解除する場合は、手順④でジャンル「すべて」を選んでください。

USBハードディスクの番組を再生・操作する

表示項目

③ **▲▼で「表示項目」を選び、決定を押す**
- 表示項目メニューが表示されます。

④ **▲▼で設定する表示項目を選び、決定を押す**

⑤ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**
- 録画番組一覧をフォルダ表示に変更できます。
- 録画番組一覧で 画面表示 を押しても、変更できます。(☞P82)

並び順

③ **▲▼で「並び順」を選び、決定を押す**
- 並び順メニューが表示されます。

日付順(新しいもの順)に並べる

④ **▲▼で「日付順(新しいもの順)」を選び、決定を押す**

⑤ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**
- 録画番組の一覧が新しい日付順に並び替わります。

日付順(古いもの順)に並べる

④ **▲▼で「日付順(古いもの順)」を選び、決定を押す**

⑤ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**
- 録画番組の一覧が古い日付順に並び替わります。

タイトル順に並べる

④ **▲▼で「タイトル順」を選び、決定を押す**

⑤ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**
- 録画番組の一覧がタイトル順に並び替わります。

複数の録画を操作する

① **P81「■テレビメニューから」手順②で、決定の代わりにサブメニューを押す**

② **▲▼で「録画番組一括操作」を選び、決定を押す**
- 録画番組の一括操作メニューが表示されます。

複数消去

複数の録画番組をまとめて消去できます。

③ **▲▼で「複数消去」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で消去したい録画番組を選び、決定を押す**
- 選択した録画番組には“✔”が表示されます。

⑤ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**

⑥ **◀▶で「はい」を選び、決定を押す**
- 選択した録画番組が消去されます。

複数録画モード変更

複数の録画番組をまとめて録画モード変更できます。

③ ▲▼で「複数録画モード変更」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で録画モードを変更したい録画番組を選び、(決定)を押す

- 選択した録画番組には“✔”が表示されます。

⑤ ▲▼◀▶で録画モードを選び、(決定)を押す

⑥ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- 録画モードが変更されます。
- 録画モードによって、録画可能な時間が異なります。
- 録画モードについて(☞P67)
- 「標準」から「長時間1」または「長時間2」にのみ変更できます。
- 一部の番組は録画モードを「標準」から変更できません。

お知らせ

- 録画モード変更を行う録画番組の数、録画時間により、選択した録画番組の全ての録画モードの完了まで時間がかかる場合があります。

複数ダビング

複数の録画番組をまとめてダビングできます。

③ ▲▼で「複数ダビング」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼でダビングしたい録画番組を選び、(決定)を押す

- 選択した録画番組には“✔”が表示されます。
- 一部の番組はダビングできません。

⑤ ▲▼◀▶でダビング先の機器を選び、(決定)を押す

⑥ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- 選択した録画番組がダビングされます。
- 録画機器との接続について(☞P108)
- ダビング方法について(☞P110)
- DLNA転送設定について(☞P107)

フォルダ編集

フォルダ編集について(☞P88)

USBハードディスクの番組を再生・操作する

フォルダを編集する

録画番組のフォルダ編集(作成・消去・保護・ダビングなど)を行えます。

① **P81「■テレビメニューから」手順②で、決定の代わりにサブメニューを押す**

② **▲▼で「録画番組一括操作」を選び、決定を押す**

③ **▲▼で「フォルダ編集」を選び、決定を押す**
- 録画番組のフォルダ編集メニューが表示されます。

フォルダを新規作成する

④ **▲▼で「新規作成」を選び、決定を押す**
- フォルダ名入力画面が表示されます。

⑤ **フォルダ名を入力し、「決定」を選んで決定を押す**
- 文字入力について(☞P128)

⑥ **▲▼で作成するフォルダへ移動したい録画番組を選び、決定を押す**
- 選択した録画番組には"✔"が表示されます。

⑦ **◀▶で「登録」を選び、決定を押す**
- 新規フォルダが作成されます。

録画番組をフォルダに移動する

④ **▲▼で「録画番組をフォルダに移動」を選び、決定を押す**
- フォルダ選択画面が表示されます。

⑤ **▲▼で移動先のフォルダを選び、決定を押す**
- 録画選択画面が表示されます。

⑥ **▲▼でフォルダに移動したい録画番組を選び、決定を押す**
- 選択した録画番組には"✔"が表示されます。

⑦ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**
- 選択した録画番組がフォルダに移動します。

録画番組をフォルダから出す

④ **▲▼で「録画番組をフォルダから出す」を選び、決定を押す**
- フォルダ選択画面が表示されます。

⑤ **▲▼で移動元のフォルダを選び、決定を押す**
- 録画選択画面が表示されます。

⑥ **▲▼でフォルダから出したい録画番組を選び、決定を押す**
- 選択した録画番組には"✔"が表示されます。

⑦ **◀▶で「決定」を選び、決定を押す**
- 選択した録画番組がフォルダから取り出されます。

フォルダを保護する

④ ▲▼で「保護」を選び、(決定)を押す

保護する

⑤ ▲▼で保護したいフォルダを選び、(決定)を押す

- 保護を設定すると、フォルダの削除が禁止になり、「🔒」アイコンが表示されます。

保護解除する

⑤ ▲▼で保護解除したいフォルダを選び、(決定)を押す

⑥ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- 保護を解除すると、フォルダを消去可能になり、「🔒」アイコンが消えます。

フォルダを消去する

④ ▲▼で「消去」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で消去したいフォルダを選び、(決定)を押す

⑥ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- フォルダとフォルダ内の録画番組が消去されます。
- 保護されたフォルダは消去の対象にできません。
- 保護された録画番組は消去されません。

フォルダ内の録画番組をまとめてダビングする

④ ▲▼で「ダビング」を選び、(決定)を押す

- フォルダ選択画面が表示されます。

⑤ ▲▼でダビングしたいフォルダを選び、(決定)を押す

- ダビング先選択画面が表示されます。

⑥ ▲▼でダビング先を選び、(決定)を押す

⑦ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

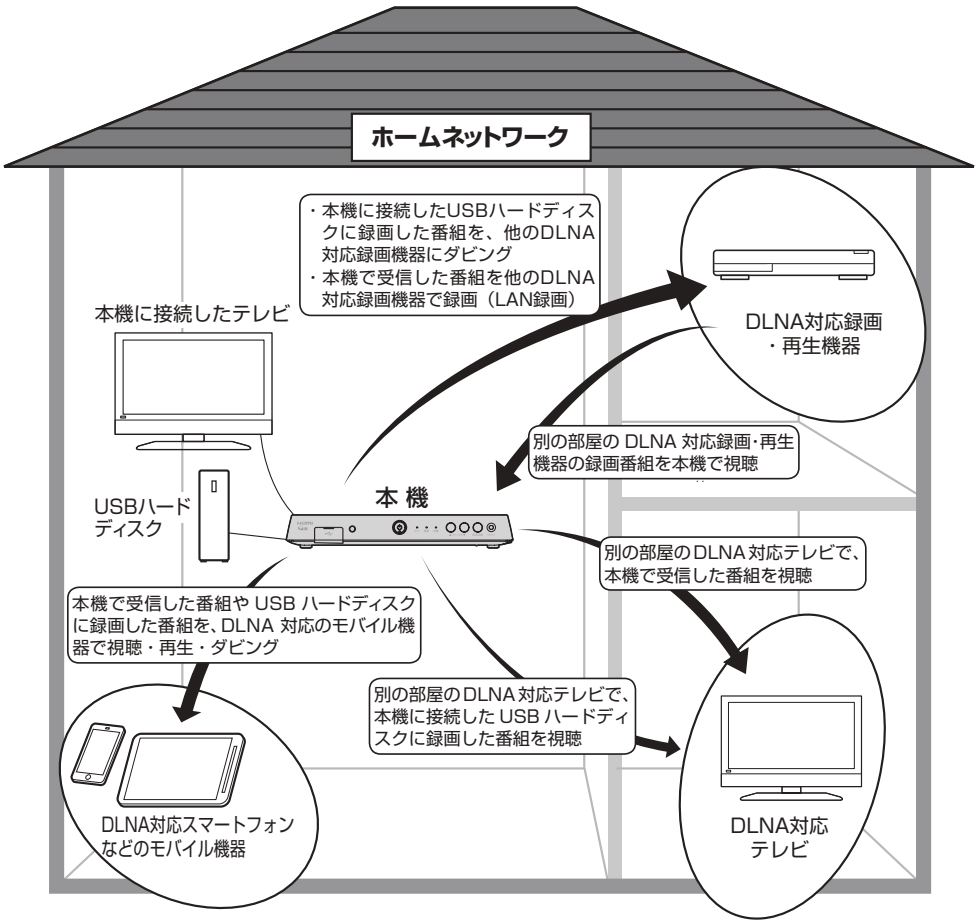
- ダビングを開始します。
- 録画機器との接続について(☞P108)
- ダビング方法について(☞P110)
- 一部の番組はダビングできません。
- DLNA転送設定について(☞P107)

フォルダ名を変更する

フォルダのタイトルを変更します。
※手順はP88「フォルダを新規作成する」を参照

DLNA(ホームネットワーク)の準備

ご家庭内のホームネットワークに本機を接続することにより、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器に対して、下記のような操作ができます。



- DLNAとは?
  DLNAとは、ホームネットワーク上でメーカーが異なるテレビやDLNA対応録画機器、ネットワーク対応HDD、モバイル機器などをつないで映像や音楽などのデータをやり取りできるようにするためのガイドラインです。
  以下の機能があります。
  - DMS(デジタルメディアサーバー):録画番組や受信した番組をDMRやDMPに配信します。
  - DMP(デジタルメディアプレイヤー:DMSに保存されている録画番組や番組を再生します。
  - DMC(デジタルメディアコントローラー):DMSに保存されている録画番組や番組を選び、DMRへ配信させます。
  - DMR(デジタルメディアレンダラー):DMCからの操作に従って、録画番組や番組を再生します。
- スマートフォンなどのモバイル機器はアプリケーションのインストール(モバイル機器)および設定(本機)することで、ホームネットワーク外から本機の録画／視聴ができます。
  ※「家の外から番組を予約しよう」(☞P122)

本機で利用できるDLNA対応機器や機能

- **DLNA対応テレビやDLNA対応録画・再生機器**
  ※本機とDLNA対応録画機器を同一のホームネットワークに接続し、本機とDLNA対応録画・再生機器をそれぞれ設定する必要があります。
  - **DLNA対応録画機器への配信と再生**
    「ダビング」（☞P108）
    本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組をDLNA対応録画機器へダビングすることができます。
    「LAN録画」（☞P21、63、65～74）
    本機で予約した番組をDLNA対応録画機器で録画（LAN録画）できます。
    「DMP機能」（☞P94）
    DLNA対応録画機器で録画した番組や、放送中の番組を本機で再生できます。
  - **DLNA対応テレビ／録画・再生機器への配信（DMS機能）**（☞P92）
    DLNA対応テレビ／録画・再生機器で、本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を再生することができます。
  - **DLNA対応モバイル機器からの操作による再生（DMR機能）**（☞P93）
    スマートフォンなどのモバイル機器からの操作で、同一のホームネットワーク内のDLNA対応録画機器やネットワーク対応HDD（DMS）などに録画した番組／放送中の番組を本機で再生できます。
- **モバイル機器への配信（DMS機能）**（☞P92、119）
  本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を、スマートフォンなどのモバイル機器で視聴や再生、ダビングすることができます。
  ※モバイル機器を本機と同じホームネットワーク内の無線LAN(Wi-Fi)に接続する必要があります。

お知らせ

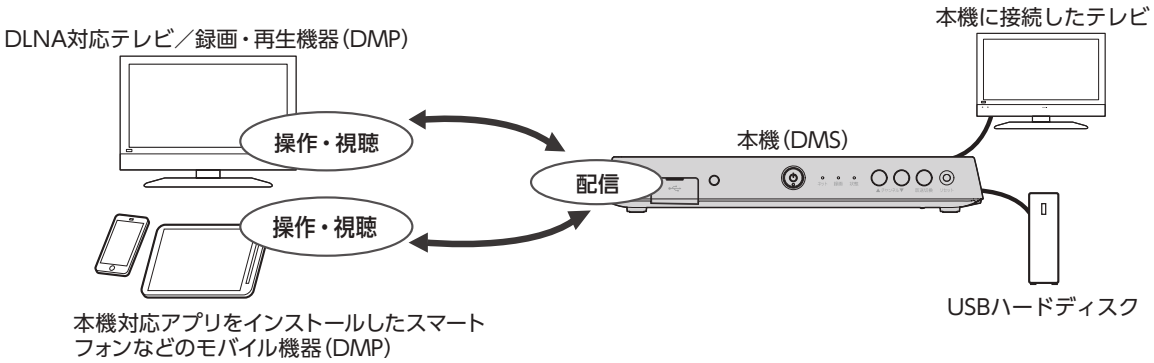
- 本機と連携して使用するDLNA対応機器は、あらかじめ本機に登録する必要があります（最大20台まで）。
- 本機でのDLNA設定のほか、ネットワーク機器側でも設定が必要な場合があります。詳しくはネットワーク機器の取扱説明書をご確認ください。
- DLNAに対応しているネットワーク機器でも、機種や番組（コンテンツ）によっては本機と連携して使用できない場合があります。あらかじめ、ネットワーク機器の取扱説明書をご確認ください。
- DLNA機能動作中にネットワーク設定を変更すると、配信や再生が中断、LAN録画やダビングが正常に行えない場合がありますのでご注意ください。

DLNA（ホームネットワーク）の準備

同じホームネットワークに接続したDLNA対応機器を操作して、本機で受信した番組やUSBハードディスクに録画した番組を再生することができます。
※設定・操作方法はDLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください。

本機で受信した番組や録画済みの番組を、DLNA対応機器で再生する（DMS機能）

同じホームネットワークに接続したDLNA対応テレビやスマートフォンなどのモバイル機器で、本機で受信した番組や本機に接続したUSBハードディスク内の録画番組を再生することができます。
※モバイル機器には対応アプリをインストールする必要があります。

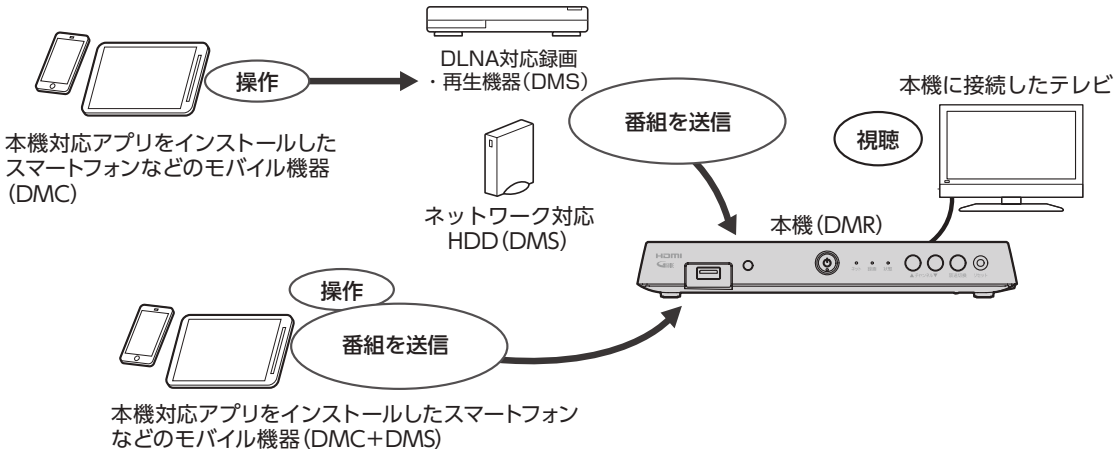


お知らせ

- 本機のDMS機能を使用するには、「サーバー（DMS）機能設定」を「オン」に設定してください。（☞P107）
- DMS機能使用中は、本機にある状態ランプが橙色点灯します。
- 本機の電源を「切」にしても、DMS機能は動作状態のままとなります。
- 操作はDLNA対応機器側で行います。詳しくはDLNA対応機器の取扱説明書をご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容や、ネットワーク機器の仕様によっては、DMS機能をご利用できない場合があります。
- 本機側で通信できるDLNA対応機器を制限することができます。（☞P107）

DMC機器からの操作で、他の機器の番組を再生する（DMR機能）

本機のDMR機能を使い、スマートフォンなどのモバイル機器（DMC機器）からの操作で同じホームネットワーク上のDLNA対応録画・再生機器（DMS）の番組を、本機で再生することができます。



お知らせ

- 本機のレンダラー（DMR）機能を使用するには、「レンダラー（DMR）機能設定」を「オン」に設定してください。（☞P107）
- 本機の電源を「切」にすると、DMR機能は使用できません。
- DMCの設定・操作方法に関しては、モバイル機器（DMC機器、またはアプリケーション）の取扱説明書をご確認ください。

DLNA(ホームネットワーク)について

DLNA対応機器の番組を本機で再生する(DMP機能)

本機とDLNA対応録画機器を同じホームネットワークに接続し、本機とDLNA対応機器をそれぞれ設定する必要があります。本機の設定は(☞P104～105)

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容や、DLNA対応機器の仕様によっては、DMP機能をご利用できない場合があります。

① テレビメニューから◀▶で録画番組一覧を選び、(決定)を押す

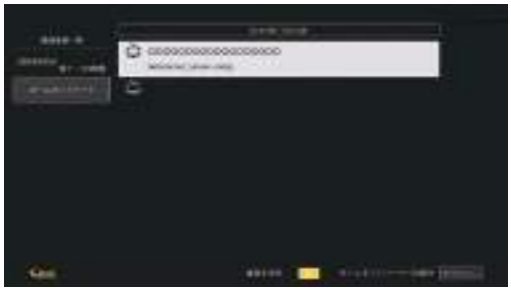
- 録画番組一覧画面が表示されます。

② ▲▼で「ホームネットワーク」を選び、(決定)を押す

③ DLNA対応機器を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で見たい録画番組または放送番組を選び、(決定)を押す

- 一度再生された録画番組は、途中から再生するかどうかの確認画面が表示されます。
  ※機種によっては、途中から再生する機能がない場合があります。
- 再生中のリモコン操作方法は、83ページをご参照ください。
- 放送番組の場合は、早送り等の操作や途中からの再生は行えません。



DLNA対応機器の録画番組の消去

① 上記「DLNA対応機器の番組を本機で再生する（DMP機能）」手順④で、消去したい録画番組を選び、黄を押す

② ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

・ 録画番組が消去されます。

DLNA対応機器の録画番組の複数消去

① P94「DLNA対応機器の番組を本機で再生する（DMP機能）」手順④で、決定の代わりにサブメニューを押す

・ DLNA対応機器の録画番組複数消去メニューが表示されます。

② ◀▶で「複数消去」を選び、決定を押す

③ ▲▼で消去したい録画番組を選び、決定を押す

・ 選択した録画番組には“✔”が表示されます。

④ ◀▶で「決定」を選び、決定を押す

⑤ ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

・ 選択した録画番組が消去されます。

お知らせ

・ DLNA対応機器の番組は消去されない場合があります。

設定

本機の接続が完了したら、以下の設置設定を行ってください。

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す**

② **▲▼で「放送・システム」行の「設置設定」を選び、決定を押す**

チャンネル設定

チャンネル設定より、番組のチャンネル番号の設定をお好みに合わせて変更することもできます。

- よくご覧になるチャンネルを、リモコンの数字ボタンに登録しておくと便利です。

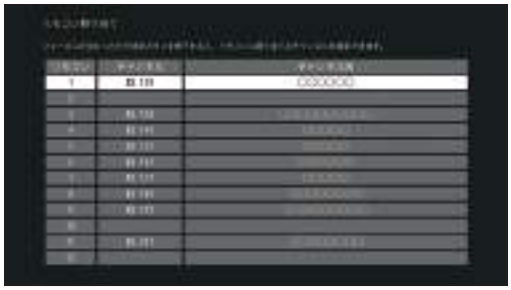
③ **▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す**

チャンネル入換

リモコンの数字ボタンに割り当てるチャンネルを設定できます。

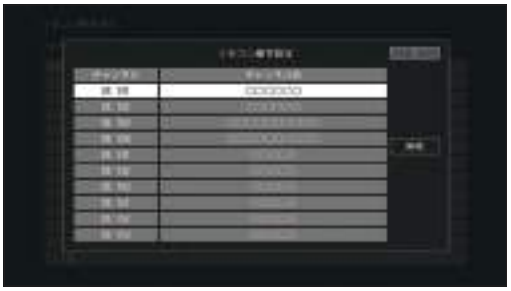
④ **▲▼で設定する放送を選び、決定を押す**

⑤ **▲▼で「チャンネル入換」を選び、決定を押す**



現在の設定が表示されます。

⑥ **▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選び、決定を押す**



- 受信している放送のみ表示されます。
  ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なる場合があります。

⑦ **▲▼で設定するチャンネルを選び、決定を押す**

設定チャンネル

リモコンのチャンネルアップダウンの対象チャンネルを設定できます。

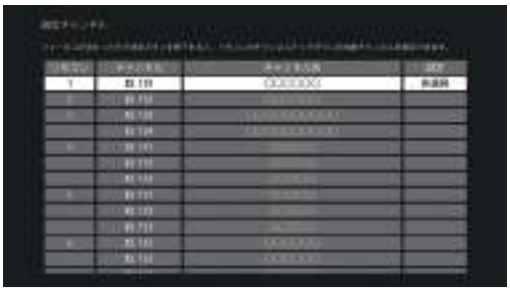
④ **▲▼で設定する放送を選び、決定を押す**

⑤ **▲▼で「設定チャンネル」を選び、決定を押す**

- 現在の設定が表示されます。
- 受信している放送のみ表示されます。
  ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なる場合があります。

⑥ ▲▼で変更したい放送を選び、決定を押す

・選局/非選局の設定が変更されます。



⑦ 戻る を押す

・「選局対象を設定する」(☞P133)を「設定チャンネル」にすると、上記の手順で設定したチャンネルを順送りで選局します。

地上デジタルの初期スキャン

これまでの地上デジタルチャンネル設定を削除し、改めて自動で地上デジタル放送の受信チャンネルを設定できます。

※地上デジタル放送のチャンネルが視聴できなくなる可能性があります。設定の変更は、必ずご加入のケーブル局にお問い合わせのうえ行ってください。

④ ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す

⑤ ▲▼で「初期スキャン」を選び、決定を押す

⑥ 「地域設定」画面より、▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す

⑦ 「地上デジタル受信方式」画面より、▲▼でチャンネル受信方式を選び、決定を押す

※設定の変更でご不明な点は、ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

・「初期スキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。
※スキャン中は映像と音声は出ません。

・スキャンが完了すると「チャンネル入換」画面が表示されます。

⑧ 「チャンネル入換」画面が表示されたことを確認し、戻る を押す

■チャンネル入換を修正したいとき
→上記「チャンネル入換」の手順④へ

地上デジタルの再スキャン

地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき、受信できる局を自動で追加できます。

④ ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す

⑤ ▲▼で「再スキャン」を選び、決定を押す

・「再スキャン中」と表示され、受信可能なチャンネルをスキャンします。

・スキャンが完了すると「チャンネル入換」画面が表示されます。

⑥ 「チャンネル入換」画面が表示されたことを確認し 戻る を押す

■チャンネル入換を修正したいとき
→上記「チャンネル入換」の手順④へ

設定

地域設定

地域設定する

③ ▲▼で「地域設定」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「郵便番号」を選び、(決定)を押す

⑤ 1 ～ 10(0) で郵便番号を入力する

■入力を間違えたとき

◀で間違えた個所にフォーカスを移動し、正しい数字を入力する

⑥ ▲▼で「県域設定」を選び、(決定)を押す

⑦ ▲▼でお住まいの地域を選び、(決定)を押す

・手順④で郵便番号を設定すると、郵便番号から県域設定が自動で変更されます。

地域設定を削除する

③ ▲▼で「地域設定」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「県域設定削除」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で「削除する」を選び、(決定)を押す

・県域設定、郵便番号設定が削除されます。

OS起動時の表示画面

本機の電源「入」時に表示する画面を設定します。

③ ▲▼で「OS起動時の表示画面」を選び、(決定)を押す

▲▼で表示する画面を選び、(決定)を押す

テレビメニュー(工場出荷時)
テレビメニューが表示されます。

テレビ番組視聴
テレビが全画面で表示されます。

Android TV ホーム
Android TV ホーム画面が表示されます。

テレビメニューTOP表示チャンネル設定

テレビメニューのトップ画面に表示するチャンネルを設定します。

③ ▲▼で「テレビメニューTOP表示チャンネル設定」を選び、(決定)を押す

ラストチャンネル
最後に視聴したチャンネルが表示されます。

指定チャンネル
設定したチャンネルが表示されます。

ラストチャンネルに設定する

④ ▲▼で「ラストチャンネル」を選び、(決定)を押す
- 設定が完了します。

指定チャンネルに設定する

④ ▲▼で「指定チャンネル」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で放送種別を選び、(決定)を押す

⑥ ▲▼で指定するチャンネルを選び、(決定)を押す
- 設定が完了します。

チャンネルマスキング

番組表の表示やチャンネル選局を視聴可能チャンネルのみに設定します。

③ ▲▼で「チャンネルマスキング設定」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「オン」を選び、(決定)を押す
- チャンネルマスキング設定を元に戻すには、「オフ」を選びます。

設定

HDMI端子の出力設定

HDMIケーブルで接続したときの映像や音声の設定をします。
設定内容は以下のとおりです。

設定項目	設定内容		初期状態
HDMI出力解像度	自動	自動的に解像度を調整します。	自動
	480p	有効走査線数480本の順次走査(プログレッシブ)	
	1080i	有効走査線数1080本の飛び越し走査(インターレース)	
	1080p	有効走査線数1080本の順次走査(プログレッシブ)	
	4k 30p	有効走査線数2160本の順次走査(プログレッシブ)、秒間30コマを表示	
	4k 60p	有効走査線数2160本の順次走査(プログレッシブ)、秒間60コマを表示	
優先HDRフォーマット	HDR10	HDR10に対応しているテレビに接続する場合に設定します。	HDR10
	HLG	HLGに対応しているテレビに接続する場合に設定します。	
サラウンドサウンド	自動	AAC、ドルビーデジタルに対応しているオーディオ機器を接続する場合に設定します。 AACとは、Advanced Audio Codingの略称で、音声符号化の規格の1つです。 AACは、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。 また、5.1ch、7.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。 ※ ドルビーデジタルとは、映画やコンサート会場などの臨場感をお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。 ※ 自動設定を選択した場合、接続したTVやオーディオ機器によっては音声が正しく出力されなかったり、切り替え操作等が行えない場合があります。	なし
	なし	AAC、ドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器を接続する場合に設定します。 PCMとは、Pulse Code Modulationの略称です。 CDなどで使われている2chのデジタル信号です。	

HDMI出力解像度の設定

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「機器設定」行の「HDMI設定」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で「HDMI出力解像度」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で設定(自動または任意の解像度)を選び、(決定)を押す

・出力解像度が設定されます。

優先HDRフォーマットの設定

③ **▲▼で「優先HDRフォーマット」を選び、(決定)を押す**

④ **▲▼で設定(HDR10またはHLG)を選び、(決定)を押す**
- 優先HDRフォーマットが設定されます。

サウンドの設定

① **P28「本体設定」手順③「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す**

② **▲▼で「端末」行の「ディスプレイと音」を選び、(決定)を押す**

③ **▲▼で「サウンド」行の「音の詳細設定」を選び、(決定)を押す**

④ **「形式の選択」を選び、(決定)を押す**

⑤ **▲▼で設定(自動またはなし)を選び、(決定)を押す**
- 音声出力が設定されます。

緊急警報放送受信設定

本設定を有効にすると、緊急警報放送を本機の電源「切」状態で受信することができます。また、受信する場合の放送種別とチャンネルを指定することができます。

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す**

② **▲▼で「放送・システム」行の「緊急警報放送受信設定」を選び、(決定)を押す**

待機設定

③ **▲▼で「待機設定」を選び、(決定)を押す**
▲▼で「オン」を選び、(決定)を押す
- 工場出荷時は設定オフになっております。
- 緊急警報放送を受信する場合の「放送種別」と「チャンネル」を設定してください。

設定

受信する放送種別／チャンネルの設定

放送種別

③ ▲▼で「放送種別」を選び、決定を押す
▲▼で緊急放送を受信する放送種別を選び、決定を押す

チャンネル

③ ▲▼で「チャンネル」を選び、決定を押す
▲▼で緊急放送を受信するチャンネルを選び、決定を押す

・放送種別で設定されたネットワークのチャンネルの一覧が表示されます。

録画機能設定

録画時のデフォルト録画先と録画モードを設定します。

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す

② ▲▼で「放送・システム」行の「録画機能設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「録画設定」を選び、決定を押す

デフォルト録画先

④ ▲▼で「デフォルト録画先」を選び、決定を押す

・USBハードディスクの機器一覧が表示されます。

⑤ ▲▼で機器を選び、決定を押す

デフォルト録画モード

④ ▲▼で「デフォルト録画モード」を選び、(決定)を押す
▲▼で録画モードを選び、(決定)を押す

- 録画モードは、「標準」（工場出荷時）、「長時間1」、「長時間2」の3つから選べます。

お知らせ

- 録画モードの画質について
  標準モード：容量を多く必要としますが、放送品質から劣化なく録画できます。
  長時間1　：標準より画質は劣りますが、低容量で録画できます。
  長時間2　：長時間1より低画質ですが、より低容量で録画できます。
- 一部の番組は、録画モードの設定にかかわらず「標準」で録画されます。
- USBハードディスクへの録画は、（録画モードの設定にかかわらず）一度「標準」の録画モードで録画されます（録画完了後、指定の録画モードへ変換されます）。
  「標準」以外の録画モードを設定した場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、USBハードディスクの空き容量にご注意ください。
- 録画モードによって、録画可能な時間が異なります。（☞P67「録画モードを変更する」）

ネットワーク関連の設定

本機をインターネット、ホームネットワークに接続するための設定です。
- インターネットへの接続方法は、ご加入のケーブルテレビ局とのご契約内容により異なる場合があります。
  詳しくはご加入のケーブルテレビ局か、ご加入のプロバイダーにお問い合せください。

LANの設定

① P28「本体設定」手順③で「ネットワークとインターネット」を▲▼で選び、決定を押す

IPアドレスを設定する

② ▲▼で「IP設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「DHCP」「静的」のどちらかを選び、決定を押す

DHCP IPアドレスやDNSアドレスを自動で取得する

静的 IPアドレスやDNSアドレスを手動で入力する

「静的」を選択したとき

ご加入のケーブルテレビ局の指示に従い以下の設定を行ってください。
- 文字入力について(☞P128)
- 範囲外の数値を入力した場合は、エラーメッセージが表示されます。

④ IPアドレスを入力する

⑤ ゲートウェイを入力する

⑥ ネットワークプレフィックス長を入力する

⑦ DNS1を入力する

⑧ DNS2を入力する

お知らせ
- IPアドレスは、ネットワーク上で個々の機器を識別するために割り振られる番号です。
- ゲートウェイは、ルーターなど、インターネットアクセスをおこなう機器のIPアドレスです。
- ネットワークプレフィックス長は、IPアドレスを絞り込むための数字です。
- DNS (Domain Name System) は、URLを元に、接続先のIPアドレスを検索するデータベースのIPアドレスです。

プロキシを設定する

② ▲▼で「プロキシ設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「手動」を選び、決定を押す

- 各項目は、ご加入のケーブルテレビ局の指示に従って入力してください。
- 設定後、一度電源を「切」にし、再度電源を「入」にしてください。

ネットワーク接続状態

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す

② ▲▼で「ネットワーク関連設定」行の「ネットワーク接続状態」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「接続テスト」を選び、決定を押す

接続テストの結果が表示されます。
エラーメッセージが表示された場合は、内容を確認し、ネットワークの接続や設定をご確認ください。

ネットワーク関連の設定

ホームネットワーク(DLNA)設定

本機からホームネットワーク上のDLNA対応機器で録画した番組／放送中の番組を再生する設定や、DLNA対応機器から本機で録画した番組／放送中の番組を再生する設定を行います。

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す**

② **▲▼で「ネットワーク関連設定」行の「ホームネットワーク(DLNA)設定」を選び、(決定)を押す**

機器名称を変更する

ホームネットワーク上で表示される本機の機器名を変更することができます。

③ **▲▼で「機器名称」を選び、(決定)を押す**
候補より▲▼で機器名を選び、(決定)を押す

DLNA対応機器(サーバー)を一覧表示する

ホームネットワークに接続しているDLNA対応機器を一覧表示します。
接続している機器がLAN録画、ダビングに対応しているか確認できます。

③ **▲▼で「サーバー機器一覧」を選び、(決定)を押す**

④ **▲▼でサーバー機器を選び、(決定)を押す**

⑤ **▲▼で「機器詳細」を選び、(決定)を押す**

- 「LAN録画機能」が「可」：LAN録画が可能です。
- 「ダビング機能」が「可」：ダビングが可能です。

※手順④で「削除」を選び (決定)を押すとサーバー機器一覧から削除することができます。

サーバー(DMS)機能を設定する

本機で受信や録画した番組を、同じホームネットワーク上のDLNA対応機器で視聴させる機能(DMS機能)の設定を行います。

③ ▲▼で「サーバー(DMS)機能設定」を選び、決定を押す

サーバー機能を「オン」にする

④ ▲▼で「サーバー機能」を選び、決定を押す

⑤ ▲▼で「オン」を選び、決定を押す

機器の接続許可方式を設定する

⑥ ▲▼で「視聴許可方式」を選び、決定を押す

⑦ ▲▼で「自動許可」「手動許可」を選び、決定を押す

自動許可 接続されたDLNA対応機器の視聴はすべて「許可」されます。

手動許可 初回接続されたDLNA対応機器の視聴はすべて「拒否」されます。手動で許可/拒否を変更できます。

機器の視聴許可設定を変更する

⑧ ▲▼で「視聴機器一覧」を選び、決定を押す

⑨ ▲▼でDLNA対応機器を選び、決定を押す

⑩ ▲▼で「許可」「拒否」を選び、決定を押す

- 接続が許可／拒否されます。
- 接続許可方式を「自動許可」にしている場合は、設定を「許可」から変更できません。
- 最大20件まで登録可能です。
- 接続機器の機器名が表示されない場合は、お使いのDLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

レンダラー(DMR)機能を設定する

レンダラー(DMR)機能を設定します。

③ ▲▼で「レンダラー(DMR)機能設定」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「オン」を選び、決定を押す

DLNA転送設定を変更する

DLNA転送モードを設定します。
CATV (JC-HITS) の2K放送のダビングに失敗する場合は、DLNA転送設定を変更すると成功することがあります。

③ ▲▼で「DLNA転送設定」を選び、決定を押す

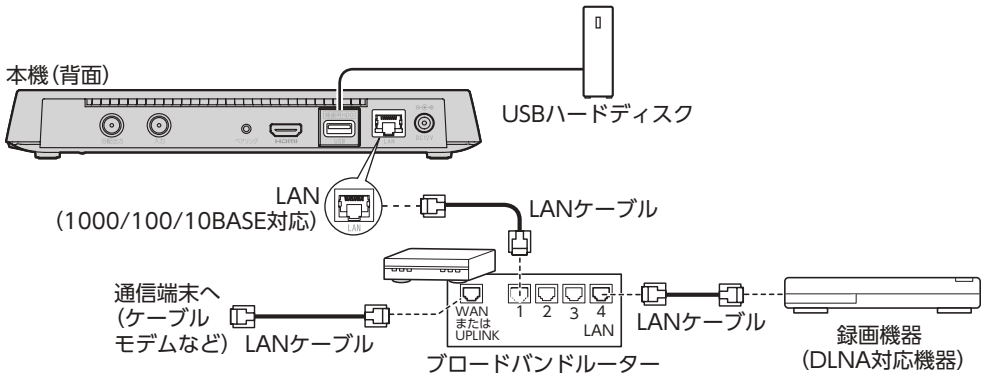
④ ▲▼で「標準」「転送モード1」を選び、決定を押す

ダビングする

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器にダビングすることができます。(コピー制限について☞P111)
ダビングをするためには、本機と録画機器側のそれぞれの設定が必要になります。
※本機の設定は「ネットワーク関連の設定」☞P104～105、録画機器側の設定はお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機と録画機器の接続

本機とDLNA対応録画機器を、ブロードバンドルーターを経由して接続する方法です。



ダビングした内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常にダビングができなかった場合の内容の補償、ダビングした内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

お願い

- ブロードバンドルーターやケーブルモデムはLAN端子が100BASE-TX以上のものをご使用ください。
- 本機に接続するLANケーブルは「カテゴリ5e」以上をご使用ください。
- ダビング中は、本機および録画機器の電源を切らないでください。録画番組のデータが破損するおそれがあります。
- LANケーブルの抜き差しは、本機および録画機器の電源を切った状態でおこなってください。
- ご利用のネットワーク環境により、ダビングが正常に実行されない場合があります。

お知らせ

- 本機とDLNA対応録画機器の接続状態は、ホームネットワーク（DLNA）設定のサーバー機器一覧（☞P106）で確認できます。対象の録画機器が一覧に表示されていない場合は本機と録画機器の設定や接続を確認してください。
  （本機の設定は、「ネットワーク関連の設定」☞P104～105、録画機器側の設定は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。）
- CATV（JC-HITS）の2K放送のダビングに失敗する場合は、DLNA転送設定（☞P107）を変更すると成功することがあります。
- 本機をご使用中は、ブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- ブロードバンドルーターのDHCP機能は「有効」（IPアドレスを自動で割り当てる）に設定することを推奨します。
  （本機の設定は通常、「有効」に設定されています。ブロードバンドルーターのDHCP機能を「無効：IPアドレスを固定にしている」に設定している場合は、本機側もIP設定を「静的」に設定してください。）
- DLNA対応録画機器へのダビングは、ホームネットワークのトラフィック状況により正常に行えない場合があります。正常に行えない場合は、ホームネットワーク上の他の機器で大容量のファイルを転送などしていないかご確認ください。
- DLNA対応録画機器はJLabs SPEC-020に準拠した機器をご使用ください。録画機器の仕様によってはダビングできない場合もあります。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

ダビングする

ダビングする

本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワークに接続しているDLNA対応録画機器へダビングします。

① テレビメニューから◀▶で録画番組一覧を選び、(決定)を押す
- 録画番組一覧が表示されます。

〈録画番組一覧〉

② ▲▼◀▶でダビングしたい録画番組を選び、(サブメニュー)を押す

③ ▲▼で「録画番組詳細」を選び、(決定)を押す
- 録画番組の詳細メニューが表示されます。

〈録画番組の詳細メニュー〉

④ ▲▼で「ダビング」を選び、(決定)を押す
- ダビング先選択画面が表示されます。

⑤ ▲▼でダビング先の機器名を選び、(決定)を押す
- ダビング実行確認ダイアログが表示されます。

⑥ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す
- ダビングが実行されます。
- 画質について(☞P84)

〈ダビング先選択画面〉

お知らせ

- 録画中の番組はダビングできません。
- 一部の番組はダビングできません。
- ダビング中はDLNA対応録画機器を操作したり、電源を切ったりしないでください。ダビングが失敗または中断する場合があります。
- CATV（JC-HITS）の2K放送のダビングに失敗する場合は、DLNA転送設定（☞P107）を変更すると成功することがあります。
- ダビングにはJLabs SPEC-020に準拠したDLNA対応録画機器をご使用ください。
  最新情報は、**http://www.jlabs.or.jp/judging/judging-dlna/dlna-equipment** をご確認ください。
- ダビング残り回数が1回の録画番組は、ダビングが正常に終了するとUSBハードディスク内より元の番組は削除されます（※保護設定(☞P85)をしている場合は、保護設定を解除してからダビングしてください）。
- ダビング速度はネットワークの接続状況、録画番組の録画時間や録画モードにより変わります。
- ダビングが正常に終了したかを確認するには、「ダビングの履歴を見る」(☞P112)でご確認ください。

ダビングを中止する

P110「ダビングする」手順③で録画番組の詳細メニューを表示します

④ ▲▼で「ダビング中止」を選び、(決定)を押す

- ダビング中は、録画番組の詳細メニューに「ダビング中止」が表示されます。

⑤ ◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

- ダビングを中止します。
- ダビング履歴について(☞P112)

コピー制限(ムーブ／コピー)について

USBハードディスク内の録画番組を他のDLNA対応録画機器へダビングする際、放送される番組に付加されているコピー制御情報によってダビング残り回数が制限されます。
(録画番組がコピーフリーの場合、ダビング残り回数は無制限です。)
ダビング残り回数によってダビングがコピーまたはムーブになります。

(コピー)
ダビング残り回数が2回以上の録画番組をダビングした場合、ダビング先に録画番組を複製(コピー)します。

- ダビングが成功した場合、USBハードディスク内の録画番組はダビング残り回数が1つ減ります。

(ムーブ)
ダビング残り回数が1回の録画番組をダビングした場合、ダビング先に録画番組を移動(ムーブ)します。

- ダビングが失敗した場合、録画番組はUSBハードディスク内に残ります。

ダビングする

ダビングの履歴を見る

本機からネットワーク接続でダビングした履歴を見ることができます。ダビングの成功・失敗、詳細内容を確認できます。

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「ネットワーク関連設定」行の「ダビング設定」を選び、(決定)を押す

・ダビング設定メニューが表示されます。

③ ▲▼で「ダビング履歴」を選び、(決定)を押す

・ダビング履歴が表示されます。

④ ▲▼で確認したい録画番組の履歴を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で「詳細」を選び、(決定)を押す

・履歴の詳細が表示されます。

・「削除」を選ぶことで履歴を削除できます。

インターネットをしよう

本機でインターネットに接続することができます。

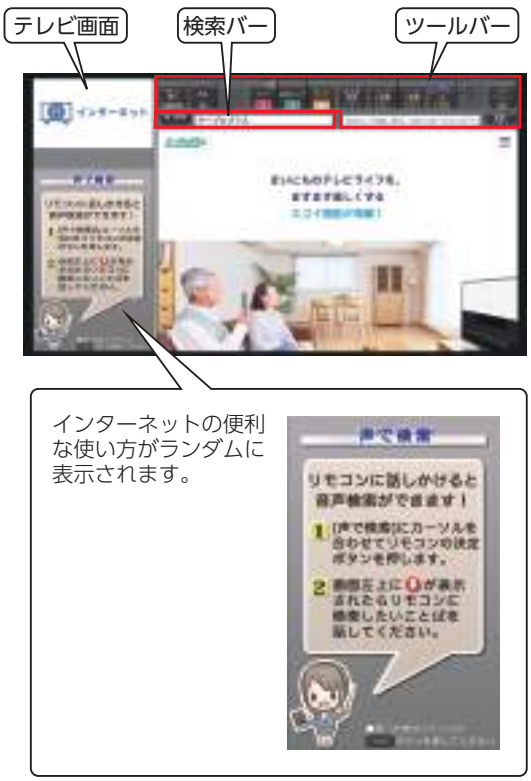
インターネット(ブラウザアプリ)画面

インターネット(ブラウザアプリ)を起動するには?

[インターネット]を押す

- インターネットブラウザ画面が表示されます。

画面構成



テレビ画面

左上にテレビ画面を表示し、インターネットをしながらテレビを確認することができます。

- 初回起動時はテレビ非表示設定です。[画面表示]でテレビ画面を表示することができます(もう一度押すとテレビ画面を非表示に戻します)。
- テレビ表示中に[d]でテレビ全画面表示となります。

お知らせ

- テレビ画面とインターネット画面に表示される情報に、関連性はありません。

ツールバー

リモコンでインターネット操作ができます。

- 戻る : [戻る]
- 進む : [3]
- 声でお買い物 : [青]
- タブ : [赤]
- お気に入り : [緑]
- ホームページ : [黄]
- 拡大率 : [1]
- ページ上/下移動 : [2] [5]
- ポインター切換 : [10]
- 地図モード切換 : [12]
- サブメニュー : [サブメニュー]
- 更新 : [11]

※「声でお買い物」は表示されない場合もございます。
※「進む」や「地図モードON」は利用できる場合のみ操作可能です。

検索バー

検索ワードを入力します。

- 文字入力について(☞P128)
- マイクを使い音声で検索することもできます。

インターネットをしよう

マイクを使って検索

① ▲▼◀▶で「声で検索」を選び、決定を押す

② マイクに向かい、検索ワードを発音する

- マイクアイコンが赤くなってから、検索ワードを発音してください。
- 検索が実行されます。

文字を入力して検索

① ▲▼◀▶で検索ボックスを選び、決定を押す

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

② ▲▼◀▶で検索文字を入力し、決定を押す

- 文字入力について(☞P128)
- 検索文字が検索ボックスに表示されます。

③ ▲▼◀▶でソフトウェアキーボードの「🔍」を選び、決定を押す

- 検索が実行されます。

タブ

タブを用いて複数のWebページ状態を保持できます。タブ一覧を開き、切り替えたいタブを選択することでそのページへ遷移できます。
※タブは最大8個まで保持することができます。

青：新しいタブを追加する
→新規タブを追加できます。
黄：すべてのタブを閉じる
→現在保持しているタブをすべて一括で閉じることができます。

お気に入り

よくアクセスするWebページのURLをお気に入り登録しておくことで、次回以降簡単にアクセスすることができます。
※登録可能件数はお気に入り100件、フォルダ50件までです。

青：新しいフォルダを追加する
→新規フォルダを追加できます。
黄：現在のページをお気に入りに追加する
→現在表示中のページをお気に入り一覧へ追加できます。
赤：お気に入りを選択削除する
→お気に入り一覧の中から複数選択して一括削除できます。
緑：お気に入りを並び替える
→お気に入り一覧を閲覧日順などで並び替えることができます。

YouTube を見よう

YouTube 起動方法

① ホーム を押す
- Android TV ホーム画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で「YouTube」アイコンを選び、決定を押す。
- YouTube が表示されます。
  ※画面はバージョンにより、異なる場合があります。

※リモコンの YouTube を押すと、YouTube を一発表示します。

お知らせ

- YouTube を起動すると、Google アカウントでのログインをもとめられる場合があります。
- ログインをスキップ後、Google アカウントでログインせずに YouTube を使用できます。

YouTube 動画を閲覧する

③ ▲▼◀▶で視聴したい動画を選び、決定を押す
- 動画が再生されます。

見たい動画を検索する場合

文字を入力して検索

④ ▲▼◀▶で検索欄に移動する
- キーボードが表示されます。
- 文字入力について(☞P128)

⑤ 検索欄に検索するキーワード確定後、「検索」を選び、決定を押す
- 検索結果が表示されます。

⑥ ▲▼◀▶で視聴したい動画を選び、決定を押す
- 動画が再生されます。

マイクを使って検索

④ 音声検索 を押す
- マイク受付画面が表示されます。

⑤ マイクに向かい、検索ワードを発音する
- 検索ワードに関連する動画が表示されます。

⑥ ◀▶で視聴したい動画を選び、決定を押す
- 動画が再生されます。

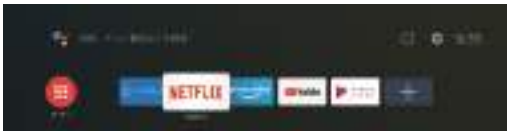
Netflixを見よう

※有料サービスです。別途登録が必要です。

Netflix起動方法

① ホーム を押す
- Android TV ホーム画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で「Netflix」アイコンを選び、決定を押す。



- Netflixが表示されます。
  ※リモコンのNETFLIXを押すと、Netflixを一発表示します。

Netflixを閲覧する

③ ▲▼◀▶でNetflixコンテンツを選び、決定を押す。
- コンテンツが再生されます。

Amazon Prime Videoを見よう

※有料サービスです。別途登録が必要です。

Amazon Prime Video起動方法

① ホーム を押す
- Android TV ホーム画面が表示されます。

② ▲▼◀▶で「Amazon Prime Video」アイコンを選び、決定を押す。

- Amazon Prime Videoが表示されます。
  ※リモコンのprime videoを押すと、Amazon Prime Videoを一発表示します。

Amazon Prime Videoを閲覧する

③ ▲▼◀▶でAmazon Prime Videoコンテンツを選び、決定を押す。
- コンテンツが再生されます。

アプリをダウンロードしよう

本機ではさまざまなアプリを利用することができます。
新しいアプリは、ストア（Google Play ストア等）からダウンロードできます。

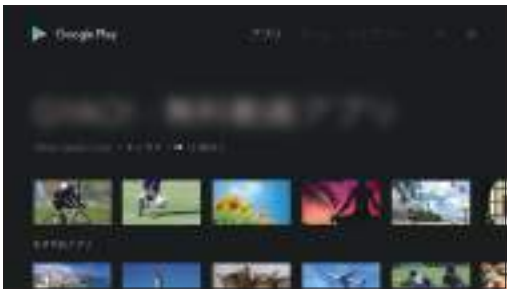
アプリのダウンロード方法

（例）「Google Play ストア」からアプリをダウンロードする

① ホーム を押す
- Android TV ホーム画面を表示します。

② ▲▼◀▶で「アプリ」を選び、決定 押す

③ ▲▼◀▶で「Google Play ストア」を選び、決定 を押す
- Google Play ストア画面を表示します。



④ ▲▼◀▶でインストールしたいアプリを選び、決定 を押す

⑤ ▲▼◀▶「インストール」を選び、決定 を押す
- インストールを開始します。

アプリの起動方法

⑤ Android TV ホーム画面より、▲▼◀▶で「アプリ」を選び、決定 を押す

⑥ ▲▼◀▶でインストールしたアプリを選び、決定 を押す
- アプリが起動します。

アプリのアンインストール

インストールしたアプリを削除（アンインストール）します。

「本体設定」より

① P28「本体設定」手順③で「アプリ」を▲▼で選び、決定 を押す

② ▲▼で「アプリをすべて表示」を選び、決定 を押す
- インストール済みのアプリが表示されます。

③ ▲▼で削除したいアプリを選び、決定 を押す

④ ▲▼で「アンインストール」を選び、決定 を押す

⑤ ▲▼で「OK」を選び、決定 を押す
- アプリがアンインストールされます。

Android TV ホーム画面より

① Android TV ホーム画面より、▲▼◀▶で「アプリ」を選び、決定 を押す

② ▲▼◀▶でアンインストールしたいアプリを選び、決定 を長押しする

③ ▲▼で「アンインストール」を選び、決定 を押す

④ ▲▼で「OK」を選び、決定 を押す
- アプリがアンインストールされます。

アプリをダウンロードしよう

お知らせ

- アプリには有料のものがあります。
- Google Play ストアを使用するには、Google アカウントでログインしてください。(☞P34)
- アプリをインストールする際には、本機のストレージ容量にご注意ください。
  ※ストレージ容量は、本体設定メニューの「デバイス設定」→「端末」→「ストレージ」→「内部共有ストレージ」で「使用可能」な合計容量を確認できます。
- アプリによっては動作しない場合があります。また、予告なく内容の変更や、配信が停止／終了する場合があります。アプリの開発業者にお問い合わせください。

スマートフォン・タブレットでSTBを操作する

ケーブルプラスRemoteでできること

ケーブルプラスRemoteはお手元のスマートフォンやタブレットと本機を無線LAN（Wi-Fi）を使い連携することで、本機をより便利に使うことができるアプリです。

〈ケーブルプラスRemoteでできること〉

■番組表を使う
■放送中の番組を視聴する
■番組を録画する
■録画番組を再生する
■録画番組をダビングする
■外出先から番組を録画予約する

以下のページ（P120～124）は、アプリのインストール方法および本機での設定が必要となる機能について説明します。

必要となるアプリケーションについて

必要なアプリ

「ケーブルプラスRemote」サービスをご利用いただくには、以下のアプリが必要です。

○Androidスマートフォン・タブレットをご利用の場合
- 「ケーブルプラスRemote」

○iPhone・iPadをご利用の場合
- 「ケーブルプラスRemote」

ダウンロード方法

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「機器設定」行の「スマホ・タブレット連携」を選び、(決定)を押す

③ 「ケーブルプラスRemoteのConnect Play連携設定」を選び、(決定)を押す

④ 表示されたQRコードを読み取り、「必要なアプリ」に記載のアプリをダウンロードする
- 以下のQRコードからもアプリをダウンロードすることができます。

<Android/iPhone/iPad>

スマートフォン・タブレットでSTBを操作する

本機側の設定

リモート録画予約設定

スマートフォン／タブレットでリモート録画予約を行うための設定を本機にて行います。

① P28「本体設定」手順③で、「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「ネットワーク関連設定」行の「リモート設定」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で「リモート録画予約設定」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「リモート録画予約機能」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で「オン」を選び、(決定)を押す
- リモート録画予約機能の設定が完了します。

リモート録画予約を行うスマートフォン／タブレットを本機に登録します。

⑥ ▲▼で「接続機器登録」を選び、(決定)を押す
- 登録コードが表示されます。

⑦ スマートフォン／タブレットにインストールした「ケーブルプラスRemote」アプリのホーム画面から、「設定」→「リモート録画予約設定」へ遷移し、表示された登録コードを入力する
- 登録コードの入力は、この画面が表示されている間に行ってください。

⑧ 「登録されました」と表示され、登録が完了する

録画番組を外に持ち出そう

本機からスマートフォン／タブレットへ録画番組をダビングします。
• スマートフォン、タブレット側で操作します。

スマートフォン／タブレットに録画番組をダビングする

ダビングする

① 「ケーブルプラスRemote」アプリのホーム画面にて、録画一覧アイコン「 」を選択する

② 録画一覧画面で、ダビングしたい番組名の左の「 」下に「 」が表示されている番組をダビングすることができます。

③ ダビングアイコン「 」を選択し、「はい」を選択する

ダビングした番組を再生する

① 持ち出し番組アイコン「 」を選択する

② 番組を選択する

お願い

- ダビングを行うには、事前に持ち出し番組の作成が必要です。ダビングをする予定の番組については、録画予約時に持ち出し番組の作成を設定ください。「録画予約する(☞P67)」
- 持ち出し番組の作成が完了していない録画番組についてダビングアイコンを選択した場合には、持ち出し番組の作成予約をすることができます。

お知らせ

- 一部の番組はダビングできません。
- ダビング所要時間について、1時間番組を標準画質でダビングする場合の目安は約90秒です。
  - ケーブルプラスSTB-2とモバイル機器間のネットワークスループットが40Mbpsの場合の想定時間です。
  - ネットワークスループットはネットワークの接続状況や時間、場所によって変化します。モバイル機器が接続しているWi-Fi APの近くでダビングを実行することで、ネットワークスループットが改善する場合があります。
- ネットワークスループットはモバイル機器用アプリ「画質設定アドバイス」で確認できます。画質設定アドバイスとインストール方法は次の通りです。
  - インストール方法：ケーブルプラスRemoteトップ画面⇒設定⇒連携アプリ⇒画質設定アドバイスをタップしてインストールしてください。

家の外から番組を予約しよう

本機に接続機器登録したスマートフォン／タブレットで、外出先から番組予約します。
- スマートフォン、タブレット側で操作します。
- この機能を使う前に、本機との設定(☞P120)が必要です。
- インターネットに接続できる環境が必要です。

外出先から録画予約する

番組表からの予約

1. 番組表アイコン「 」を選択する
2. 予約したい番組を選択する
3. 「録画予約」または「詳細予約」を選択する

検索結果からの予約

1. ホーム画面の「検索窓」を選択する
2. キーワードを入力する
3. 「放送」タブから予約したい番組を選択する
4. 「録画予約」または「詳細予約」を選択する

予約済みの番組を確認しよう

予約済み番組を確認する

1. 予約一覧アイコン「 」を選択する
2. 番組を選択する

番組の予約を取り消す

1. 「予約一覧」画面右下の「メニュー」を選択する
2. 「選択して削除」を選択する
3. 予約を取り消したい番組を選択し、右上のゴミ箱アイコン「 」を選択する
4. 「はい」を選択する

- 予約登録後、ケーブルプラスSTB-2へ予約の登録完了までに数分間掛かる場合があります。
- 予約登録中の番組は削除できません。

好きな番組を外で見よう

外出先から放送中または録画した番組を、スマートフォン／タブレットで再生します。
• スマートフォン、タブレット側で操作します。
※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりご利用いただけない場合があります。

必要なアプリ

本機能をご利用いただくには、以下のアプリが必要です。
DLNA再生アプリ
• デジオン社製「DiXiM Play」
※「DiXiM Play」アプリは有料である場合があります。

外出先から録画番組を見る

本機側の設定

スマートフォン/タブレットでリモート視聴を行うための設定を本機にて行います。

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す

② ▲▼で「ネットワーク関連設定」行の「リモート設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「リモート視聴設定」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「リモート視聴機能」を選び、決定を押す

⑤ ▲▼で「オン」を選び、決定を押す
• リモート視聴機能の設定が完了します。
※この設定を「オン」にすると、サーバー（DMS）機器設定をオンにします。

アプリのダウンロード

DiXiM Playアプリをダウンロードします。

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す

② ▲▼で「ネットワーク関連設定」行の「リモート設定」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「リモート視聴設定」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「スマートフォン・タブレットのご利用設定案内」を選び、決定を押す

⑤ 表示されたQRコードを読み取り、「DiXiM Play」をインストールする
• 以下のQRコードからもアプリをダウンロードすることができます。

<Android>　<iPhone/iPad>

• 設定はアプリの説明に従ってください。

キャストしよう

キャストとは

本機には Chromecast built-in™が搭載されています。本機能を使うと、スマートフォンやタブレットなどの画面で普段表示している映像や画像を、本機を通じてテレビ画面に表示する（キャストする）ことができます。

※スマートフォンやタブレットにキャストに対応したアプリケーションがインストールされている必要があります。また、スマートフォンやタブレットが本機と同じネットワークに接続されている必要があります。

操作例

① スマートフォンのWi-Fiを有効にして、本機と同じネットワークにつなぐ

② スマートフォンの YouTube アプリを起動し、任意の映像を視聴する

③ 画面右上のを押して、キャスト先に“C02AS5”を選択する

④ 本機の画面が切り替わり、スマートフォンで表示していた映像がテレビ画面で表示される

お知らせ

- 使い方が YouTube でも公開されています。
https://www.youtube.com/watch?v=mKSe7ot_Oa0
- キャスト先に表示する名前は、本体設定メニューの「デバイス設定」→「端末」→「端末情報」→「端末名」から変更できます。

HDMIでの本機とテレビの連動設定

本機と接続しているテレビがHDMI連携機能に対応している場合、設定により、テレビに連動して本機の電源「入」「切」などの操作を行うことができます。

HDMI機器制御設定

本機とテレビとを連動させるためには、「HDMI機器制御」設定を行います。

1. **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す**
2. **▲▼で「機器設定」行の「HDMI設定」を選び、決定を押す**

3. **▲▼で「HDMI機器制御」を選び、決定を押す**
4. **▲▼で「オン」を選び、決定を押す**

HDMIでの本機とテレビの連動設定

本機とテレビの電源を連動する

本機とテレビの電源操作を連動させることができます。
- テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

③ ▲▼で「電源オフ連動」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「オン」を選び、(決定)を押す

「HDMI機器制御」の項目を「オン」に設定している場合に「オン」設定が有効になります。

オン　本機の電源を「入」「切」するとテレビの電源も「入」「切」になる

オフ　電源オフ連動を無効にする

お知らせ

- HDMI連携機能に対応したテレビをご使用頂く必要があります。
- テレビ側も連携機能の設定を行う必要があります。テレビ側の設定方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- 本機とテレビの接続は、HDMI規格に準拠したケーブルをご使用ください。
- ご使用のテレビにより、電源オフ連動しない、または一部のみ(電源「切」のみなど) 連動する場合があります。

テレビのリモコンで本機を操作する

テレビのリモコンで本機を操作することができます。

③ ▲▼で「TVリモコンで操作」を選び、(決定)を押す

④ ▲▼で「オン」を選び、(決定)を押す

「HDMI機器制御」の項目を「オン」に設定している場合に「オン」設定が有効になります。

オン　テレビのリモコンで本機の操作を可能にする

オフ　テレビのリモコンでの操作を無効にする

お知らせ

- 設定完了後は、テレビ側もHDMIの設定を行ってください。
- 操作方法については、テレビの取扱説明書をご確認ください。

Bluetooth®対応機器を接続する

- キーボードやゲームコントローラなどのBluetooth対応機器を本機で使用することができます。
- Bluetooth対応機器の操作については、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
- 付属リモコンのペアリング方法については「本機とリモコンをペアリング（登録）する（Bluetooth）」(☞P16)をご参照ください。

Bluetooth対応機器を本機にペアリング（登録）する

① P28「本体設定」手順③で「リモコンとアクセサリ」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「アクセサリを追加」を選び、(決定)を押す

- アクセサリを追加する際にはペアリングの要求通知をONにしてください。

③ Bluetooth対応機器をペア設定モードにする

- ペア設定モードの設定方法は、Bluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。

④ 画面にBluetooth対応機器が表示されたら、▲▼で機器を選び、(決定)を押す

- 本機とBluetooth対応機器がペア設定されます。

USBハードディスク／ハブ動作確認一覧

- 推奨機器は追加・変更される場合があります。最新の推奨機器は下記URLをご参照ください。
  http://www.kddi.com/catv-service/stb-2/recommendation/
- 本機とUSBハードディスクの接続方法(☞P56)
- USBハードディスク録画に関するご注意(☞P57)

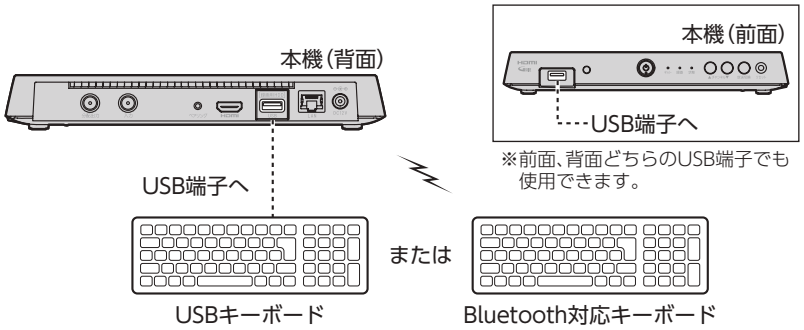
文字入力について

文字を入力する方法は「市販のキーボードを使う」方法と「ソフトウェアキーボードを使う」方法の2種類があります。
お好みの入力方法を選び、文字を入力してください。

キーボードを使って文字を入力する

市販のUSBキーボードや、Bluetooth対応キーボードを本機に接続すれば、一般的なキーボードの操作方法で文字が入力できます。

■接続方法



- 本機のUSB端子（前面、裏面どちらでも可）、またはUSBハブにUSBキーボードを接続してください。
  ※USBハブは推奨品をお使いください。
- Bluetooth対応機器の接続方法について（☞P127）

■文字の入力方法

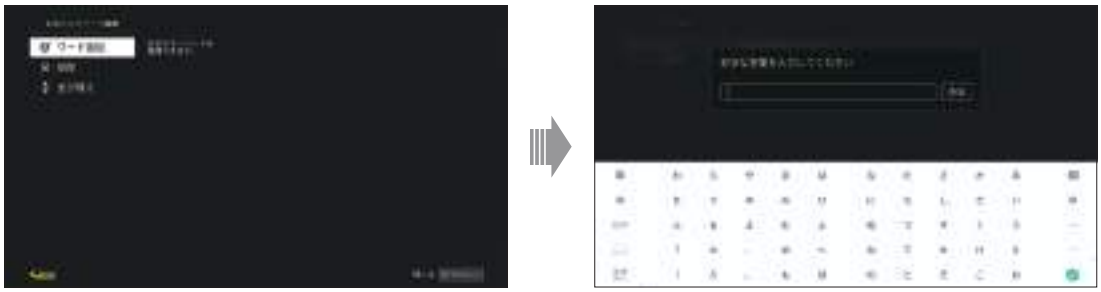
- 一般的なキーボードの操作方法で文字が入力できます。
- 日本語入力に切り替える場合:「Shiftキー+空白（Space）キー」で日本語入力に切り替わります。

ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する

ソフトウェアキーボードとは、画面に表示されたキーボードを使い文字入力を行う機能です。
リモコンを使って文字入力を行います。

表示方法

ソフトウェアキーボードの表示方法：各文字入力欄で㊎を押す



- ソフトウェアキーボードが表示されます。

文字入力方法

キーボードの入力モードを切り替える

▲▼◀▶で、画面左下の「文字」を選び、決定を押す
- ■“あ”の文字：ひらがな
- ■“A”の文字：ローマ字
- ■“1”の文字：数字、記号

• 決定を押すたび、切り替わります。

文字の入力

① ▲▼◀▶で、画面左下の「文字」を選び、決定を押し、入力モードを切り替える

② ▲▼◀▶で入力する文字を選び、決定を押す
- 入力欄に選んだ文字が入力されます。
- 小文字は「大⇔小」で切り替わります。
- 入力した文字に応じて変換候補が表示されます。連続して文字を入力することで、目的の変換に近づきます。

③ 変換したい候補が表示されたら、▲▼◀▶で選択し、決定を押す
- 文字が変換されます

④ 入力したい言葉が完成したら、▲▼◀▶で画面右下のマークを選び、決定を押す
- 入力欄に入力した文字が反映されます。

最新の状態にする

システムアップデート

新しいソフトウェアの更新方法を選ぶことができます。

ソフトウェアの更新について

本機の制御プログラムを最新のものに書き換え、本機を最新の状態にします。

自動更新

情報が届いた場合、電源「切」時に自動的にソフトウェアの更新を実行します。

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す

② ▲▼で「放送・システム」行の「情報表示」を選び、決定を押す

③ ▲▼で「システムアップデート」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「自動更新」を選び、決定を押し、▲▼で「オン」を選び、決定を押す

- ネットワークを利用してソフトウェアを更新します。

⑤ ▲▼で「ソフトウェア更新（ネットワーク）」を選び、決定を押す

⑥ ▲▼で「最新ソフトウェア」を選び、決定を押す

- 本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます（ソフトウェアの更新にはネットワーク接続が必要です）。更新する場合は、画面の指示に従ってください。

お知らせ

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご利用できない場合があります。
- 更新中は本機前面の状態ランプが橙点滅します。
- 更新中は故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
  - 本機の電源を切る
  - ACアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜く

アプリアップデート

テレビメニューなどのシステムアプリケーションや、ケーブルテレビ局が提供するアプリケーションを最新の状態に更新します。

更新方法

① P28「本体設定」手順③で「ユーザー設定」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「アプリアップデート」を選び、(決定)を押す

③ メッセージの内容を確認し、「はい」を押す

- 最新のシステムアップデートが無い場合でも表示されるメッセージは変わりません。

④ ◀▶で「いいえ」を選び、(決定)を押して、設定画面に戻る

- アップデートが完了した場合は、自動で Android TV ホーム画面に移動します。
- アップデートに5～10分程度かかる場合があります。
- 最新のシステムアップデートが無い場合も、アップデート続行確認画面が表示されます。
- 途中で中断するには、(ホーム)を押してください。

リモコンアップデート

付属リモコンの制御プログラムを最新のものに書き換え、リモコンを最新の状態にします。

更新方法

① P28「本体設定」手順③で「リモコンとアクセサリ」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「リモコンアップデート」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で「アップデート」を選び、(決定)を押す

- 「リモコンアップデートに成功しました」と表示され、アップデートが完了します。
- 「リモコンアップデートに失敗しました」と表示され、アップデートに失敗する場合があります。再度、「アップデート」を選択してください。
- 付属リモコンの制御プログラムが最新の場合は、「アップデート」を選択できません。

お知らせ

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご利用できない場合があります。
- 更新中は故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
  - 本機の電源を切る
  - ACアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜く

最新の状態にする

リモコンアップデート通知を確認する

①

を押す

- Android TV ホーム画面を表示します。

② **▲▼◀▶で画面右上の通知アイコンを選び、決定を押す**

- 通知がない場合や、リモコンアップデート以外の通知の場合があります。
- 「リモコンをアップデートできます」で決定を押すと、リモコンアップデート画面に移動します。

便利な設定(テレビ)

順送りできるチャンネルを設定する

選局対象を設定する

リモコンのチャンネルアップ／ダウンキーを押して選局できる対象を設定します。

- マイチャンネル選局モード(☞P50)中は、マイチャンネルに登録しているチャンネルのみの選局になります。

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す**

② **▲▼で「放送・システム」行の「視聴設定」を選び、決定を押す**

③ **▲▼で「選局対象」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で設定項目を選び、決定を押す**

設定チャンネル
チャンネル設定(☞P96)で選局対象に設定したチャンネルのみ

テレビ テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ

すべて(工場出荷時)
現在受信可能なすべてのチャンネル

ネットワーク／シームレスを設定する

③ **▲▼で「チャンネルアップダウン」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で以下を設定し、決定を押す**

ネットワーク
地上デジタル/BSデジタル/BS4K/CATV(JC-HITS)放送などの各放送内で選局する

シームレス
地上デジタル/BSデジタル/BS4K/CATV(JC-HITS)放送などの各放送をまたいで選局する

チャンネルの入力方式を設定する

チャンネル選局の方式を、数字ボタンに割り当てられたチャンネルで選局するか、3桁のチャンネル番号を入力して選局するか設定します。

③ **▲▼で「選局入力方式」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で設定項目を選び、決定を押す**

ワンタッチ選局
「チャンネル設定」(☞P96)で設定した数字ボタンでチャンネルを選局

3桁入力
数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選局

- 「ワンタッチ選局」に設定したときのチャンネルの選びかたは、36ページをご覧ください
- 「3桁入力」に設定したときのチャンネル番号の入力のしかたは、36ページをご覧ください

文字スーパーを設定する

③ **▲▼で「文字スーパー設定」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で以下を設定し、決定を押す**

第一言語 文字スーパーを第一言語で表示する
第二言語 文字スーパーを第二言語で表示する
オフ 文字スーパーを表示しない

字幕を設定する

③ **▲▼で「字幕設定」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で以下を設定し、決定を押す**

オフ 字幕を表示しない
第一言語 字幕を第一言語で表示する
第二言語 字幕を第二言語で表示する

- 字幕「オン」「オフ」の切り換えは字幕切換でもできます。

便利な設定（テレビ）

タイムアウトを設定する

3桁入力で自動的に選局される時間を設定します。

③ ▲▼で「タイムアウト設定」を選び、決定を押す

④ ▲▼で以下を設定し、決定を押す

1〜5秒　指定された秒数を経過すると自動的に選局されます

無効　自動的に選局を行いません

便利な設定(リモコン)

本機のリモコンにテレビのメーカーを設定する

本機のリモコンを設定することで、お手持ちのテレビの基本的な操作(電源の「入」「切」、入力切換、音量調整)ができます。

■設定方法

テレビ
TV電源○ボタンを押したまま、以下の対応表からお手持ちのテレビのメーカーに対応する数字ボタンを順番に押す。(※工場出荷時は「パナソニック 1」に設定)

例:パナソニック2

テレビ
TV電源○ (押したまま) 10 (押す) → 2 (押す)

テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック 1	10 と 1
パナソニック 2	10 と 2
パナソニック 3	10 と 3
パナソニック 4	10 と 4
パナソニック 旧	10 と 5○
Sony 1	1 と 1
Sony 2	1 と 2
シャープ 1	2 と 1
シャープ 2	2 と 2
シャープ 3	2 と 3
東芝	3 と 1
三菱 1	4 と 1
三菱 2	4 と 2
三菱 3	4 と 3
三菱 4	4 と 4
日立 1	5○ と 1
日立 2	5○ と 2
日立 3	5○ と 3
日立 4	5○ と 4

テレビメーカー	ボタンを順番に押す
LG	6 と 1
ユニデン	6 と 2
DXアンテナ	6 と 3
オリオン	6 と 4
ハイセンス	6 と 5○
ユニテク	6 と 6
ピクセラ	6 と 7
PHILIPS	6 と 8
NEC	6 と 9
Byd:sign	6 と 10
ビクター	7 と 1
Dynaconnective	7 と 2
ハイセンス2	7 と 3
ハイセンス3	7 と 4
ハイセンス4	7 と 5○
パイオニア	8 と 1
アイリスオーヤマ1	8 と 2
アイリスオーヤマ2	8 と 3
アイリスオーヤマ3	8 と 4

テレビメーカー	ボタンを順番に押す
三洋 1	9 と 1
三洋 2	9 と 2
三洋 3	9 と 3
三洋 4	9 と 4
フナイ	9 と 5○
富士通ゼネラル	9 と 6
アイワ	9 と 7
Samsung	9 と 8
フナイ 4K	9 と 9

お知らせ

- 上記の対応表にないメーカーのテレビは設定できません。
- 上記の対応表で対応しているメーカーでも、動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。
- 同じメーカーで設定が2種類以上ある場合は、それぞれお試しの上、動作する設定をご使用ください。

使い方に合わせて利用する

録画時の設定を変更する

録画時の設定を変更することができます。

録画機能設定

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す**

② **▲▼で「放送・システム」行の「録画機能設定」を選び、決定を押す**

録画ボタン設定

即時録画時の録画終了時間を設定します。

③ **▲▼で「録画ボタン設定」を選び、決定を押す**
- 録画ボタン設定画面が表示されます。

④ **▲▼で以下を設定し、決定を押す**

番組終了まで　録画番組の終了時に録画を停止します。

3時間録画　録画開始から3時間後に録画を停止します。

録画番組自動消去

USBハードディスクが録画番組で一杯になったとき、自動録画予約で録画した番組（☞P73）を自動で消去するか設定します。

③ **▲▼で「録画番組自動消去」を選び、決定を押す**
- 録画番組自動消去画面が表示されます。

④ **▲▼で以下を設定し、決定を押す**

自動消去しない
自動消去を行いません。

自動消去する（視聴済み番組優先）
視聴済みの録画番組から優先して自動消去を行います。

自動消去する（古い録画番組優先）
古い録画番組から優先して自動消去を行います。

※保護されている録画番組は自動消去されません。

視聴年齢制限を設定する

- 視聴制限をする年齢を設定します。
- 設定した制限を超える番組の視聴時は暗証番号の入力が必要となります。
- 視聴年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」で表示されます。

暗証番号の入力

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す**

② **▲▼で「放送・システム」行の「制御項目設定」を選び、決定を押す**
- 暗証番号入力画面が表示されます。

③ **画面の指示に従って 1 ～ 10（0） で4桁の暗証番号を入力する**
- 初回設定時は暗証番号を2回入力して暗証番号を登録します。
- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモしてください。

視聴可能なチャンネルを制限する

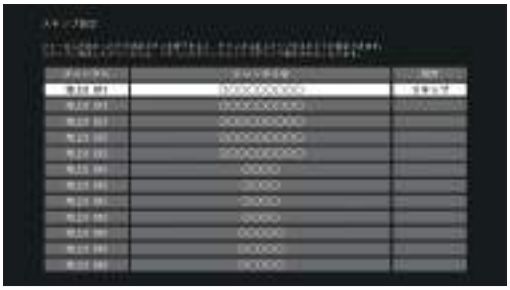
③ **▲▼で「チャンネルスキップ設定」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で「スキップを有効にする」を選び、決定を押す**

⑤ **▲▼で「オン」を選び、決定を押す**

⑥ ▲▼で「スキップ設定」を選び、決定を押す

・「スキップを有効にする」設定をオンにする必要があります。



⑦ ▲▼で制限するチャンネルを選び、決定を押す

⑧ 戻る ←を押す

・スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。（番組表にも表示されません）

・スキップ設定したチャンネルを選び決定を押すと、スキップ設定が解除されます。

・チャンネルスキップを無効にすると、有効時に設定した制限するチャンネルは設定が解除されます。再度、チャンネルスキップを有効にしても、前回設定した制限するチャンネルは引き継がれません。

視聴可能な年齢を制限する

③ ▲▼で「視聴可能年齢（デジタル放送用）」を選び、決定を押す

④ ▲▼で視聴可能とする年齢の下限を選び、決定を押す

・設定できる年齢は「4歳（工場出荷時）」～「19歳」（1歳単位）、「無制限」です。

・視聴年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」で表示されます。

制限解除の期限を設定する

③ ▲▼で「視聴制限解除有効期限」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「電源オフまで」「選局まで」のどちらかを選び、決定を押す

電源オフまで（工場出荷時）
本機の電源を切るまで制限解除が有効

選局まで チャンネルを変えるまで制限解除が有効

暗証番号を変更する

③ ▲▼で「暗証番号変更」を選び、決定を押す

④ 1～10（0）で、新しい4桁の暗証番号を入力する

⑤ 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしてください。

暗証番号を削除する

③ ▲▼で「暗証番号削除」を選び、決定を押す

④ ▲▼で「削除する」を選び、決定を押す

・削除後は暗証番号の再登録を行ってください。

本機のいろいろな情報を確認する

ACAS ID(ACAS番号)／C-CASカードの番号などを見る

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す**

② **▲▼で「放送・システム」行の「情報表示」を選び、決定を押す**

③ **▲▼で「ICカード」を選び、決定を押す**

ACASチップ　ACASチップの詳細情報表示とカードテストの実施画面に遷移します。

C-CASカード　C-CASカードの詳細情報表示とカードテストの実施画面に遷移します。

お知らせ

- ACAS ID (ACAS番号) は、本機の裏面にも記載されております。

カードテスト

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、C-CASカードがない場合があります。

④ **▲▼で「ACASチップ」「C-CASカード」のどちらかを選び、決定を押す**

⑤ **▲▼で「チップテスト」または「カードテスト」を選び、決定を押す**

- 「読み取りに成功しました」と表示されたら、ICカードは正常です。
- 「読み取りに失敗しました」というメッセージが出たら、C-CASカードの挿入を確認してください。(☞P24)

ストレージの残容量を確認する

① **P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、決定を押す**

② **▲▼で「端末」行の「ストレージ」を選び、決定を押す**

③ **▲▼で「内部共有ストレージ」を選び、決定を押す**

④ **▲▼で「使用可能」の項目の合計容量を確認する**

本機を初期化する

データの初期化

本機の設定を初期状態に戻します。

ご加入のケーブルテレビ局との契約を解除する場合以外には実行しないでください。

① P28「本体設定」手順③で「デバイス設定」を▲▼で選び、(決定)を押す

② ▲▼で「端末」行の「すべて初期化」を選び、(決定)を押す

- 暗証番号登録済みの場合、暗証番号入力画面が表示されます。
- 暗証番号未登録の場合、初期化実行できません。
  136ページの手順に従い、暗証番号を登録してください。

③ 1〜10(0)で、4桁の暗証番号を入力する

④ ▲▼で「すべて初期化」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で「初期化する」を選び、(決定)を押す

「データを初期化しています」のメッセージが表示されます。

↓

自動的に再起動します。

故障の原因となるので、初期化中は本機の電源を絶対に切らないでください。

本体設定メニュー

本体設定メニューの表示(☞P28、29)

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、設定内容・表示が異なる場合があります。
- 各アプリケーションのバージョンにより、設定内容・表示が異なる場合があります。

設定項目	設定内容
ネットワークとインターネット	
ネットワークとインターネット	Wi-Fi (利用可能なネットワーク) すべて表示 (その他のオプション) 新しいネットワークを追加 常にスキャン イーサネット 接続状況 プロキシ設定 IP設定 IPv6設定
アカウントとログイン	
アカウントとログイン	アカウントを追加
アプリ	
アプリ	(最近開いたアプリ) アプリをすべて表示 (権限) アプリの権限 特別なアプリアクセス セキュリティと制限
デバイス設定	
[放送・システム]	
視聴設定	文字スーパー設定 字幕設定 二重音声設定 チャンネルアップダウン 選局対象 選局入力方式 タイムアウト設定
録画機能設定	録画設定 デフォルト録画先 デフォルト録画モード 録画ボタン設定 録画番組自動消去
録画用ハードディスク一覧	詳細 登録を削除／機器登録 安全な取り外し デフォルト録画先に変更 表示名変更 初期化する
制御項目設定	視聴可能年齢(デジタル放送用) 視聴制限解除有効期限 チャンネルスキップ設定 暗証番号変更 暗証番号削除

設定項目	設定内容
設置設定	チャンネル設定 地上デジタル BSデジタル BS4K CATV(JC-HITS) 地域設定 県域設定 郵便番号 県域設定削除 OS起動時の表示画面 テレビメニューTOP表示チャンネル設定 チャンネルマスキング設定
緊急警報放受信設定	待機設定 放送種別 チャンネル
情報表示	ICカード ACASチップ C-CASカード システムアップデート Dolbyライセンス シリアル番号 端末ビルド UIビルド STB-ID 事業者コード 事業者サブコード 契約者コード
[ネットワーク関連設定]	
ネットワーク接続状態(有線LANの場合)	IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ DNS(プライマリ) DNS(セカンダリ) IPv6アドレス IPv6サブネットマスク IPv6デフォルトゲートウェイ IPv6/IPv4優先設定 MACアドレス(有線LAN) 接続状況 接続テスト

設定項目	設定内容
ネットワーク接続状態(無線LANの場合)	周波数 IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ DNS(プライマリ) DNS(セカンダリ) IPv6アドレス IPv6サブネットマスク IPv6デフォルトゲートウェイ IPv6/IPv4優先設定 MACアドレス(Wi-Fi) 電波強度 接続状況 接続テスト
ホームネットワーク(DLNA)設定	機器名称 サーバー機器一覧 サーバー(DMS)機能設定 　サーバー機能 　視聴許可方式 　視聴機器一覧 レンダラー(DMR)機能設定 DLNA転送設定
ダビング設定	持ち出し番組事前作成 ダビング画質 ダビング履歴
リモート設定	リモート視聴設定 　リモート視聴機能 　スマートフォン・タブレットのご利用設定案内 　リモート視聴登録機器一覧 リモート録画予約設定 　リモート録画予約機能 　登録機器一覧 　接続機器登録
ハイブリッドキャスト設定	コンパニオンアプリケーション連携
[機器設定]	
HDMI設定	HDMI出力解像度 電源オフ連動 TVリモコンで操作 HDMI機器制御 優先HDRフォーマット
スマホ・タブレット連携	ケーブルプラスRemoteのConnect Play連携設定 Connect PlayのON/OFF Q&A集

設定項目	設定内容
[端末]	
端末情報	端末名 再起動 ステータス Netflix ESN 法的情報 モデル Android TV のOSバージョン Android TV のOSセキュリティパッチレベル カーネルバージョン Android TV のOSビルド
日付と時刻	日付と時刻の自動設定 日付の設定 時刻の設定 タイムゾーンの設定 24時間表示の使用
言語	日本語 English
キーボード	現在のキーボード Gboard の設定 iWnn IME の設定 キーボードの管理
ディスプレイと音	(ディスプレイ) 　ディスプレイの詳細設定 (サウンド) 　システム音 　音の詳細設定
ストレージ	(端末のストレージ) 　内部共有ストレージ
ホーム画面	(チャンネル) 　チャンネルのカスタマイズ 　動画のプレビューを有効にする 　音声のプレビューを有効にする (アプリ) 　アプリを並べ替え 　ゲームを並べ替え (オープンソース ライセンス) 　Android TV ホーム 　Android TV のコアサービス
Google アシスタント	ON アカウント 権限の表示 検索対象のアプリ セーフサーチ 不適切な語句のブロック オープンソース ライセンス

本体設定メニュー

設定項目	設定内容
Chromecast built-in	(リモコンの通知) 　キャスト メディアを他のデバイスでも操作 (概要) 　オープンソース ライセンス 　バージョン番号 　シリアル番号
スクリーンセーバー	スクリーンセーバー 起動までの時間 今すぐ起動
省エネツール	画面をOFFにする
位置情報	現在地のステータス (最近の位置情報リクエスト)
使用状況と診断	ON
ユーザー補助	字幕 高コントラスト テキスト テキスト読み上げ ユーザー補助のショートカット (サービス) 　TalkBack 　スイッチ アクセス
すべて初期化	
リモコンとアクセサリ	
リモコンアップデート	バージョン 電池残量 アップデート
アクセサリを追加	
ペアリング要求の通知	
ユーザー設定	
アプリアップデート	
ログ関連機能利用設定	おすすめ番組情報のカスタマイズ ご利用情報の送信 視聴情報等の送信

アイコン一覧

- 本機は下記のアイコン(機能表示のシンボルマーク)により、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、アイコンが正しく表示されない場合があります。

	画　像	意　味
番組表(EPG)	(赤)	録画予約
	(緑)	視聴予約
	(赤)	日時指定録画予約
	(緑)	日時指定視聴予約
	(赤)	繰り返し録画予約
	(緑)	繰り返し視聴予約
	(赤)	繰り返し日時指定録画予約
	(緑)	繰り返し日時指定視聴予約
		番組名で自動録画予約
		カテゴリーで自動録画予約
		ジャンルで自動録画予約
		人物で自動録画予約
		フリーワードで自動録画予約
	(赤)	一時停止(録画)
	(緑)	一時停止(視聴)
		録画予約失敗
		カテゴリーマイ検索登録済 ※カテゴリー名検索にて、「マイ検索に登録」した場合
		マイチャンネル番組表登録済 ※「★マイチャンネル番組表に登録」した場合

アイコン一覧

	画　像	意　味
録画番組一覧		録画実行中
		録画番組（未視聴）
		フォルダ ※自動録画予約フォルダの場合、予約した内容によりアイコンが変わります。
		録画番組・保護
		録画モード変更実行中・待機中
		持ち出し番組作成済・作成中・作成待機中
		ダビング実行中・待機中
		繰り返し録画予約
		繰り返し日時指定録画予約
		番組名で自動録画予約
		カテゴリーで自動録画予約
		ジャンルで自動録画予約
		人物で自動録画予約
		フリーワードで自動録画予約
ホームネットワーク		録画番組・保護
テレビ全画面視聴		マイチャンネル登録済み

インターネット有害サイトの閲覧を制限する

ウイルスバスター for auを使い、有害サイトの閲覧を制限できます。

Web脅威対策
- 詐欺や有害プログラムなどの危険性があるWebサイトをブロックします。

Webフィルタ
- 未成年者に不適切と思われるWebサイトを制限します。

Web脅威対策の設定

1. **リモコンの ホーム を押す**
   - Android TV ホーム画面が表示されます。
2. **▲▼◀▶で「アプリ」を選び、決定を押す**
3. **▲▼◀▶で「ウイルスバスター for au」を選び、決定を押す**
   - ウイルスバスター for auが表示されます。
4. **▲▼◀▶で「Web脅威対策」を選び、決定を押す**
5. **▲▼◀▶で「Web脅威対策」を選び、決定を押してチェックを入れる**
   - Web脅威対策のチェックボックスにチェックが入り、設定が完了します。

Webフィルタの設定

1. **リモコンの ホーム を押す**
   - Android TV ホーム画面が表示されます。
2. **▲▼◀▶で「アプリ」を選び、決定を押す**
3. **▲▼◀▶で「ウイルスバスター for au」を選び、決定を押す**
   - ウイルスバスター for auが表示されます。
4. **▲▼◀▶で「Web脅威対策」を選び、決定を押す**
5. **▲▼◀▶で「Webフィルタ」を選び、決定を押す**
6. **「セキュリティパスワード」の画面より、パスワードを入力する**
   - 文字入力について(☞P128)
   - パスワードは2回入力します
   - パスワードを忘れた場合に備え、「パスワードのヒント」も入力します。
7. **▲▼◀▶で「保存」を選び、決定を押す**
   - Webフィルタのチェックボックスにチェックが入り、設定が完了します。

お知らせ

- 「Web脅威対策」と「Webフィルタ」はケーブルプラスSTB-2に標準搭載されているブラウザアプリのインターネット通信が対象となります。お客さまが Google Play ストアなどからインストールしたブラウザアプリのインターネット通信は対象外になりますのでご注意ください。
- 「Webフィルタ」を有効にする際にはパスワード設定が必要です。有効／無効の切り替えには設定したパスワードが必要になります。
- 「Webフィルタ」の保護レベルの初期値は中高生向けになっており主に出会い系、アダルト、違法行為などに関するWebサイトが制限されます。保護レベルは「オプション」から変更できます。

同時動作と優先動作について

本機は、本機による録画や再生を含む動作を最大4つまで同時に行うことができます。
また、USBハードディスクへの録画や再生中でも、ホームネットワーク内のDLNA対応録画機器への録画（LAN録画）や録画番組のダビング、録画番組の配信（DMS録画配信）、放送中の番組の配信（DMS放送配信）を行うことができます。

新たな動作 ＼ 実行中の動作			TV視聴中	ビデオ視聴中※1	USBハードディスク				DLNA対応機器							
					即時録画	録画予約	再生	録画モード変更※2	録画（LAN録画）	再生（DMP、DMR）	ダビング	他機器からのダビング※3	DMS配信（宅内）		DMS配信（宅外）	
													録画配信	放送配信	録画配信	放送配信
TV視聴中			—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○
ビデオ視聴中※1			—	—	—	○	—	○	○	—	△※4	△※4	○※4	○※4	○※4	○※4
USBハードディスク	1番組を録画中		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2番組を録画中		○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
	再生中		—	—	—	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	録画モード変更中※2		○	○	○	○	○	×	○	○	△※7	○	○	○	○	○
	1番組を録画中+再生中		—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	2番組を録画中+再生中		—	—	×	×	—	×	×	—	○	○	○	○	○	○
DLNA対応機器	録画中（LAN録画）		○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○
	再生中（DMP、DMR）		—	—	—	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	ダビング中		○	△※5	○	○	△※7	△※7	△※6	○	×	×	△※7、8	△※8	△※7、8	△※8
	他機器からのダビング※3		○	△※5	○	○	△※7	△※7	△※6	○	×	×	△※7、8	△※8	△※7、8	△※8
	DMS配信中（宅内）	録画配信中	○	△※5	○	○	○	△※7	○	○	△※7、8	△※7、8	△※8	△※8	△※8	△※8
		放送配信中	○	△※5	○	○	○	○	○	○	△※8	△※8	△※8	△※8	△※8	△※8
	DMS配信中（宅外）	録画配信中	○	△※5	○	○	○	△※7	○	○	△※7、8	△※7、8	△※8	△※8	×	×
		放送配信中	○	△※5	○	○	○	○	○	○	△※8	△※8	△※8	△※8	×	×

ただし、同時動作には以下の制限があります。

- 本機による録画は、USBハードディスク（またはLAN録画機器）に同時に2つまで行えます（W録画）。ただし、LAN録画のみで2番組の同時録画（W録画）を行うことはできません。
- 本機を利用した放送番組の視聴は、本機に接続したテレビと、同じホームネットワーク内のDLNA対応機器（DMP）を合わせて同時に3つまで行えます。
- DLNA機能は、DMS配信、ダビング、LAN録画を合わせて同時に最大2つ（ビデオ視聴中は1つ）まで行えます。
- LAN録画とダビング（他機種からのダビング含む）は同時に行うことはできません。
  ※同時に行った場合、LAN録画が優先されます（ダビング中、LAN録画の予約開始時間になり録画が開始された場合、LAN録画が優先となりダビングは中止されます）。
- 2番組録画（W録画）中、録画モード変換や持ち出し番組作成はできません。
- DMS配信中は、録画モード変換や持ち出し番組作成ができない場合があります。

※1　YouTube 等、アプリ内での動画再生
※2　持ち出し番組作成を含む
※3　スマートフォン／タブレットを操作して、本機に録画されている番組をダビングする操作
※4　「新たな動作」がダビングの場合、完了時間が長くなる場合があります。「新たな動作」がDMS配信の場合、再生開始に時間がかかる場合があります。
※5　「実行中の動作」の動作が通常時より遅くなります。
※6　「実行中の動作」が停止し、「新たな動作」が優先されます。

※7　「実行中の動作」と同じコンテンツに対しては、「新たな動作」を実行できません。
※8　ネットワーク機器によって、コンテンツを変換しながらダビング、DMS配信する場合があります。変換処理は同時に最大1つの制限があるため、「実行中の動作」と「新たな動作」で変換処理が必要な場合、「新たな動作」は実行できません。

※4K放送のLAN録画、録画モード変更、ダビング、DMS配信は行えません。
※本機は8K放送に対応しておりません。
※ご加入のケーブルテレビ局の運用により、CATV（JC-HITS)放送の配信、LAN録画、録画モード変更、ダビングを行えない場合があります。
※ご加入のケーブルテレビ局の運用により、同時動作が制限される場合があります。
※ご加入のケーブルテレビ局の運用により、DMS配信（宅外）で放送配信できない場合があります。

本機の表示ランプについて

	色	状態	本機の状態
電源ランプ	—	消灯	本機の電源を完全に落とした状態
	赤	点灯	—
		点滅	緊急警報放送受信時
	緑	点灯	電源「入」状態
		点滅	電源「入」の処理中
	橙	点灯	電源「切」状態
		点滅	—
ネットランプ	—	消灯	ネットワーク接続なし／電源「切」状態
	赤	点灯	—
		点滅	—
	緑	点灯	ネットワーク接続中
		点滅	ネットワーク接続準備中／IPアドレス取得中
	橙	点灯	—
		点滅	—
録画ランプ	—	消灯	—
	赤	点灯	録画中
		点滅	録画準備中
	緑	点灯	—
		点滅	—
	橙	点灯	録画モード変換中／持ち出し番組作成中
		点滅	—
状態ランプ	—	消灯	正常状態
	赤	点灯	サービス未契約状態
		点滅	セキュリティ異常
	緑	点灯	OSの起動／シャットダウンの処理中
		点滅	リモコンがペアリングされていない
	橙	点灯	ホームネットワーク機能実行中
		点滅	メンテナンス機能実行中

故障かな!?と思ったら

本機が動作しないなどでお困りのときは、まず次の点を確認してください。
以下に記載のない現象に関しては、KDDIホームページのFAQ（http://www.kddi.com/catv-service/stb-2/faq/）も合わせてご確認ください。
これらの点を確認しても本機が正しく動作しない場合は、ご加入のケーブルテレビ局までご連絡ください。

現象	原因	対処	参照先
まったく動作しない	本機に主電源が供給されていません。	本機とACアダプターが正しく差し込まれているか確認してください。	P12
		本機の前面にある電源ボタンが、オンになっていることを確認してください。	P10
		ACアダプターが、本機のものであることを確認してください。	P12
	本機が壊れています。	本機が故障している可能性があります。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。	—
画面が表示されない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P19、20
		接続している端子が正しいか確認してください。	P19、20
		ケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	—
	電源がオンになっていません。	電源ボタンをオンにしてください。	P10
		電源ランプが橙色または赤色に点灯している場合、本機の電源がオンになっていません。 電源スイッチを押して、電源をオンにしてください。	P148
画面が暗い	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P19、20
		接続している端子が正しいか確認してください。	P19、20
リモコンから操作できない	リモコンの電池が消耗しています。	電池を交換してください。	P16
	リモコンの電池の極性が正しくありません。	電池を正しく入れ直してください。	P16
	リモコンの送信範囲外で操作しています。	送信範囲内で操作してください。	—
	リモコンとのペアリングが外れています。	本機とリモコンを再ペアリングしてください。	P16
リモコンでの操作が効かない	本機で異常が発生しています。	本機の前面にある電源ボタンで主電源をオフにして、再度オンにしてください。	P10
		本機のリセットボタン（☞P10）を押し、本機を初期化してください。	P10
日本語と英語が同時に聞こえる／英語しか聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	設定が正しいか確認してください。	P38
音声が聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	消音が押されていないか確認してください	P13
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P19、20
		接続している端子が正しいか確認してください。	P19、20

故障かな!?と思ったら

現象	原因	対処	参照先
「入力された暗証番号が正しくありません。再度入力してください。」と表示される	暗証番号を確認してください。	暗証番号を忘れた場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡ください。	P136
視聴時に何も表示されない/視聴時の画像や音声が乱れる	ご利用の環境や回線の状況によっては、まれに画像が乱れる場合があります。	故障ではありません。	—
	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P19、20
		接続している端子が正しいか確認してください。	P19、20
映像が映らない/正常な映像が映らない	本機の主電源をオンにする前に、テレビの電源をオンにしています。	テレビの電源をオフにして、再度オンにしてください。	—
	本機の主電源をオンにした状態で、HDMI端子ケーブルを抜き差ししています。	主電源をオフにしてHDMI端子ケーブルを接続し直し、主電源をオンにしてください。	P19、20
映像も音声も出ない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P19、20
		接続している端子が正しいか確認してください。	P19、20
USBハードディスクが認証されない	本機とUSBハードディスクが正しく接続されていません。	本機とUSBハードディスク間のケーブルが正しく接続されていることを確認してください。	P56
	USBハードディスクの電源が入っていません。	USBハードディスクの電源が入っていることを確認してください。	—
	USBハードディスクが本機に対応していません。	本機でご利用いただけるUSBハードディスクは、当社が動作確認を行った、USB3.0規格に対応したUSBハードディスクです。	P56
	本機の前面USB端子にハードディスクが接続されています。	録画用のUSBハードディスク、USBハブは必ず本機背面のUSB端子に接続してください。	P56
インターネットに接続できない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	P21
		ケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	—
YouTube が視聴できない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	P21
		ケーブルモデムやルーター等のLINKランプを確認してください。	—
	本機の設定日付／時刻が、実際の日付／時刻とずれています。	本機の日付／時刻の設定にずれがないか確認してください。日付／時刻がずれているようであれば「基本設定」>「設定」>「日付と時刻」>「日付と時刻の自動設定」を確認してください。 設定が“オフ”であれば、“オン”に変更してください。	—

現象	原因	対処	参照先
番組表が取得できない	本機と周辺機器が正しく接続されていません。	接続している端子が正しいか確認してください。	P20～23
	本機の設定日付／時刻が、実際の日付／時刻とずれています。	日付／時刻がずれているようであれば「基本設定」>「設定」>「日付と時刻」>「日付と時刻の自動設定」を確認してください。 設定が“オフ”であれば、“オン”に変更してください。	—
動作がおかしい	本機のソフトウェアが古いです。	本機のソフトウェアを最新にアップデートしてください。	P130
	テレビメニューなどのアプリが古いです。	テレビメニューなどを最新にアップデートしてください。	P131
	付属リモコンの制御プログラムが古いです。	リモコンの制御プログラムを最新にアップデートしてください。	P131
	Android TVに搭載されているアプリが古いです。	Google アカウントでログインしてください。一部のアプリが自動で最新の状態にアップデートされます。	P34

メッセージ表示一覧

本機では状況に応じてメッセージをお伝えします。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
録画失敗時のメッセージ（予約失敗履歴）	
録画用ハードディスクが接続されていないか、登録されていません。接続または設定を確認してから再度お試しください。	録画用ハードディスクが接続されていない状態として扱われています。本機とUSBハードディスクの接続状態をご確認ください。
CASカードの異常が検出されました。CASカードを抜き差ししてから再度お試しください。	本機でCASカードが読み込めない状態となっています。ICカードの差し込む方向を間違えている場合や、差し込みが十分ではない場合にも、このメッセージが表示されます。本機へのICカード挿入状態をご確認ください。
チャンネルが契約されていません。チャンネルが視聴できるかご確認ください。	番組を視聴するために契約が必要な場合は、このメッセージが表示されます。視聴できるようにするためには、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
録画用ハードディスクの空き容量が不足しました。他の録画を削除するか、別のハードディスクに交換してから再度お試しください。	録画用ハードディスクの容量が一杯で新たに予約できない状況です。新たに番組を録画するためには、録画物を削除してください。
録画用ハードディスクの最大録画件数を超えました。他の録画を削除するか、別のハードディスクに交換してから再度お試しください。	録画物が最大数までUSBハードディスクに登録されているため、新たに録画できない状況です。新たに録画するには、不要な録画物を削除してから録画してください。
録画予約時のメッセージ	
このチャンネルは未契約につき、録画/視聴が許可されていない番組です。他のチャンネルを選択してください。	契約が必要なチャンネルです。視聴／予約する場合には、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
予約番組数が上限に達したため予約登録できません。	これ以上予約できない状態となっています。予約が実行されるか、予約を削除してから再度予約を実行してください。なお、繰り返し番組指定予約と自動録画予約の合計で40件が上限となります。
DMP再生時のメッセージ	
再生中にエラーが発生しました。／タイムアウトしたため再生できませんでした。	同じホームネットワーク内にある他のDLNA対応機器と通信できない状況です。ネットワーク環境をご確認ください。

使用上のご注意

⚠ 警　告

使用上のご注意

- 本機、リモコンやACアダプターの内部に、異物を混入しないでください。
  開口部や隙間から、内部に液体をこぼしたり異物を入れると、ショートや発火の原因となることがあります。
- 不安定な場所に設置しないでください。
  傾いた場所や狭い場所などに置くと、落ちたり倒れたりして、破損やけがの原因となることがあります。
- 本機を水や油など液体のかかる場所へ設置しないでください。漏電による火災や感電の原因となります。
- 電源コンセントはタコ足配線をしないでください。
  タコ足配線は発火の原因となったり、電源使用量がオーバーしてブレーカーが落ちたりし、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。
- 濡れた手で触れないでください。また、濡れた手や汚れた手でケーブルを抜き差ししないでください。
  感電の原因となることがあります。
- 電源コードを電源コンセントに抜き差しするときは、電源コードを持たずにプラグを持って抜き差ししてください。そのとき、プラグにほこりがついていないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。感電やショートによる発火の原因となることがありますので、ぐらぐらする電源コンセントは使用しないでください。また、プラグを抜く際、電源コンセント面に対して真直ぐに抜かないと電源コンセント内の刃受けばねの接触が弱くなり、やがて接触不良となり、発熱の原因となることがあります。
- ACアダプターおよび電源コードは、必ず付属のものを使用してください。
  付属品以外のものを使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- ACアダプターおよび電源コードを、本機以外に使用しないでください。
  火災、感電の原因となることがあります。
- 半年から1年に1回は電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて、点検、清掃を行ってください。プラグにほこりがたまっているときは、すぐに電源コンセントからプラグを抜いて点検、清掃を行ってください。
  プラグ部分にほこりがたまって、火災、感電の原因となることがあります。
- 電源コードや接続ケーブルを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねるなど、しないでください。また、重いものをのせる、踏みつける、挟みこむ、薬品類をかけるなど、しないでください。
  電源コードや接続ケーブルが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- 使用する電圧を間違えないでください。
  定められた電源電圧以外では使用しないでください。感電、発火の原因となることがあります。
- 異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、すぐに使用を中止し、電源コードを抜いてください。
  そのまま使用すると、感電、発火の原因となることがあります。
- 本機を開けて、分解、修理、改造をしないでください。
  感電、やけど、発火の原因となることがあります。また、本機を開けた場合は、保証の対象外となります。
- 電池をショートさせないでください。
  火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を火に投下しないでください。
  破裂、発火の原因となることがあります。
- 電池を濡らさないでください。
  火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を小さなお子さまの手の届く所に置かないでください。
  誤飲による窒息などのおそれがあります。

使用上のご注意

⚠ 警　告

使用上のご注意

- 電池内部の液体が皮膚や目に入ったときは、大量のきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受けてください。
  失明や傷害の原因となることがあります。
- 電池を火のそばやストーブのそばなど高熱の場所での使用、放置をしないでください。
  漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。
- 本機には小さな部品が含まれています。小さなお子さまが飲み込んだりしないようにしてください。
- 本機を梱包するビニール袋を小さなお子さまの手が届く所に置かないでください。
  小さなお子さまがかぶると窒息する恐れがあります。
- 本機、リモコンおよびACアダプターを電子カーペットの上やこたつの中では使用しないでください。
  肌が触れる部分が低温やけどなどになる恐れがあります。
- 本機、リモコンおよびACアダプター、電源コードが著しく変色している場合や、外観に破損がある場合は、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて使用を中止してください。
  火災・感電の原因となることがあります。
- 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。
  ごくまれに筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こされる方がいます。そのような経験のある方は事前に医師と相談してください。
- 自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くに置かないでください。
  本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- 本機、リモコンおよびACアダプターを、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。
  電子機器や心臓ペースメーカなどの誤動作の原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 底面および背面の吸排気口をふさがないでください。
  内部に熱がこもると、火災の原因となることがあります。
- 吸排気口にほこりがたまっている場合は清掃してください。清掃の際は電源を切って、ACアダプターを外した状態で実施してください。
- エアダスターなどの清掃用スプレー（可燃性の物質を含む）を使用しないでください。
- 本機の内部にほこりがたまっている場合は、本機の電源を切り、ACアダプターを外した状態で掃除機などを用いて吸い出してください。その際、本機を分解しないでください。

⚠ 注　意

使用上のご注意

- 本機、リモコンおよびACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。
  内部の温度が上昇し、装置の故障、本機の変形、発火の原因となることがあります。
- 湿度の高い場所での保管や使用はしないでください。
  感電の原因となることがあります。
- 温度差の大きい場所へ移動した場合は、すぐには使用しないでください。
  本機を寒い所から急に暖かい所に移動させたときは、本機内部に結露が発生し、故障の原因となります。
  万一結露した場合は、ACアダプターを抜いた状態で放置し、完全に自然乾燥させてからACアダプターを接続してください。
- 火気に近づけないでください。
  本機の変形によるショート、発火や装置温度の上昇による装置破壊の原因となることがあります。
- 使用中に電源コードを外さないでください。
  また、電源コードに足など引っ掛けないでください。使用中に電源コードが抜けると、設定中の情報を失うことがあります。
- 近くで雷が発生したときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
  近くで雷が落ちた場合は、火災・感電の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。
  絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となることがあります。
- リモコンに電池を入れるときは、電池の(+) (−)を間違わないでください。
  液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- リモコンの電池は新品で使用期限に十分余裕のある電池を使用してください。
  次のような電池を使用した場合は、リモコンの操作ができない可能性があります。
  – 消耗した電池
  – 充電式電池
- リモコンの電池を交換する際は、古い電池と混合せずに 2本とも交換してください。
  また、異なる種類の電池を混用しないでください。
  液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、液漏れ防止のため、リモコンから電池を抜いてください。
- リモコンを保管する際、小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
- テレビの画面に近づきすぎたり、長時間の視聴を行わないでください。
  視力の低下につながる恐れがあります。
- 映像は、部屋を明るくして視聴してください。
  暗所で視聴すると、視力の低下につながる恐れがあります。また、てんかんなどを引き起こす恐れがあります。
- 電池を一般のゴミとして廃棄しないでください。
  お住まいの地域の、自治体の条例に従って破棄してください。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。
  落雷による感電の原因となります。
- 運用中、本機は発熱しますので、本機には長時間触れないでください。
  低温やけどの原因となることがあります。
- 本機の背面のBS／ケーブル入力端子、分配出力端子は運用中、高熱になる場合がありますので、長時間触れないでください。

設置するときのご注意

⚠ 注　意

設置するときのご注意

- 本機をテレビチューナー、DVDプレーヤー、ハードディスクレコーダー、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。
  故障や火災の原因となることがあります。
- 周囲に10cm以上の間隔をあけて設置してください。
  換気が悪くなると本機内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。
- 上にものをのせないでください。また本機を、ものの間に立てて置かないでください。
  変形、破損することがあります。また、換気が悪くなり、本機内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- 縦置きしないでください。故障の原因となることがあります。
- 屋外には設置しないでください。
  屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 温度5℃～40℃・湿度5%～85%で結露しない場所に設置してください。
  温度や湿度がこの範囲を超えると、故障の原因となることがあります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
  内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 水や油などの液体や湯気のかかる場所には設置しないでください。
  故障の原因となることがあります。
- ほこりや小さな金属片の多い場所には設置しないでください。
  故障の原因となることがあります。
- 衝撃のかかる場所には設置しないでください。
  故障の原因となることがあります。
- 接続しているケーブル類を踏まないような場所に設置してください。
  ケーブルを踏むと、感電や故障の原因となることがあります。
- 梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。
  本機内部の温度が上がり、本機の変形、故障、発火の原因となることがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
  故障の原因となることがあります。
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。
  故障の原因となることがあります。
- 天地を逆さまに設置しないでください。無線性能が劣化することがあります。

お願い（その他）

お願い

その他

- 本機をお手入れする際は、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。
  本機の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- 本機やリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。
  変形、変色の原因となることがあります。
- 本機の前面 USB端子のカバーを強く引っ張らないでください。
  カバーの破損、本機の故障、変形の原因となることがあります。
- 次のようなときは、本機の電源をOFFにしたり、ACアダプターを電源コンセントから抜いたりしないでください。
  故障の原因となることがあります。
  – 本機の起動中
  – 本機のファームウェアの更新中
  – リモコンのファームウェアの更新中
  – アプリケーション操作中および操作直後
- 本機、またはACアダプターを樹脂製のものやビニールでコーティングされたもの、熱に弱いものの近くに設置しないでください。
  本機やACアダプター ・近くに設置したものが変形・変色・損傷する可能性があります。
- 携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの充電として、本機のUSB端子を使用しないでください。
- USB対応のヒーター、扇風機、ライトなどの電源として、本機のUSB端子を使用しないでください。

仕様

本体

品名	ケーブルプラスSTB-2	
品番	C02AS5、C02AS5-1	
電源	ACアダプター　入力：AC100V　50Hz～60Hz 出力：DC12V　3.5A	
消費電力	※電源オン 18W 電源オフ時 4W	
デジタル放送	256QAM	受信周波数帯域：90MHz～1000MHz 入力レベル：55～81dBμV（平均値）
	64QAM	受信周波数帯域：90MHz～1000MHz 入力レベル：49～81dBμV（平均値）
	OFDM	受信周波数帯域：90MHz～770MHz 入力レベル：47～81dBμV（平均値）
	PSK	受信周波数帯域：1000MHz～3200MHz 入力レベル：48～81dBμV（平均値）
接続端子	• BS／ケーブル入力端子：F型/75Ω不平衡 • 分配出力端子：F型/75Ω不平衡 • 映像音声出力：HDMI出力端子 • USB：前面　USB2.0 タイプA　×1　※録画非対応 背面　USB3.0 タイプA　×1　※録画用 • LAN：RJ-45コネクタ（1000Base-T/100Base-TX/10Base-T）	
無線	• Wireless LAN：IEEE802.11a/n/ac(5GHz) IEEE802.11b/g/n(2.4GHz) 2×2(2.4G/5GHz) • Bluetooth：4.2（BR/EDR/BLE）	
外形寸法	幅240mm 高さ33mm 奥行き172mm（突起物含まず）	
質量	約600g	
環境条件	温度：5℃～40℃、湿度：5%～85%（結露なきこと）	

Android™

OS	Android™ 11

リモコン

使用電源	DC3V（単3型乾電池2個使用）
操作距離	約10m以内 Bluetooth Low Energy［RF 到達距離：10m］
質量	約115g（電池なし）

• 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
※本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみです。
外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません

GPL・LGPLについて

本機に格納されているプログラムには、GNU General Public License（GPL）（またはGNU Lesser Public License（LGPL））にもとづきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
本機に格納されているプログラムで上記ライセンスが適用されるオープンソースソフトウェアのソースコードはご要望に応じて媒体提供いたします。ただし下記の点をあらかじめご了承ください。
ソースコードの内容などについてのご質問には一切お答えできません。
提供されたソースコードにより作成されるプログラムについては一切の保証をいたしません。
媒体提供の際には別途実費を申し受ける場合があります。
ソースコードの提供期間は本機の生産打ち切り後、概ね3年とさせていただきます。

媒体提供を希望される場合は下記までお問い合わせください。

gpl-1703-91@info.sei.co.jp
住友電気工業株式会社
GPL関連窓口

登録商標について

- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Brands LLCおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- Gガイドは、米国Xperi Inc.および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国Xperi Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。Gガイドが供給する画像は、各著作権者に帰属します。Gガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
- Ethernet®は米国XEROX社の登録商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- Google、Android、Android TV、Chromecast built-in、およびその他のマークは Google LLC の商標です。
- 本機のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- DigiOn、DiXiMは、株式会社デジオンの登録商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- Netflixは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- Amazon、Prime Video及びそれらのロゴは Amazon.com,Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよび・表記については本文中に明記しません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

HEVC Advance™
Covered by patents at patentlist.accessadvance.com

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

電波に関する注意事項

本機および付属の無線方式リモコン(以下、「本機」と略す)は、技術基準適合認証を受けた無線機器を内蔵しています。本機をご使用する際に、無線局の免許は必要ありません。ただし、ご使用にあたっては以下の点にご注意してお取り扱いください。

本機は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書巻末記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

■ 本機は、日本国内でのみ使用できます。
■ 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
- 強い磁気、静電気、電波障害が発生する場所(電子レンジ付近など)
- 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
- 異なる階の部屋同士

■ 本機をコードレス電話機やラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
■ 本機は、技術基準適合認証を受けていますので、本機を分解・改造した場合、本機に貼ってある証明ラベルをはがした場合、法律により罰せられることがあります。
■ 本機に表示した

は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数	2.4GHz帯
DS	変調方式	DS-SS方式
OF		OFDM方式
FH		FH-SS方式
XX		その他の方式
4	想定干渉距離	40m以下
8		80m以下
▬▬▬	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であること。
▬▬▬		全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であること。

無線LAN（Wi-Fi）に関する注意事項

- 最大6.9Gbps（規格値）や最大600Mbps（規格値）は、IEEE802.11の無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- 無線LAN（Wi-Fi）の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。
- 本機は、以下の周波数帯を使用しています。

2.4GHz帯	• 1～13ch　(2412～2472MHz)
5GHz帯	• W52　36/40/44/48ch　(5180～5240MHz) • W53　52/56/60/64ch　(5260～5320MHz) • W56　100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140 ch (5500～5700MHz)

- 本機をW52、W53で使用する場合、屋外で使用は法令により禁止されています。（登録局との通信を除く）

無線LAN（Wi-Fi）ご使用時におけるセキュリティのご注意

無線LAN（Wi-Fi）では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANルーター間で情報をやり取りするため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波は特定の範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティを設定していない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■ 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード、またはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる

■ 不正に侵入される
次のような行為をされてしまう。

行為	内容
情報漏洩	悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す
なりすまし	特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
改ざん	傍受した通信内容を書き換えて発信する
破壊	コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する

本来、無線LAN製品には、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っています。無線LAN製品のセキュリティを設定することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN製品は、工場出荷状態では、セキュリティが設定されていない場合があります。従って、これらの問題発生の可能性を少なくするためにも、無線LAN製品をご使用になる前に、必ずセ

キュリティに関するすべての項目を設定してください。
なお、無線LAN（Wi-Fi）の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますが、ご理解のうえご使用ください。

当社では、お客さまが無線LAN製品のセキュリティ項目を設定しないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティを設定し、本機を使用することをおすすめします。

セキュリティ項目を設定せずに、もしくは無線LAN（Wi-Fi）の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

さくいん

英数字

3桁入力 …… 36, 133
4K映像 …… 42
ACASチップ …… 138
ACアダプター …… 12, 166
Amazon Prime Video …… 116
Android TV ホーム画面 …… 13, 32
Bluetooth対応機器 …… 127
BSアンテナ/ケーブル入力端子 …… 11
BSアンテナ/ケーブル分配出力端子 …… 11
BSアンテナ入力端子 …… 11
BSアンテナ分配出力端子 …… 11
C-CASカード …… 24, 138
DiXiM Play …… 123
DLNA …… 90, 106
DMC …… 90
DMP機能 …… 94
DMR機能 …… 93
DMS機能 …… 92, 107
Google アカウント …… 34
Google アシスタント(横断検索) …… 18
HDMIケーブル …… 20
HDMI出力解像度 …… 100
HDMI端子 …… 11
HDMI連携機能 …… 125
ICカード挿入口 …… 10
ICカードの挿入 …… 24
ICカードのテスト …… 138
LAN端子 …… 11, 21
LAN録画 …… 63, 91
Netflix …… 116
OS起動時の表示画面 …… 98
USB端子 …… 10, 11
USBハードディスク …… 56
Web脅威対策 …… 145
Webフィルタ …… 145
YouTube …… 115

あ

アイコン一覧 …… 143
アプリアップデート …… 131
アプリ(アプリケーション) …… 117, 119, 123
暗証番号 …… 136, 137
アンペアリング(解除) …… 17
インターネット(接続) …… 21
インターネット(ブラウザアプリ) …… 113
ウイルスバスター for au …… 145
お気に入り …… 13, 114
お気に入りワード …… 53
お知らせ …… 31
おすすめ番組 …… 55
オフタイマー …… 41
音声切換 …… 38, 40
音声番組検索 …… 49

か

過去放送番組 …… 45
カテゴリー検索 …… 72
カテゴリー名検索 …… 71
関連番組 …… 55
機器登録 …… 59
キャスト機能 …… 124
緊急警報放送受信設定 …… 101
繰り返し録画 …… 66
ケーブル入力端子 …… 11
ケーブルプラスRemote …… 119
ケーブル分配出力端子 …… 11
現在放送中番組 …… 38

さ

再スキャン(チャンネル設定) …… 97
削除(録画予約) …… 78
サブメニュー …… 13, 40, 48
システムアップデート …… 130
視聴可能年齢 …… 39, 137
視聴予約 …… 45
自動録画予約 …… 73
字幕設定 …… 133
字幕表示 …… 38
ジャンル検索 …… 70
受信状況 …… 41
消去(録画番組) …… 81, 84
状態ランプ …… 10, 148
初期化(USBハードディスク) …… 62
初期化(本機設定データ) …… 139
信号切換 …… 40
人物名検索 …… 71
設置方法 …… 14
選局対象 …… 133

た

タイムアウト設定 …… 134
タイムシフト …… 76
ダビング …… 108
地域設定 …… 98
チャンネルスキップ設定 …… 136
チャンネルアップダウン …… 36, 133

チャンネル設定……96
チャンネルボタン……10
チャンネルマスキング……99
データの初期化……139
データ放送……13, 39
デフォルト録画先……60, 102
デフォルト録画モード……103
テレビエリア……35
テレビメニュー……13, 25
電源入力端子……11
電源ボタン……10
電源ランプ……10, 148
同時動作について……146

な

ネットランプ……10, 148
ネットワーク関連設定……104

は

番組詳細(テレビ放送)……40
番組表(EPG)……13, 43
表示ランプ……148
フォルダ……82
フォルダ編集……88
複数消去(録画番組)……86, 95
複数ダビング……87
複数録画モード変更……87
フリーワード検索……70
プレビュー画面……25
ペアリング(登録)……16
ペアリングボタン……11
ヘルプ……13, 30
放送切換ボタン……10, 13
ホームネットワーク(DLNA)設定……106
保護／解除(録画番組)……85
本体設定……28
本体設定メニュー……140

ま

マイ検索……75
マイチャンネル……47, 50
見逃し視聴……48
無線LAN(Wi-Fi)……23, 162
無線LANルーター……23
メッセージ表示一覧……152
文字スーパー設定……133
文字入力……128
持ち出し番組……67

や

優先動作について……146

ら

リセットボタン……10
リモート視聴……123
リモート録画予約……120
リモコン……13
リモコンアップデート……131
リモコン操作(再生中)……83
リモコンの使い方……15
録画機能設定……102, 136
録画番組一覧……13, 81
録画番組自動消去……136
録画ボタン設定……136
録画予約……45, 65
録画ランプ……10, 148

わ

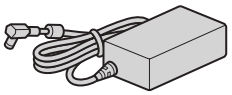
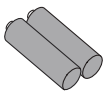
ワンタッチ選局(入力)……36, 133

付属品の確認

設置、接続の前に付属品をご確認ください。

●この取扱説明書やかんたん操作ガイドのイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

●付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

□リモコン　1台 (☞P13) 	□電源コード　1個 (☞P12) 	□ACアダプター　1個 (☞P12) 
□単3型乾電池(リモコン用)　2個 ※試供品　(☞P16) 	□ご利用にあたっての注意事項　1冊 	□かんたん操作ガイド　1冊